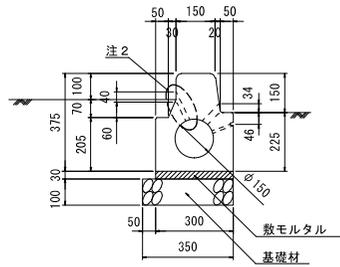


縁石一体型側溝 1型(1)

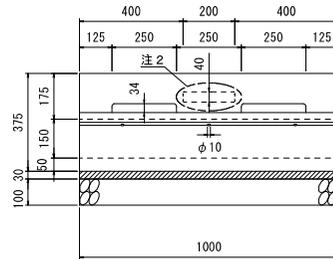
(セミフラット型)
標準部 A 型
(φ150)

(マウントアップ型)
標準部 A 型
(φ150)

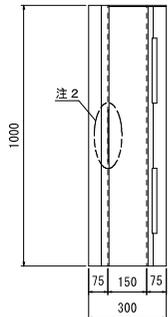
標準施工断面図



標準施工側面図



平面図

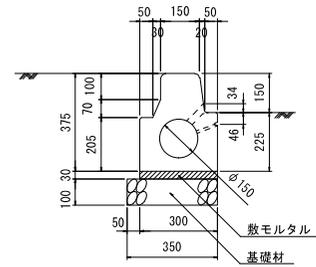


材料表 (10m当たり)

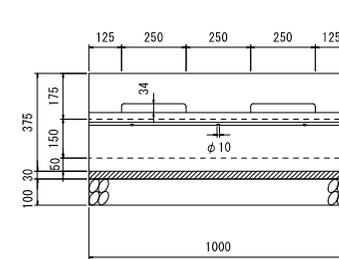
種別	質量(参考) (kg/個)	ブロック (個)	モルタル (m3)	基礎材			
				材料(m3)	型枠(m2)		
φ150	片面集水	通常型	172	10.0	0.09	0.4(0.35)	(2.0)
		ポーラス	148	10.0	0.09	0.4(0.35)	(2.0)
	両面集水	通常型	171	10.0	0.09	0.4(0.35)	(2.0)
		ポーラス	147	10.0	0.09	0.4(0.35)	(2.0)

- 注1. ブロックの数量は、目地(厚7.5mm)を含む。
 2. 両面集水のみ摘要。
 3. 歩道の集水が必要な場合は、両面集水を摘要。
 4. 基礎の () 内は均しコンクリートとしたときの数量。

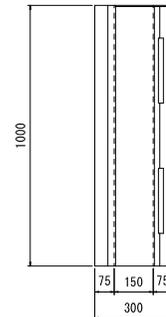
標準施工断面図



標準施工側面図



平面図



材料表 (10m当たり)

種別	質量(参考) (kg/個)	ブロック (個)	モルタル (m3)	基礎材			
				材料(m3)	型枠(m2)		
φ150	片面集水	通常型	172	10.0	0.09	0.4(0.35)	(2.0)
		ポーラス	148	10.0	0.09	0.4(0.35)	(2.0)

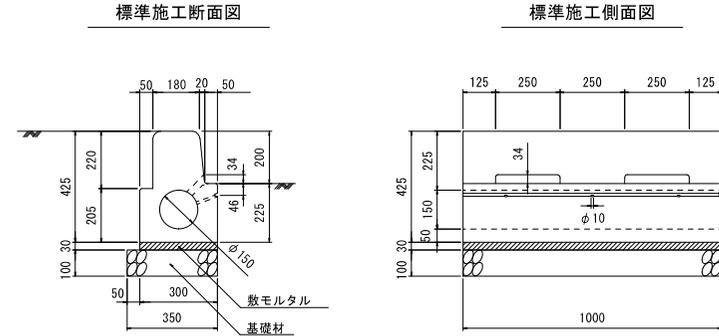
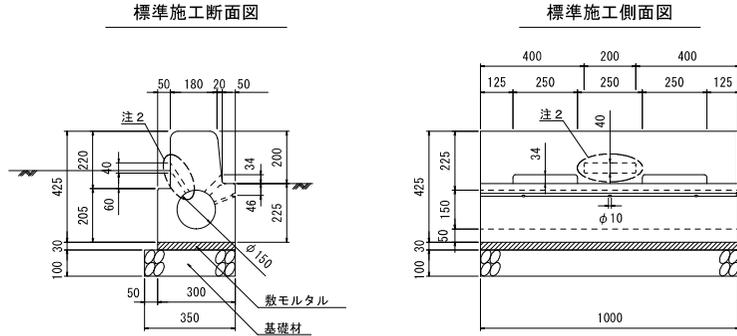
- 注1. ブロックの数量は、目地(厚7.5mm)を含む。
 2. 基礎の () 内は均しコンクリートとしたときの数量。

縁石一体型側溝 1型(1)	
記号	—
図面番号	2-2-2(1)
兵庫 県	

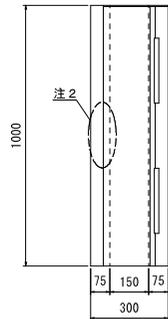
縁石一体型側溝 1型 (2)

(セミフラット型)
標準部B型
(φ150)

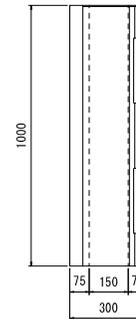
(マウントアップ型)
標準部B型
(φ150)



平面図



平面図



材料表 (10m当たり)

種別	質量(参考) (kg/個)	ブロック (個)	モルタル (m3)	基礎材		
				材料(m3)	型枠(m2)	
φ150	片面集水	通常型	205	10.0	0.09	0.4(0.35) (2.0)
		ポーラス	176	10.0	0.09	0.4(0.35) (2.0)
	両面集水	通常型	204	10.0	0.09	0.4(0.35) (2.0)
		ポーラス	175	10.0	0.09	0.4(0.35) (2.0)

- 注1. ブロックの数量は、目地(厚7.5mm)を含む。
2. 両面集水のみ摘要。
3. 歩道の集水が必要な場合は、両面集水を摘要。
4. 基礎の () 内は均しコンクリートとしたときの数量。

材料表 (10m当たり)

種別	質量(参考) (kg/個)	ブロック (個)	モルタル (m3)	基礎材		
				材料(m3)	型枠(m2)	
φ150	片面集水	通常型	205	10.0	0.09	0.4(0.35) (2.0)
		ポーラス	176	10.0	0.09	0.4(0.35) (2.0)
		通常型	204	10.0	0.09	0.4(0.35) (2.0)

- 注1. ブロックの数量は、目地(厚7.5mm)を含む。
2. 基礎の () 内は均しコンクリートとしたときの数量。

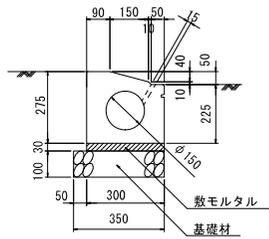
〈参考図〉

縁石一体型側溝 1型(2)	
記号	—
図面番号	2-2-2(2)
兵庫県	

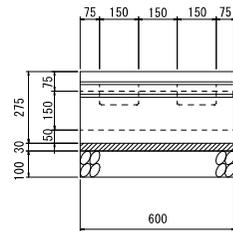
縁石一体型側溝 1型 (3)

車両乗入部
(φ150)

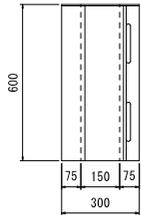
標準施工断面図



標準施工側面図



平面図



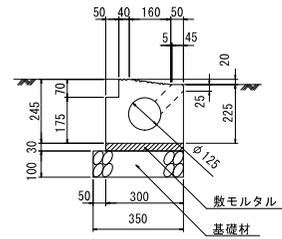
材料表 (10m当たり)

種別	質量(参考) (kg/個)	ブロック (個)	モルタル (m3)	基礎材	
				材料(m3)	型枠(m2)
φ150	通常型	83	16.5	0.09	0.4 (0.35) (2.0)

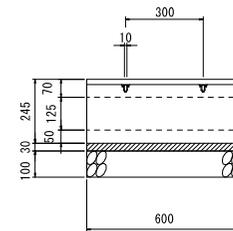
- 注1. ブロックの数量は、目地(厚7.5mm)を含む。
 2. 基礎材の材種及び厚は、乗入れする車種や基礎地盤の状況に応じて別途検討すること。

歩道切下部
(直線部用)

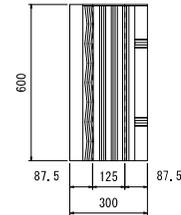
標準施工断面図



標準施工側面図



平面図



寸法及び材料表

種別	質量(参考) (kg/個)	材料表 (10m当たり)			
		ブロック (個)	モルタル (m3)	基礎材	
				材料(m3)	型枠(m2)
直線部用	通常型	74	16.5	0.09	0.4 (0.35) (2.0)

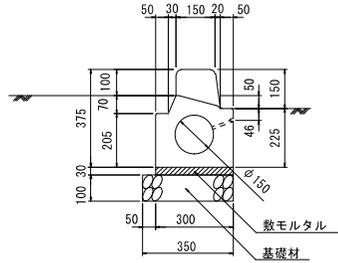
- 注1. ブロックの数量は、目地(厚7.5mm)を含む。
 2. 基礎の () 内は均しコンクリートとしたときの数量。

縁石一体型側溝 1型(3)	
記号	—
図面番号	2-2-2(3)
兵庫県	

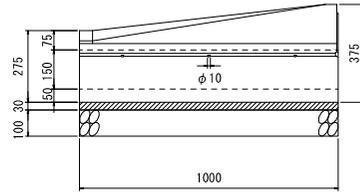
縁石一体型側溝 1型(4)

擦付部 φ150
(標準部 A型—車両乗入部)

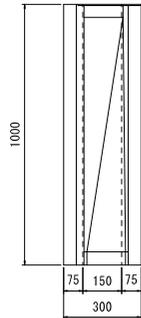
標準施工断面図



標準施工側面図



平面図



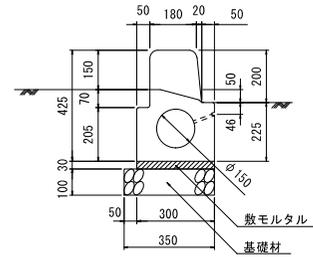
材料表 (10m当たり)

種別	質量(参考) (kg/個)	ブロック (個)	モルタル (m3)	基礎材	
				材料(m3)	型枠(m2)
φ150	通常型	156	10.0	0.09	0.4(0.35) (2.0)

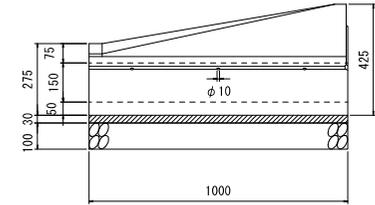
- 注1. ブロックの数量は、目地(厚7.5mm)を含む。
 2. 擦付部は右用・左用がある。(図は右用)
 3. 基礎の () 内は均しコンクリートとしたときの数量。

擦付部 φ150
(標準部 B型—車両乗入部)

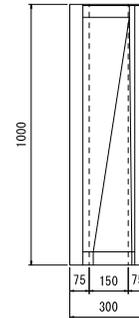
標準施工断面図



標準施工側面図



平面図



材料表 (10m当たり)

種別	質量(参考) (kg/個)	ブロック (個)	モルタル (m3)	基礎材	
				材料(m3)	型枠(m2)
φ150	通常型	174	10.0	0.09	0.4(0.35) (2.0)

- 注1. ブロックの数量は、目地(厚7.5mm)を含む。
 2. 擦付部は右用・左用がある。(図は右用)
 3. 基礎の () 内は均しコンクリートとしたときの数量。

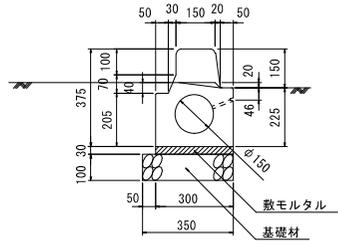
(参考図)

縁石一体型側溝 1型(4)	
記号	—
図面番号	2-2-2(4)
兵 庫 県	

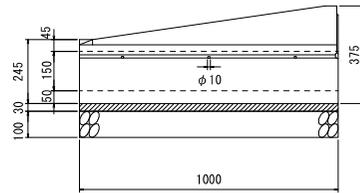
縁石一体型側溝 1型 (5)

擦付部 φ150
(標準部 A型 - 歩道切下部)

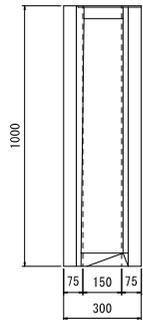
標準施工断面図



標準施工側面図

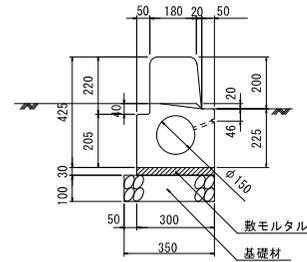


平面図

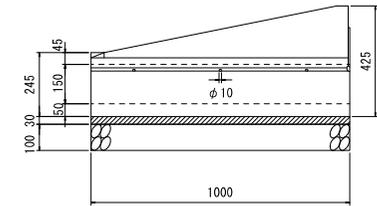


擦付部 φ150
(標準部 B型 - 歩道切下部)

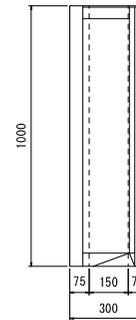
標準施工断面図



標準施工側面図



平面図



材料表 (10m当たり)

種別	質量(参考) (kg/個)	ブロック (個)	モルタル (m3)	基礎材		
				材料(m3)	型枠(m2)	
A型	通常型	154	10.0	0.09	0.4 (0.35)	(2.0)
B型	通常型	170	10.0	0.09	0.4 (0.35)	(2.0)

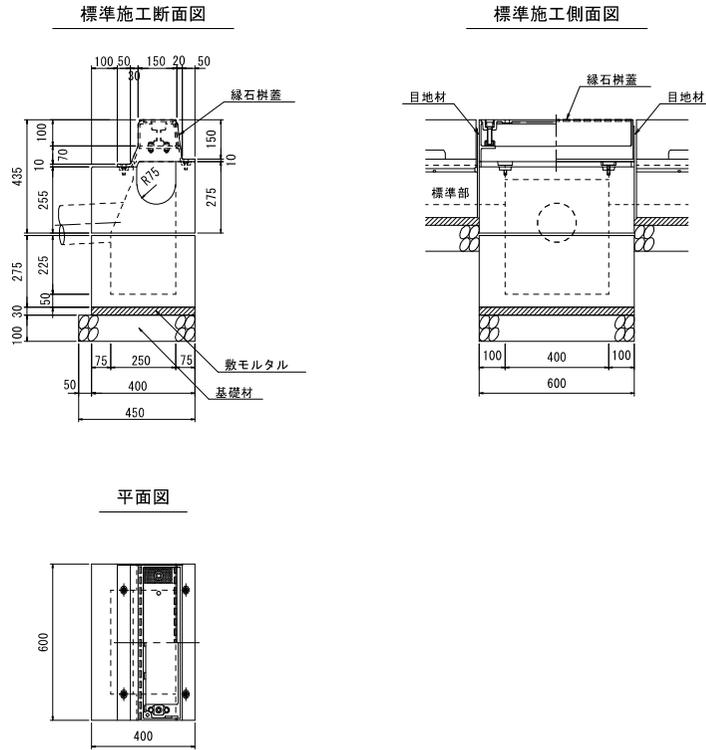
- 注1. ブロックの数量は、目地(厚7.5mm)を含む。
 2. 擦付部は右用・左用がある。(図は右用)
 3. 基礎の () 内は均しコンクリートとしたときの数量。

〈参考図〉

縁石一体型側溝 1型(5)	
記号	—
図面番号	2-2-2(5)
兵 庫 県	

縁石一体型側溝 1型 (6)

縁石樹
(A型φ150)

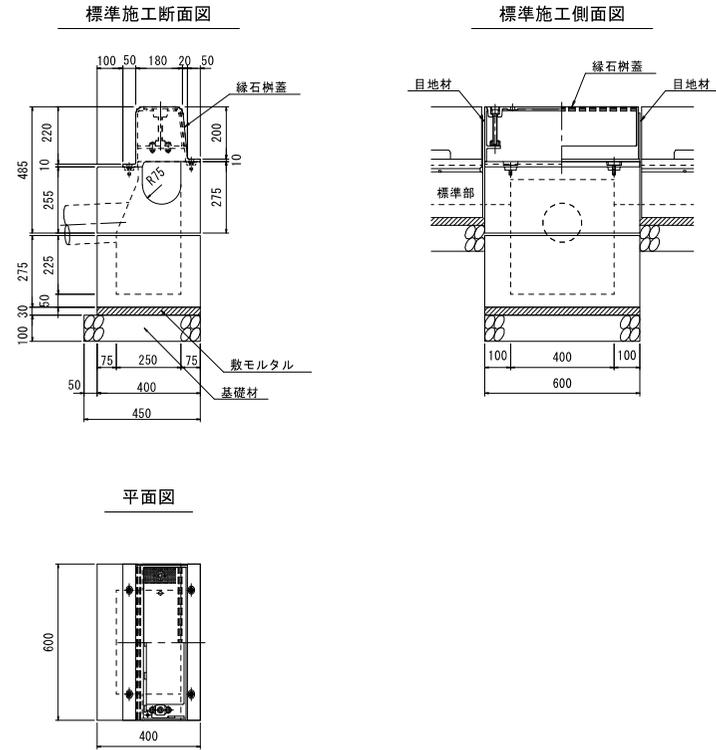


材料表 (10箇所当たり)

種別	質量(参考) (kg/個)		樹 (個)	モルタル (m3)	基礎材	
	通常型	215			材料(m3)	型枠(m2)
φ150	通常型	215	10.0	0.07	0.3(0.27)	(2.1)

- 注1. 樹の数量は、目地(厚7.5mm)を含む。
- 2. 質量には縁石樹蓋を含む。
- 3. 基礎の () 内は均しコンクリートとしたときの数量。

縁石樹
(B型φ150)



材料表 (10箇所当たり)

種別	質量(参考) (kg/個)		樹 (個)	モルタル (m3)	基礎材	
	通常型	223			材料(m3)	型枠(m2)
φ150	通常型	223	10.0	0.07	0.3(0.27)	(2.1)

- 注1. 樹の数量は、目地(厚7.5mm)を含む。
- 2. 質量には縁石樹蓋を含む。
- 3. 基礎の () 内は均しコンクリートとしたときの数量。

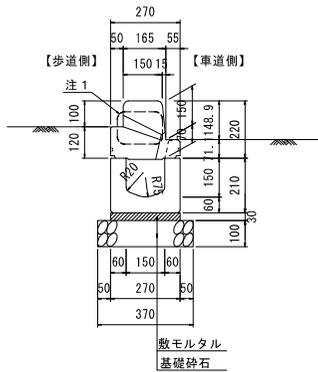
(参考図)

縁石一体型側溝 1型(6)	
記号	—
図面番号	2-2-2(6)
兵庫 県	

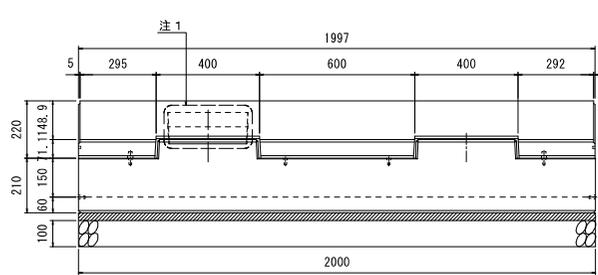
縁石一体型側溝 2型(1)

標準部 A 型 (150×150)
L=2000

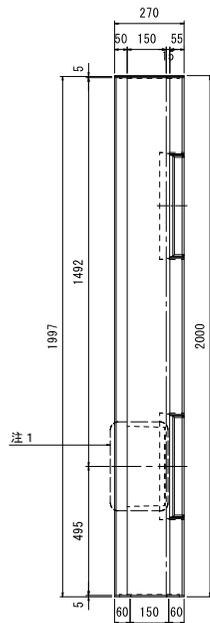
標準施工断面図



標準施工側面図



平面図



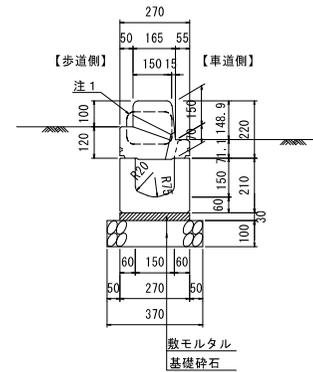
材料表 (10m当たり)

種別	質量(参考) (kg/個)	ブロック (個)	モルタル (m3)	基礎材	
				材料 (m3)	型枠 (m2)
本体	蓋版	177	0.08	0.4 (0.37)	(2.0)
基本 L=2m	基本 L=2m	199	0.08	0.4 (0.37)	(2.0)
	基本 L=2m (歩道側集水孔有り)	196	0.08	0.4 (0.37)	(2.0)

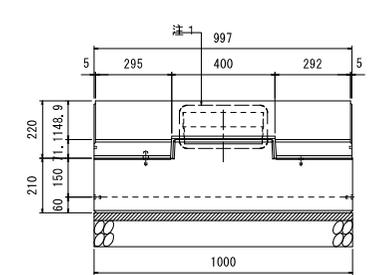
- 注1. 歩道側集水孔有りのみ適用
2. 基礎の () 内は均しコンクリートとしたときの数量。

標準部 A 型 (150×150)
L=1000

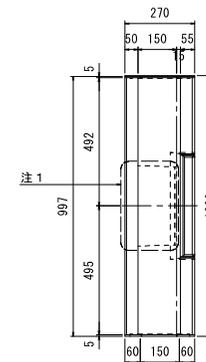
標準施工断面図



標準施工側面図



平面図



材料表 (10m当たり)

種別	質量(参考) (kg/個)	ブロック (個)	モルタル (m3)	基礎材	
				材料 (m3)	型枠 (m2)
本体	蓋版	89	0.08	0.4 (0.37)	(2.0)
基本 L=1m	基本 L=1m	100	0.08	0.4 (0.37)	(2.0)
	基本 L=1m (歩道側集水孔有り)	96	0.08	0.4 (0.37)	(2.0)

- 注1. 歩道側集水孔有りのみ適用
2. 基礎の () 内は均しコンクリートとしたときの数量。

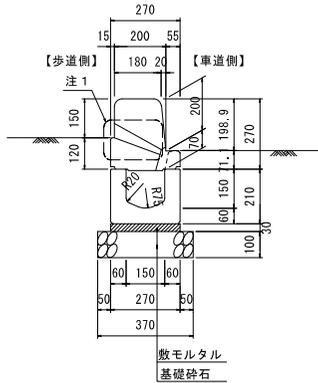
(参考図)

縁石一体型側溝 2型(1)	
記号	—
図面番号	2-2-2(7)
兵庫県	

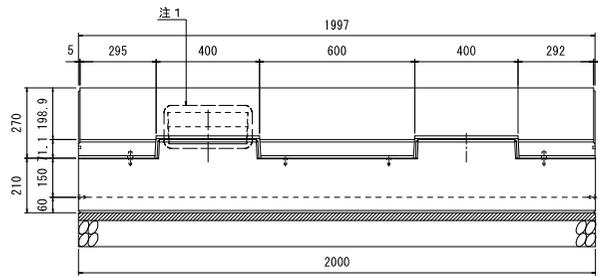
縁石一体型側溝 2型 (2)

標準部B型 (150×150)
L=2000

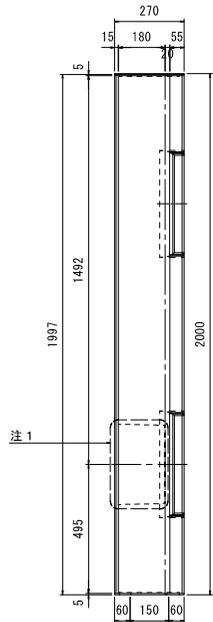
標準施工断面図



標準施工側面図



平面図



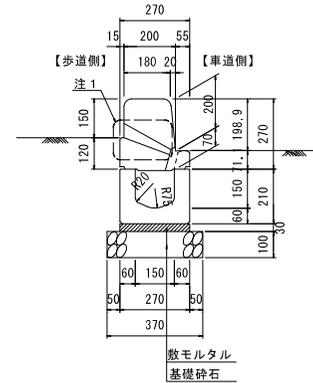
材料表 (10m当たり)

種別	質量(参考) (kg/個)	ブロック (個)	モルタル (m3)	基礎材	
				材料(m3)	型枠(m2)
本体	蓋版				
基本 L=2m	基本 L=2m	256	5.0	0.08	0.4(0.37) (2.0)
	基本 L=2m (歩道側集水孔有り)	177	251	5.0	0.08

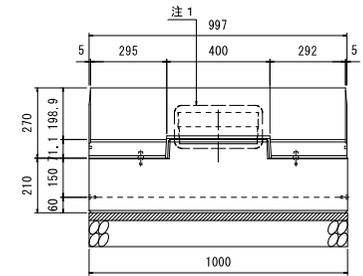
- 注1. 歩道側集水孔有りのみ適用
 2. 基礎の () 内は均しコンクリートとしたときの数量。

標準部B型 (150×150)
L=1000

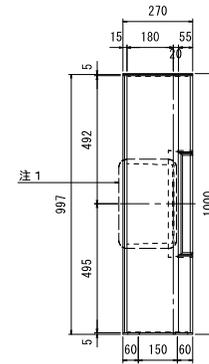
標準施工断面図



標準施工側面図



平面図



材料表 (10m当たり)

種別	質量(参考) (kg/個)	ブロック (個)	モルタル (m3)	基礎材	
				材料(m3)	型枠(m2)
本体	蓋版				
基本 L=1m	基本 L=1m	128	10.0	0.08	0.4(0.37) (2.0)
	基本 L=1m (歩道側集水孔有り)	89	123	10.0	0.08

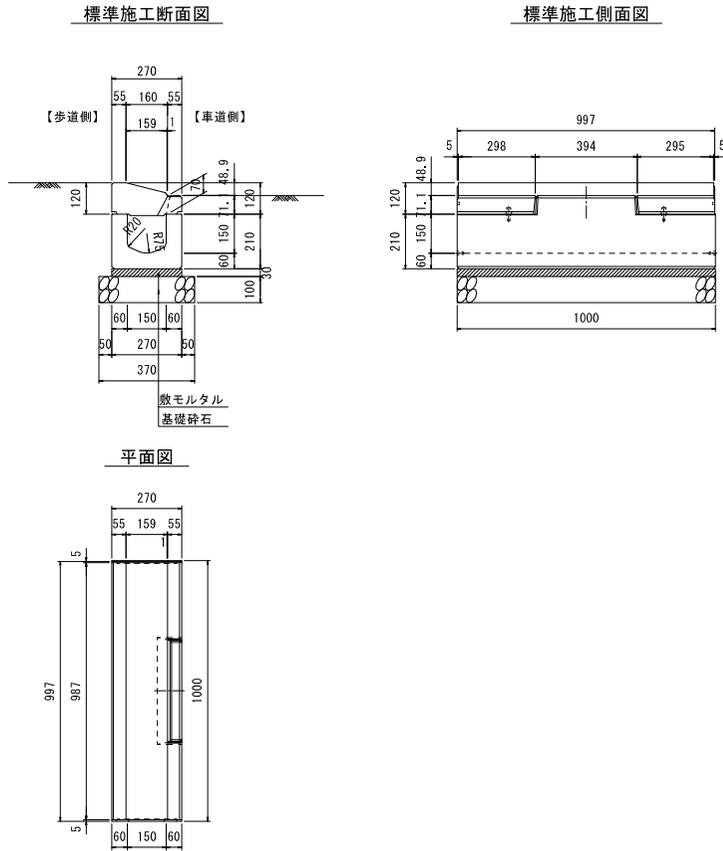
- 注1. 歩道側集水孔有りのみ適用
 2. 基礎の () 内は均しコンクリートとしたときの数量。

(参考図)

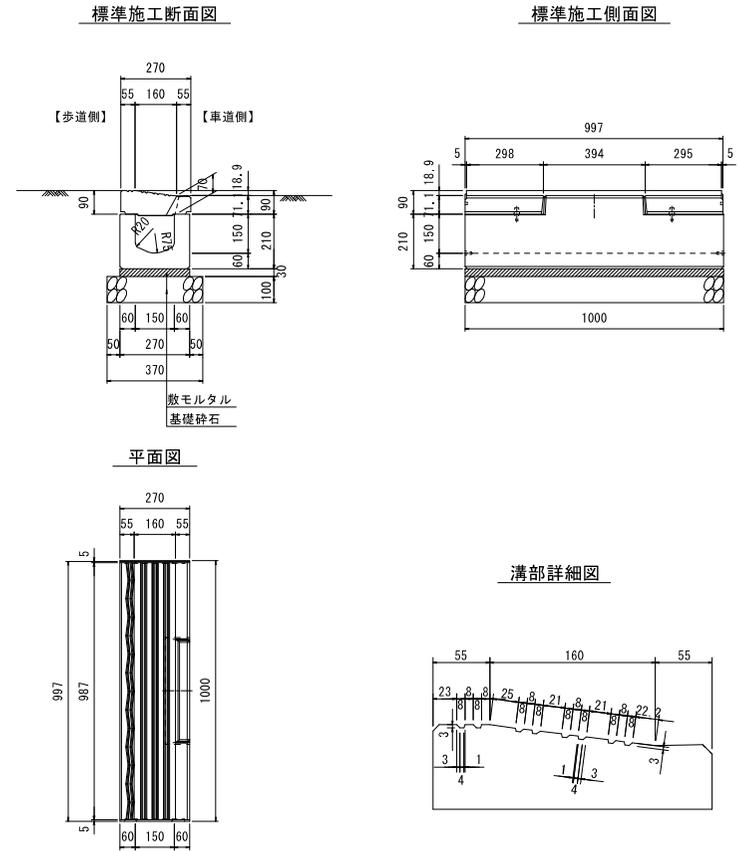
縁石一体型側溝 2型(2)	
記号	—
図面番号	2-2-2(8)
兵庫 県	

縁石一体型側溝 2型 (3)

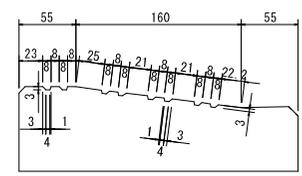
車両乗入部 (150×150)



歩道切下部 (150×150)



溝部詳細図



材料表 (1.0m当たり)

種別	質量(参考) (kg/個)	ブロック (個)	モルタル (m3)	基礎材	
				材料(m3)	型枠(m2)
本体	89	10.0	0.08	0.4(0.37)	(2.0)
基本 L=1m	59				

注1. 歩道側集水孔有りのみ適用
 2. 基礎の () 内は均しコンクリートとしたときの数量。

材料表 (1.0m当たり)

種別	質量(参考) (kg/個)	ブロック (個)	モルタル (m3)	基礎材	
				材料(m3)	型枠(m2)
本体	89	10.0	0.08	0.4(0.37)	(2.0)
基本 L=1m	48				

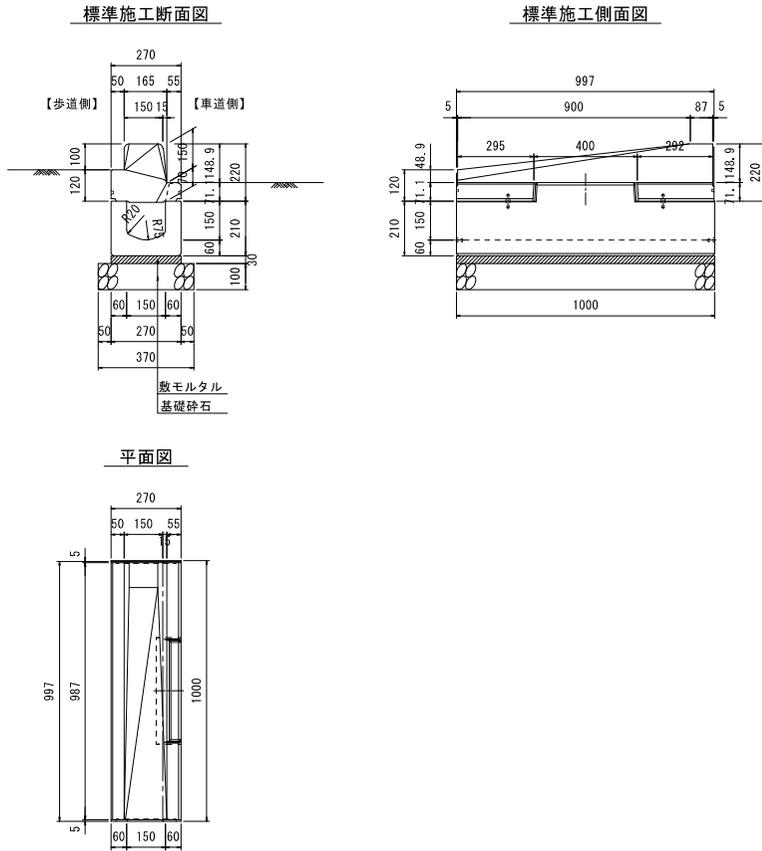
注1. 歩道側集水孔有りのみ適用
 2. 基礎の () 内は均しコンクリートとしたときの数量。

(参考図)

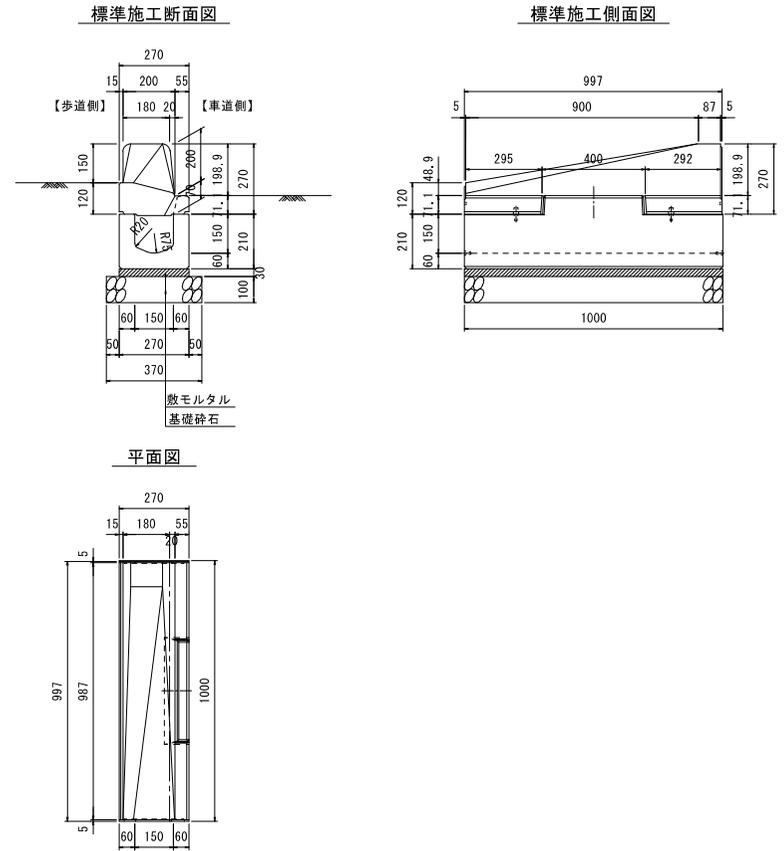
縁石一体型側溝 2型(3)	
記号	—
図面番号	2-2-2(9)
兵庫 県	

縁石一体型側溝 2型 (4)

擦付部 (150×150)
(標準部A型—車両乗入部)



擦付部 (150×150)
(標準部B型—車両乗入部)



材料表 (10m当たり)

種別	質量(参考) (kg/個)	ブロック (個)	モルタル (m3)	基礎材	
				材料(m3)	型枠(m2)
本体	89	10.0	0.08	0.4(0.37)	(2.0)
基本 L=1m 斜用(車道)-1m	86				

- 注1. 歩道側集水孔有りのみ適用
 2. 擦付部は、右用・左用がある。(図は右用)
 3. 基礎の () 内は均しコンクリートとしたときの数量。

材料表 (10m当たり)

種別	質量(参考) (kg/個)	ブロック (個)	モルタル (m3)	基礎材	
				材料(m3)	型枠(m2)
本体	89	10.0	0.08	0.4(0.37)	(2.0)
基本 L=1m 斜用(車道)-1m	107				

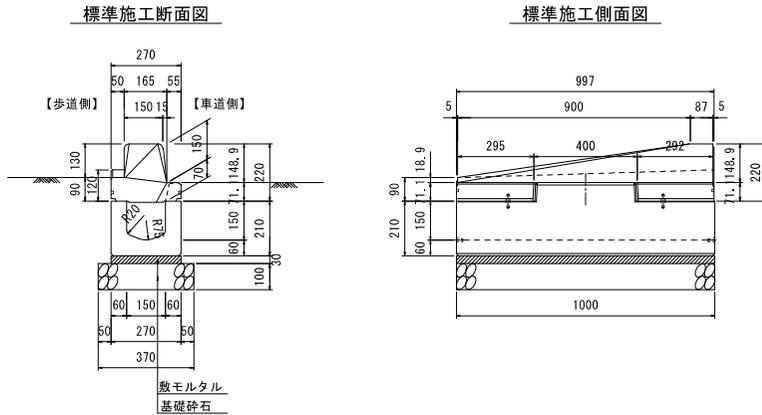
- 注1. 歩道側集水孔有りのみ適用
 2. 擦付部は、右用・左用がある。(図は右用)
 3. 基礎の () 内は均しコンクリートとしたときの数量。

(参考図)

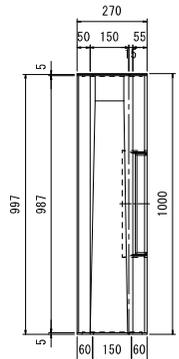
縁石一体型側溝 2型(4)	
記号	—
図面番号	2-2-2(10)
兵 庫 県	

縁石一体型側溝 2型 (5)

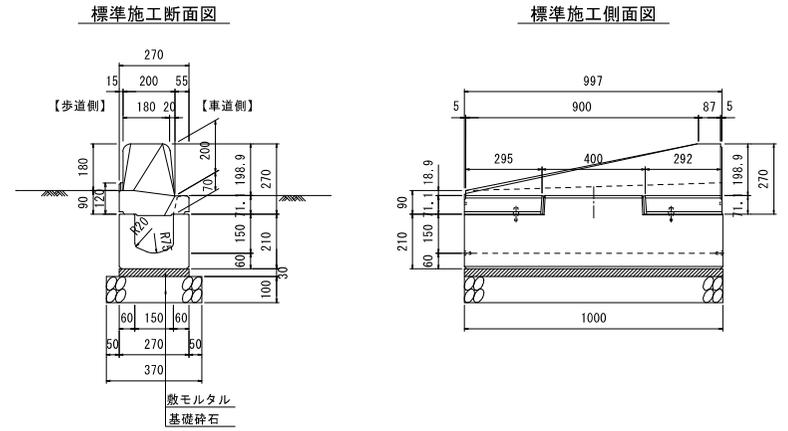
擦付部 (150×150)
(標準部A型-歩道切下部)



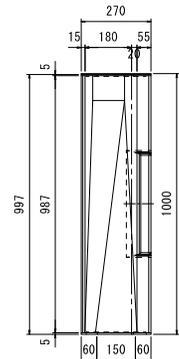
平面図



擦付部 (150×150)
(標準部B型-歩道切下部)



平面図



材料表 (10m当たり)

種別	質量(参考) (kg/個)	ブロック (個)	モルタル (m3)	基礎材	
				材料(m3)	型枠(m2)
本体	89	10.0	0.08	0.4(0.37)	(2.0)
基本 L=1m 斜用(歩道)-1m	84				

- 注1. 歩道側集水孔有りのみ適用
 2. 擦付部は、右用・左用がある。(図は右用)
 3. 基礎の () 内は均しコンクリートとしたときの数量。

材料表 (10m当たり)

種別	質量(参考) (kg/個)	ブロック (個)	モルタル (m3)	基礎材	
				材料(m3)	型枠(m2)
本体	89	10.0	0.08	0.4(0.37)	(2.0)
基本 L=1m 斜用(歩道)-1m	102				

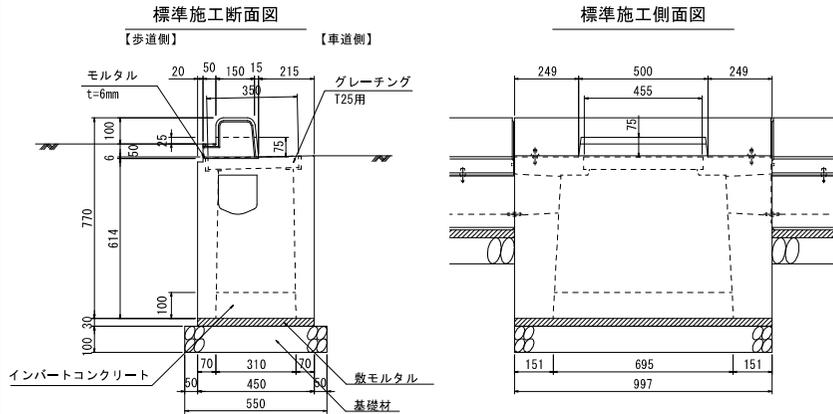
- 注1. 歩道側集水孔有りのみ適用
 2. 擦付部は、右用・左用がある。(図は右用)
 3. 基礎の () 内は均しコンクリートとしたときの数量。

(参考図)

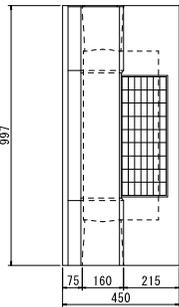
縁石一体型側溝 2型(5)	
記号	—
図面番号	2-2-2(11)
兵 庫 県	

縁石一体型側溝 2型 (6)

車道樹部 A型 (150×150)



平面図

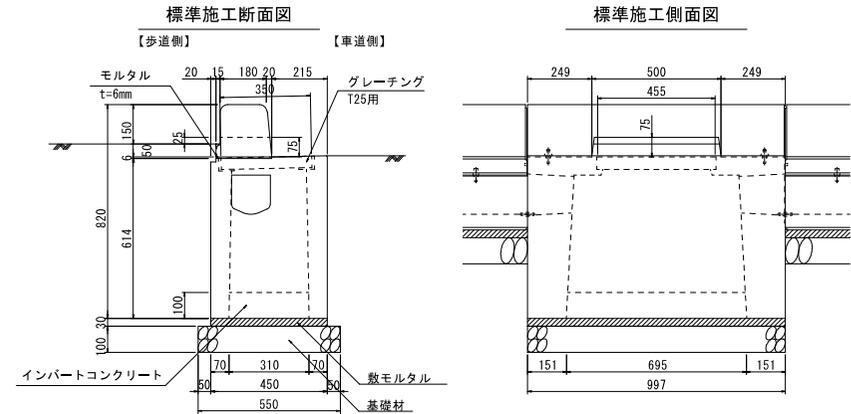


材料表 (10箇所当たり)

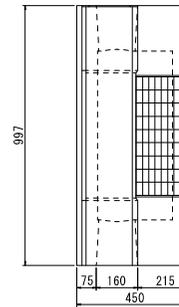
種別	質量(参考) (kg/個)		ブロック (個)	モルタル (m ³)	インパットコンクリート (m ³)	基礎材		
	本体	縁石				材料(m ³)	型枠(m ²)	
本体	縁石	本体	縁石					
車道樹 L=1m	A種 L=1m	358	42	10.0	0.13	0.22	0.5(0.55)	(3.1)

注: 基礎の () 内は均しコンクリートとしたときの数量。

車道樹部 B型 (150×150)



平面図



材料表 (10箇所当たり)

種別	質量(参考) (kg/個)		ブロック (個)	モルタル (m ³)	インパットコンクリート (m ³)	基礎材		
	本体	縁石				材料(m ³)	型枠(m ²)	
本体	縁石	本体	縁石					
車道樹 L=1m	B種 L=1m	358	63	10.0	0.13	0.22	0.5(0.55)	(3.1)

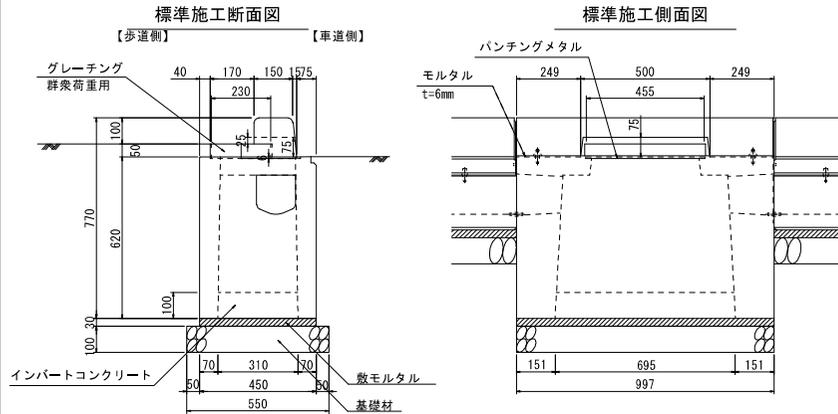
注: 基礎の () 内は均しコンクリートとしたときの数量。

(参考図)

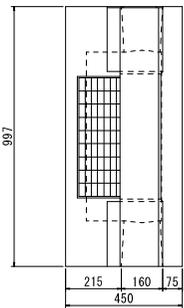
縁石一体型側溝 2型(6)	
記号	———
図面番号	2-2-2(12)
兵庫県	

縁石一体型側溝 2型 (7)

歩道樹部 A型 (150×150)



平面図

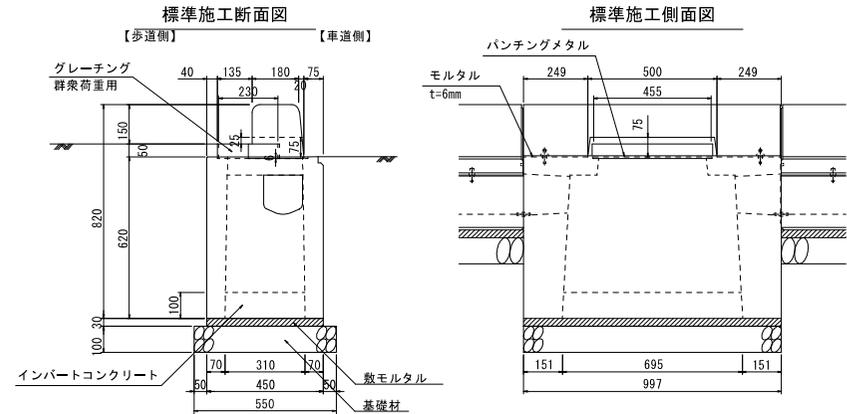


材料表 (10箇所当たり)

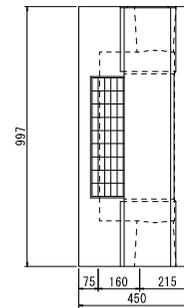
種別	種別	質量(参考) (kg/個)		ブロック (個)	モルタル (m3)	インバートコンクリート (m3)	基礎材	
		本体	縁石				材料(m3)	型枠(m2)
本体	縁石	本体	縁石					
歩道樹 L=1m	A型 L=1m	356	42	10.0	0.13	0.22	0.5(0.55)	(3.1)

注: 基礎の () 内は均しコンクリートとしたときの数量。

歩道樹部 B型 (150×150)



平面図



材料表 (10箇所当たり)

種別	種別	質量(参考) (kg/個)		ブロック (個)	モルタル (m3)	インバートコンクリート (m3)	基礎材	
		本体	縁石				材料(m3)	型枠(m2)
本体	縁石	本体	縁石					
歩道樹 L=1m	B型 L=1m	356	63	10.0	0.13	0.22	0.5(0.55)	(3.1)

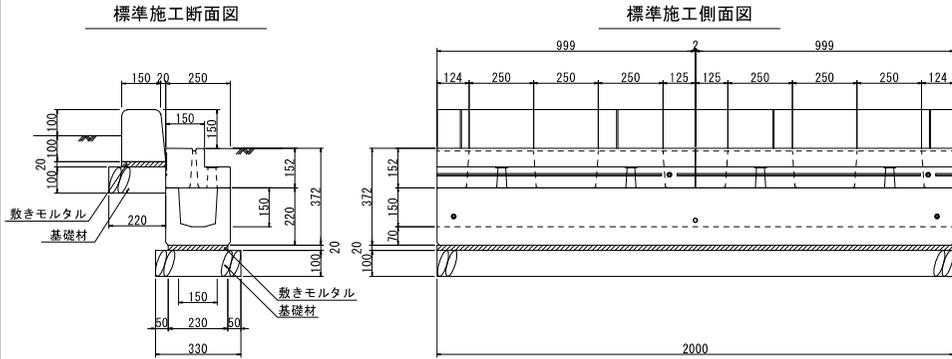
注: 基礎の () 内は均しコンクリートとしたときの数量。

(参考図)

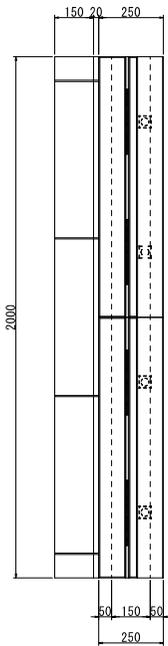
縁石一体型側溝 2型(7)	
記号	———
図面番号	2-2-2(13)
兵庫県	

縁石一体型側溝 3型(1)

(セミフラット型)
標準部A型(駒止めブロックA)
(150型)



平面図

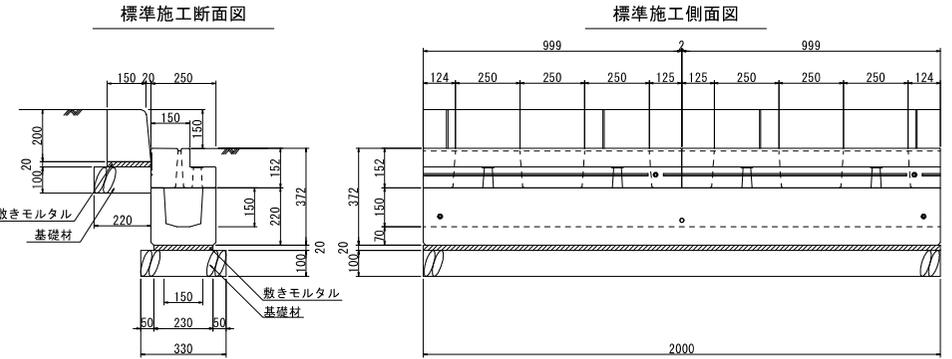


材料表 (10m当たり)

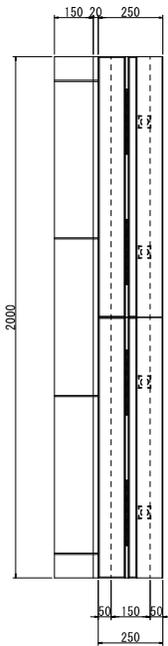
種別	質量(参考) (kg/個)		ブロック (個)	モルタル (m3)	基礎材	
	本体	蓋			材料(m3)	型枠(m2)
基本 150型	本体	160	5.0	0.05	0.3(0.33)	(2.0)
	蓋	67	10.0			
駒止めブロック A 基本	本体	44	16.6	0.03	0.2(0.22)	(1.0)

- 注1. 駒止めブロックの数量は、目地(厚5mm)を含む。
注2. 基礎の()内は均しコンクリートとしたときの数量。

(マウントアップ型)
標準部A型(歩車道境界ブロックA)
(150型)



平面図



材料表 (10m当たり)

種別	質量(参考) (kg/個)		ブロック (個)	モルタル (m3)	基礎材	
	本体	蓋			材料(m3)	型枠(m2)
基本 150型	本体	160	5.0	0.05	0.3(0.33)	(2.0)
	蓋	67	10.0			
歩車道境界ブロック A 基本	本体	44	16.6	0.03	0.2(0.22)	(1.0)

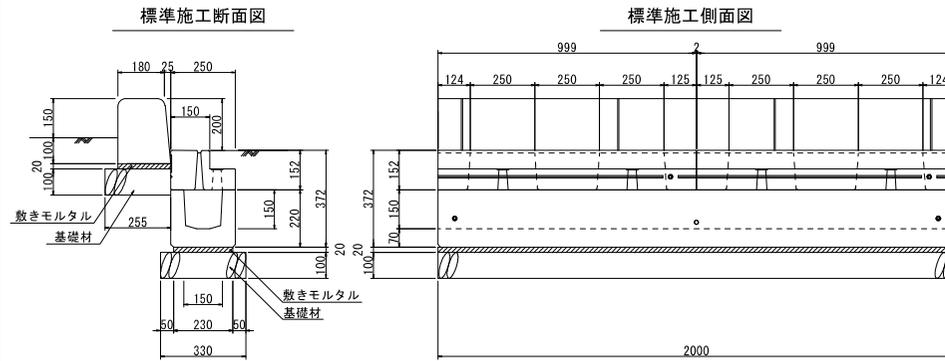
- 注1. 歩車道境界ブロックの数量は、目地(厚5mm)を含む。
注2. 基礎の()内は均しコンクリートとしたときの数量。

(参考図)

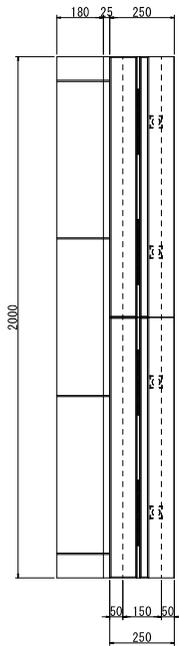
縁石一体型側溝 3型(1)	
記号	—
図面番号	2-2-2(14)
兵 庫 県	

縁石一体型側溝 3型 (2)

(セミフラット型)
標準部B型 (駒止ブロックB)
(150型)



平面図

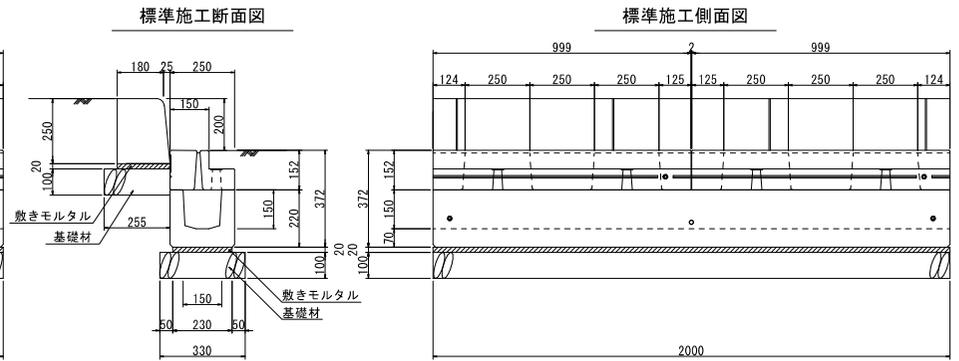


材料表 (10m当たり)

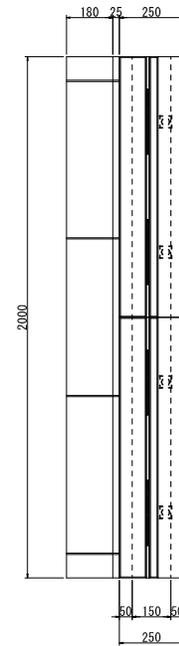
種別	質量(参考) (kg/個)		ブロック (個)	モルタル (m3)	基礎材	
	本体	蓋			材料(m3)	型枠(m2)
基本 150型	本体	160	5.0	0.05	0.3 (0.33)	(2.0)
	蓋	67	10.0			
駒止ブロック B 基本	本体	66	16.6	0.04	0.3 (0.26)	(1.0)

- 注1. 駒止ブロックの数量は、目地(厚5mm)を含む。
注2. 基礎の () 内は均しコンクリートとしたときの数量。

(マウントアップ型)
標準部B型 (駒止ブロックB)
(150型)



平面図



材料表 (10m当たり)

種別	質量(参考) (kg/個)		ブロック (個)	モルタル (m3)	基礎材	
	本体	蓋			材料(m3)	型枠(m2)
基本 150型	本体	160	5.0	0.05	0.3 (0.33)	(2.0)
	蓋	67	10.0			
歩車道境界ブロック B 基本	本体	66	16.6	0.04	0.3 (0.26)	(1.0)

- 注1. 歩車道境界ブロックの数量は、目地(厚5mm)を含む。
注2. 基礎の () 内は均しコンクリートとしたときの数量。

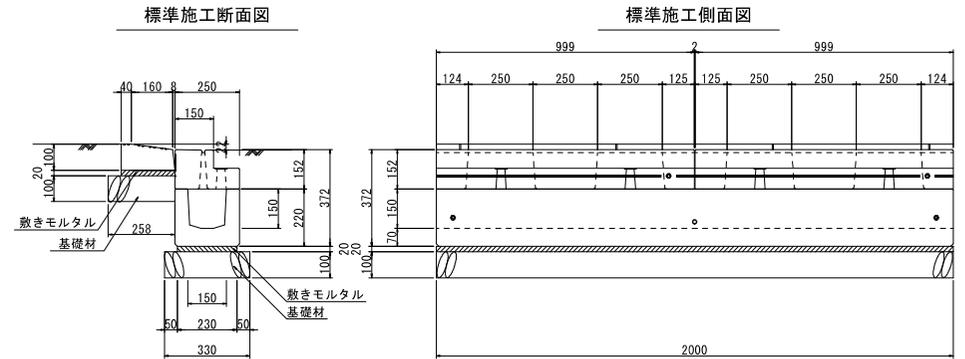
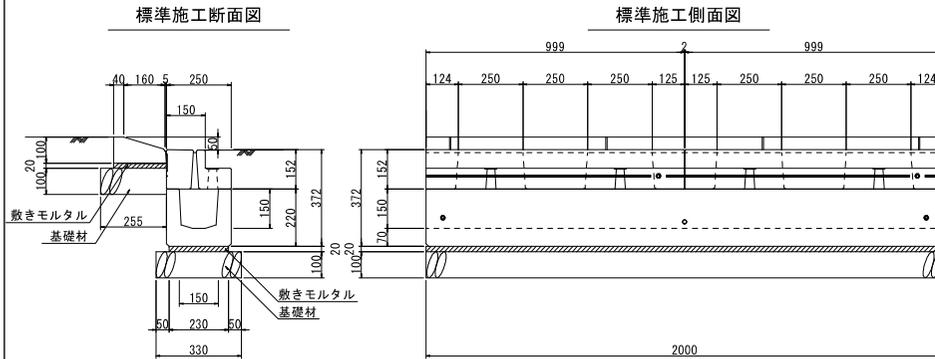
<参考図>

縁石一体型側溝 3型(2)	
記号	—
図面番号	2-2-2(15)
兵庫 県	

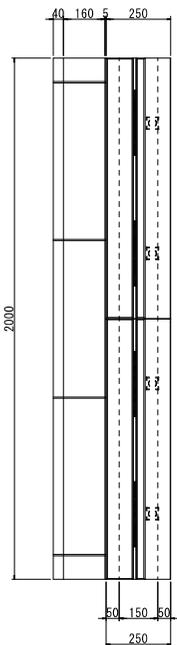
縁石一体型側溝 3型(3)

車両乗り入れ部
(150型)

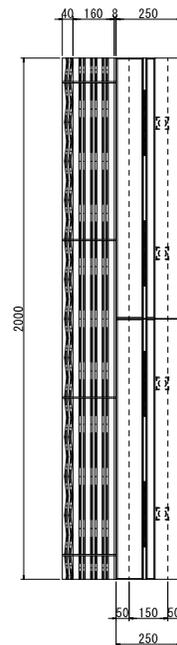
歩道切下部
(150型)



平面図



平面図



材料表 (10m当たり)

種別	質量(参考) (kg/個)		ブロック (個)	モルタル (m ³)	基礎材	
	本体	蓋			材料(m ³)	型枠(m ²)
基本 150型	本体	160	5.0	0.05	0.3 (0.33)	(2.0)
	蓋	67	10.0			
駒止ブロック B 乗り入れ	本体		23	0.04	0.3 (0.26)	(1.0)

- 注1. 駒止ブロックの数量は、目地(厚5mm)を含む。
 2. 基礎の () 内は均しコンクリートとしたときの数量。

材料表 (10m当たり)

種別	質量(参考) (kg/個)		ブロック (個)	モルタル (m ³)	基礎材	
	本体	蓋			材料(m ³)	型枠(m ²)
基本 150型	本体	160	5.0	0.05	0.3 (0.33)	(2.0)
	蓋	67	10.0			
駒止ブロック 切下げ	本体		26	0.04	0.3 (0.26)	(1.0)

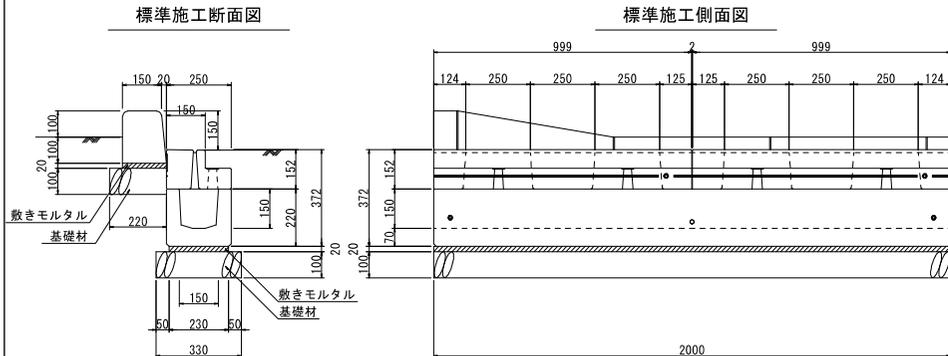
- 注1. 駒止ブロックの数量は、目地(厚5mm)を含む。
 2. 基礎の () 内は均しコンクリートとしたときの数量。

(参考図)

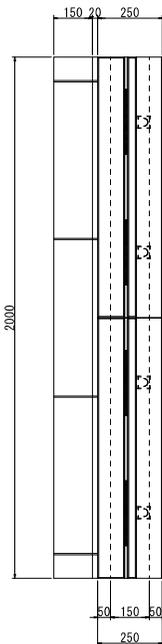
縁石一体型側溝 3型(3)	
記号	—
図面番号	2-2-2(16)
兵 庫 県	

縁石一体型側溝 3型(4)

擦付部 (150型)
(標準部 A 型一車両乗入部)



平面図

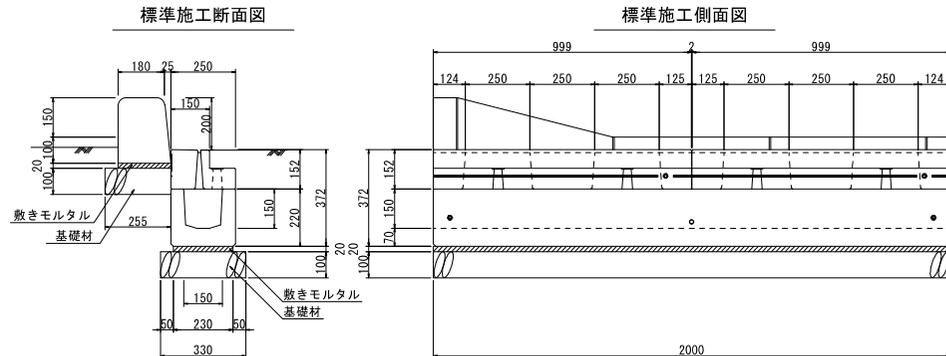


材料表 (10m当たり)

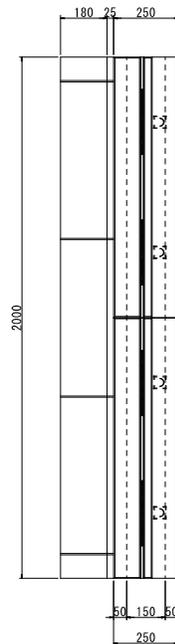
種別	質量(参考) (kg/個)	ブロック (個)	モルタル (m3)	基礎材	
				材料(m3)	型枠(m2)
基本 150型	本体	160	5.0	0.05	0.3(0.33)
	蓋	67	10.0		
駒止ブロック A 擦付部(車両乗入部)	本体	31	-	0.03	0.2(0.22)

- 注 1. 駒止ブロックの数量は、目地(厚5mm)を含む。
 2. 基礎の () 内は均しコンクリートとしたときの数量。
 3. 擦付部は、右用・左用がある。(図面は左用)

擦付部 (150型)
(標準部 B 型一車両乗入部)



平面図



材料表 (10m当たり)

種別	質量(参考) (kg/個)	ブロック (個)	モルタル (m3)	基礎材	
				材料(m3)	型枠(m2)
基本 150型	本体	160	5.0	0.05	0.3(0.33)
	蓋	67	10.0		
駒止ブロック B 擦付部(車両乗入部)	本体	47	-	0.04	0.3(0.26)

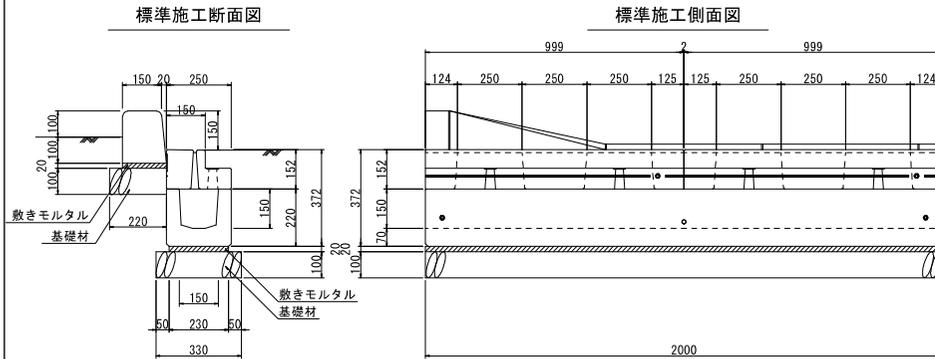
- 注 1. 駒止ブロックの数量は、目地(厚5mm)を含む。
 2. 基礎の () 内は均しコンクリートとしたときの数量。
 3. 擦付部は、右用・左用がある。(図面は左用)

(参考図)

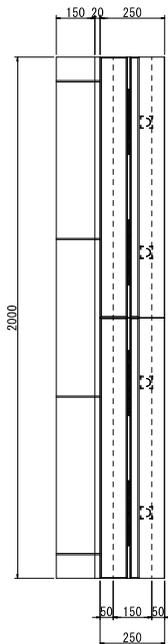
縁石一体型側溝 3型(4)	
記号	—
図面番号	2-2-2(17)
兵 庫 県	

縁石一体型側溝 3型 (5)

擦付部 (150型)
(標準部 A 型一歩道切下部)



平面図

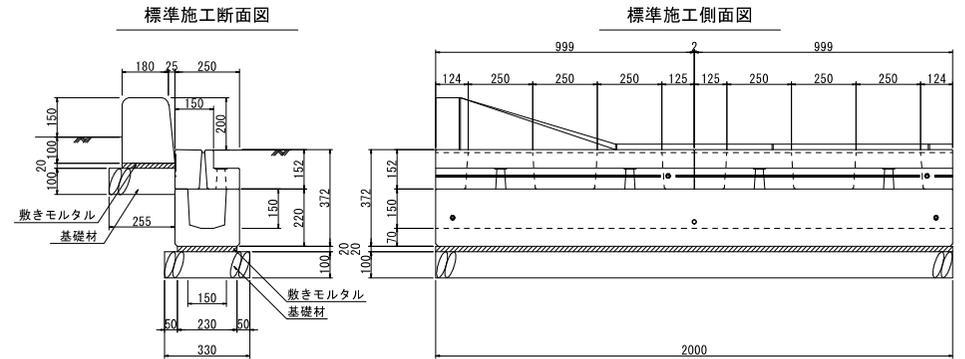


材料表 (10m当たり)

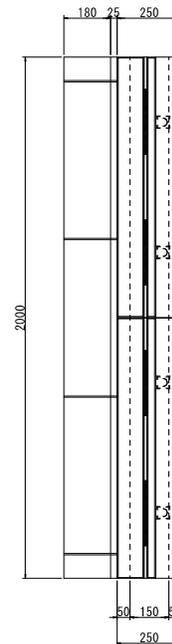
種別	質量(参考) (kg/個)		ブロック (個)	モルタル (m3)	基礎材	
	本体	蓋			材料(m3)	型枠(m2)
基本 150型	本体	160	5.0	0.05	0.3 (0.33)	(2.0)
	蓋	67	10.0			
駒止ブロック A 擦付部(歩道切下部)	本体	31	-	0.03	0.2 (0.22)	(1.0)

- 注1. 駒止ブロックの数量は、目地(厚5mm)を含む。
 2. 基礎の () 内は均しコンクリートとしたときの数量。
 3. 擦付部は、右用・左用がある。(図面は左用)

擦付部 (150型)
(標準部 B 型一歩道切下部)



平面図



材料表 (10m当たり)

種別	質量(参考) (kg/個)		ブロック (個)	モルタル (m3)	基礎材	
	本体	蓋			材料(m3)	型枠(m2)
基本 150型	本体	160	5.0	0.05	0.3 (0.33)	(2.0)
	蓋	67	10.0			
駒止ブロック B 擦付部(歩道切下部)	本体	47	-	0.04	0.3 (0.26)	(1.0)

- 注1. 駒止ブロックの数量は、目地(厚5mm)を含む。
 2. 基礎の () 内は均しコンクリートとしたときの数量。
 3. 擦付部は、右用・左用がある。(図面は左用)

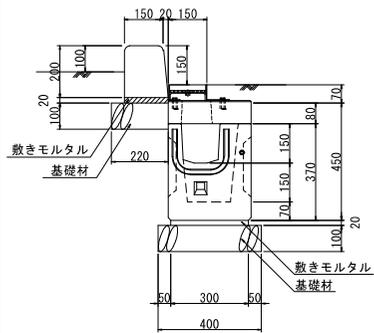
(参考図)

縁石一体型側溝 3型(5)	
記号	—
図面番号	2-2-2(18)
兵庫 県	

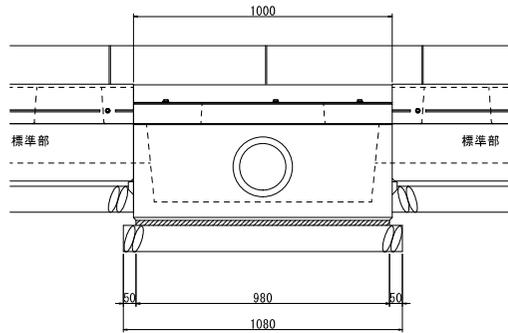
縁石一体型側溝 3型 (6)

柵(駒止ブロックA)
(150型)

標準施工断面図

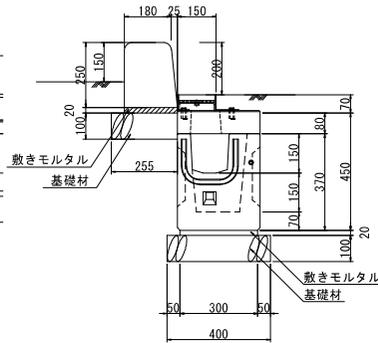


標準施工側面図

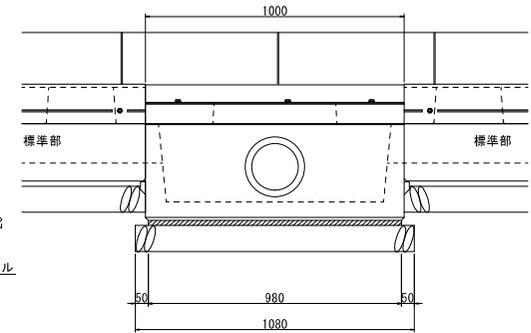


柵(駒止ブロックB)
(150型)

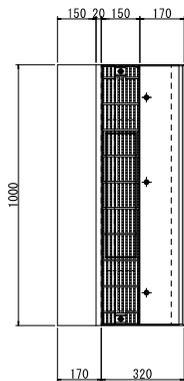
標準施工断面図



標準施工側面図



平面図

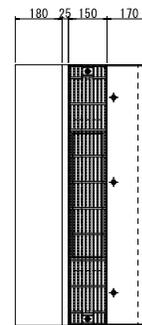


材料表 (10箇所当たり)

種別	質量(参考) (kg/個)	ブロック (個)	モルタル (m3)	基礎材	
				材料(m3)	型枠(m2)
基本 150型柵	本体	147	10.0	0.4 (0.43)	(3.0)
	蓋	50	10.0		
駒止ブロック A 基本	本体	44	16.6	0.2 (0.22)	(1.0)

- 注1. 駒止ブロックの数量は、目地(厚5mm)を含む。
2. 基礎の () 内は均しコンクリートとしたときの数量。

平面図



材料表 (10箇所当たり)

種別	質量(参考) (kg/個)		ブロック (個)	モルタル (m3)	基礎材	
	本体	蓋			材料(m3)	型枠(m2)
基本 150型柵	本体	147	10.0	0.06	0.4 (0.43)	(3.0)
	蓋	50				
駒止ブロック B 基本	本体	66	16.6	0.04	0.3 (0.26)	(1.0)

- 注1. 駒止ブロックの数量は、目地(厚5mm)を含む。
2. 基礎の () 内は均しコンクリートとしたときの数量。

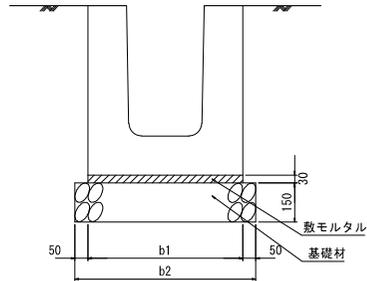
(参考図)

縁石一体型側溝 3型(6)	
記号	—
図面番号	2-2-2(19)
兵庫 県	

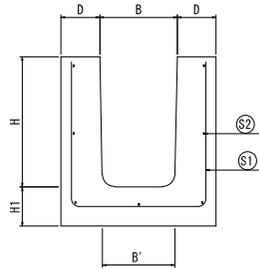
プレキャストU型側溝

標準施工断面図

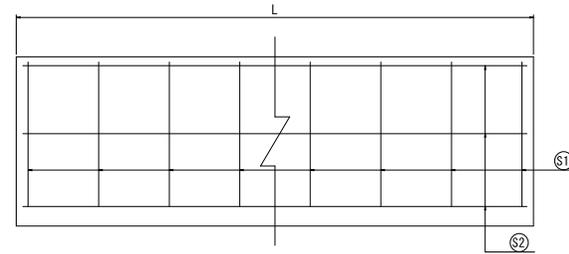
※PGU側溝に使用できる。



断面図



側面図



寸法表及び材料表

記号	呼び名 B×H	寸法表 (mm)								鉄筋表 径×本数		質量(参考) (kg/個) (L=標準長)	材料表 (10m当たり)			
		B	B'	D	H	H1	b1	b2	L (標準長)	①横筋	②縦筋		本体 (本)	モルタル (m ³)	基礎材 材料(m ³) 型枠(m ²)	
PU133	300×300	300	290	150	300	150	600	700	4000	D10×16	D6×7	1,750	2.5	0.18	1.1(1.05)	(3.0)
PU134	300×400	300	287	150	400	150	600	700	4000	D10×16	D6×7	2,040	2.5	0.18	1.1(1.05)	(3.0)
PU135	300×500	300	280	150	500	150	600	700	4000	D10×16	D6×7	2,330	2.5	0.18	1.1(1.05)	(3.0)
PU136	300×600	300	280	150	600	150	600	700	3000	D10×12	D6×9	1,970	3.3	0.18	1.1(1.05)	(3.0)
PU143	400×300	400	390	150	300	150	700	800	4000	D10×16	D6×8	1,900	2.5	0.21	1.2(1.20)	(3.0)
PU144	400×400	400	387	150	400	150	700	800	4000	D10×16	D6×8	2,190	2.5	0.21	1.2(1.20)	(3.0)
PU145	400×500	400	380	150	500	150	700	800	3000	D10×12	D6×8	1,860	3.3	0.21	1.2(1.20)	(3.0)
PU146	400×600	400	380	150	600	150	700	800	3000	D10×12	D6×10	2,080	3.3	0.21	1.2(1.20)	(3.0)
PU147	400×700	400	380	150	700	150	700	800	3000	D10×12	D6×10	2,280	3.3	0.21	1.2(1.20)	(3.0)
PU155	500×500	500	480	150	500	150	800	900	3000	D6×12	D6×8	1,970	3.3	0.24	1.4(1.35)	(3.0)
PU156	500×600	500	480	150	600	150	800	900	3000	D6×12	D6×10	2,180	3.3	0.24	1.4(1.35)	(3.0)
PU157	500×700	500	470	150	700	150	800	900	3000	D6×12	D6×10	2,400	3.3	0.24	1.4(1.35)	(3.0)

注1. PU155, PU156, PU157はPGU(F)型として使用できない。
注2. 基礎の()内は均しコンクリートとしたときの数量。

[適用範囲]

- 活荷重は、一般車両のT-25として道路と平行に載荷する。

[2次製品仕様]

- コンクリート強度

強度・応力度	側溝
設計基準強度 σ_{ck}	24N/mm ² 以上
許容曲げ圧縮応力度 σ_{ca}	8N/mm ²

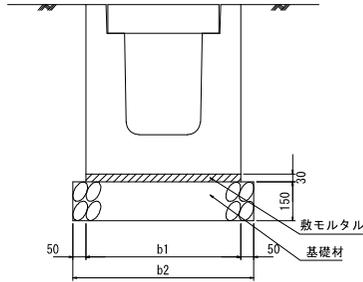
- 鉄筋類

種別	許容引張応力度 σ_{sa}
SD295A	160N/mm ²

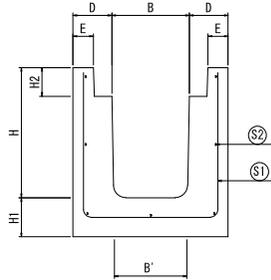
プレキャストU型側溝	
記号	PU100型
図面番号	2-3-1(1)
兵庫県	

プレキャストU型側溝(側溝蓋付)

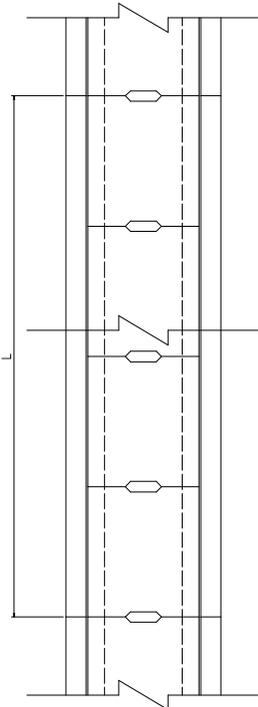
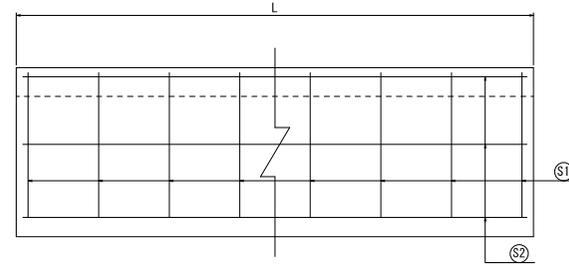
標準施工断面図



断面図



側面図



寸法表及び材料表

記号	呼び名 B×H	寸法表 (mm)										鉄筋表 径×本数		質量(参考) (kg/個) (L=標準長)	材料表 (10m当たり)			
		B	B'	D	E	H	H1	H2	b1	b2	L (標準長)	①横筋	②縦筋		本体 (本)	モルタル (m³)	基礎材 材料(m³) 型枠(m²)	
PU234	300×400	300	290	150	78	400	150	110	600	700	4000	D10×16	D6×7	1.890	2.5	0.18	1.1(1.05)	(3.0)
PU235	300×500	300	287	150	78	500	150	110	600	700	4000	D10×16	D6×7	2.190	2.5	0.18	1.1(1.05)	(3.0)
PU236	300×600	300	280	150	78	600	150	110	600	700	4000	D10×16	D6×9	2.470	2.5	0.18	1.1(1.05)	(3.0)
PU244	400×400	400	390	150	78	400	150	120	700	800	4000	D10×16	D6×8	2.020	2.5	0.21	1.2(1.20)	(3.0)
PU245	400×500	400	387	150	78	500	150	120	700	800	4000	D10×16	D6×8	2.320	2.5	0.21	1.2(1.20)	(3.0)
PU246	400×600	400	380	150	78	600	150	120	700	800	3000	D10×12	D6×8	1.960	3.3	0.21	1.2(1.20)	(3.0)
PU247	400×700	400	380	150	78	700	150	120	700	800	3000	D10×12	D6×10	2.160	3.3	0.21	1.2(1.20)	(3.0)
PU255	500×500	500	487	150	78	500	150	130	800	900	3000	D10×15	D6×8	1.830	3.3	0.24	1.4(1.35)	(3.0)
PU256	500×600	500	480	150	78	600	150	130	800	900	3000	D10×15	D6×10	2.050	3.3	0.24	1.4(1.35)	(3.0)
PU257	500×700	500	480	150	78	700	150	130	800	900	2000	D10×10	D6×10	1.513	5.0	0.24	1.4(1.35)	(3.0)

注1. 基礎の()内は均しコンクリートとしたときの数量。
2. 側溝蓋は、プレキャストU型側溝蓋(NC2系)を使用する。

[適用範囲]

1. 活荷重は、一般車両のT-25として道路と平行に載荷する。

[2次製品仕様]

1. コンクリート強度

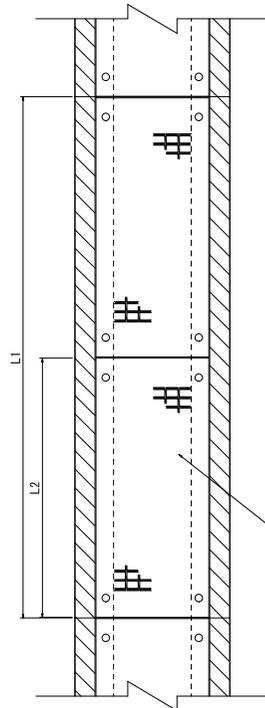
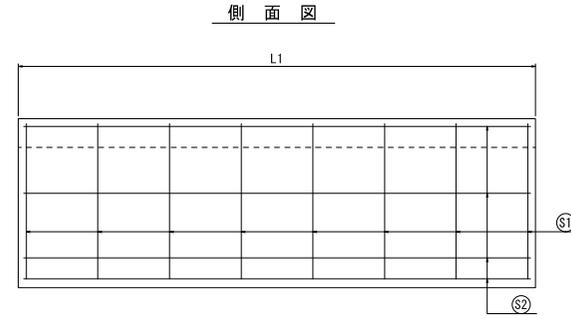
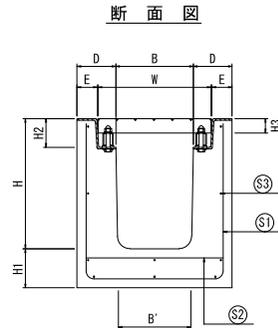
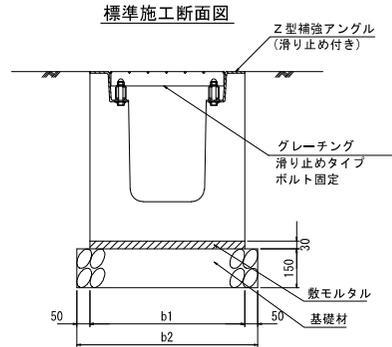
強度・応力度	側溝
設計基準強度 σ_{ck}	24N/mm ² 以上
許容曲げ圧縮応力度 σ_{ca}	8N/mm ²

2. 鉄筋類

種別	許容引張応力度 σ_{sa}
SD295A	160N/mm ²

プレキャストU型側溝(側溝蓋付)	
記号	PU200型
図面番号	2-3-1(2)
兵庫 県	

プレキャストU型側溝(横断用)



寸法表及び材料表

記号	呼び名	寸法表 (単位mm)										鉄筋表			質量(参考) (kg/個) (L=標準長)	グレーチング				材料表 (10m当たり)				
		B×H	B	B'	D	E	H	H1	H2	b1	b2	L1 (標準長)	径×本数			グレーチング寸法(mm)			本体 (本)	モルタル (m ³)	基礎材			
													①横筋	②横筋		③縦筋	質量(参考) (kg/個)	L2			W	H3	質量(参考) (kg/個)	材料(m ³)
PU234-C	300×400	300	290	150	78	400	150	110	600	700	2000	D10×8	D10×8	D6×10	986	T-25	995	436	55	39.9	5.0	0.18	1.1(1.05)	(3.0)
PU235-C	300×500	300	287	150	78	500	150	110	600	700	2000	D10×8	D10×8	D6×10	1,136						5.0	0.18	1.1(1.05)	(3.0)
PU236-C	300×600	300	280	150	78	600	150	110	600	700	2000	D10×8	D10×8	D6×12	1,276						5.0	0.18	1.1(1.05)	(3.0)
PU244-C	400×400	400	390	150	78	400	150	120	700	800	2000	D10×8	D10×8	D6×12	1,052	T-25	995	536	65	53.5	5.0	0.21	1.2(1.20)	(3.0)
PU245-C	400×500	400	387	150	78	500	150	120	700	800	2000	D10×8	D10×8	D6×12	1,202						5.0	0.21	1.2(1.20)	(3.0)
PU255-C	500×500	500	487	150	78	500	150	130	800	900	2000	D10×8	D10×8	D6×12	1,264						5.0	0.24	1.4(1.35)	(3.0)
PU256-C	500×600	500	480	150	78	600	150	130	800	900	2000	D10×8	D10×8	D6×14	1,411	T-25	995	636	90	81.7	5.0	0.24	1.4(1.35)	(3.0)

注1. 基礎の()内は均しコンクリートとしたときの数量。

2. 歩道部は細目を使用する。

目詰まりが懸念される箇所は、目詰まり抑止型を使用する。

3. 質量(参考)にはZ型補強アングルを含む。

[適用範囲]

- 活荷重は、一般車両のT-25として道路の横断方向に載荷する。

[2次製品仕様]

- コンクリート強度

強度・応力度	側溝
設計基準強度 σ_{ck}	24N/mm ² 以上
許容曲げ圧縮応力度 σ_{ca}	8N/mm ²

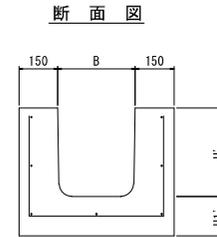
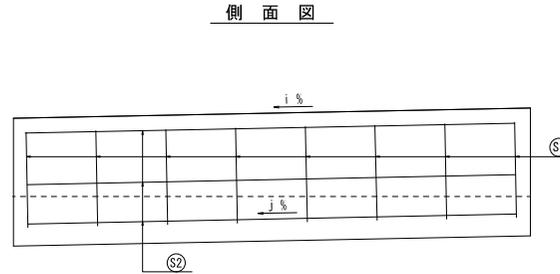
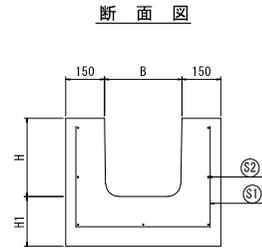
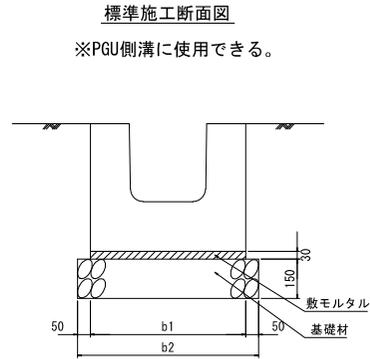
- 鉄筋類

種別	許容引張応力度 σ_{sa}
SD295A	160N/mm ²

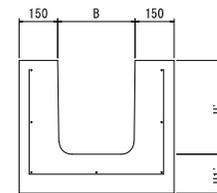
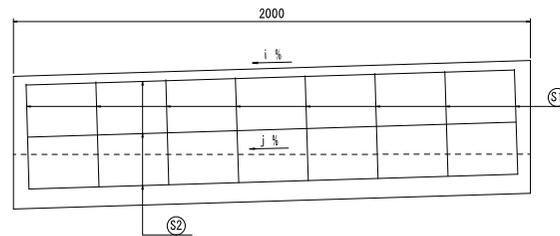
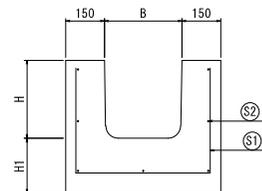
プレキャストU型側溝(横断用)	
記号	PU200-C型
図面番号	2-3-1(3)
兵庫 県	

プレキャストU型階段側溝

道路勾配 $i = 3\% \sim 8\%$, 水路勾配 $j = 1\% \sim 6\%$ に対応



道路勾配 $i = 7\% \sim 13\%$, 水路勾配 $j = 4\% \sim 6\%$ に対応



寸法表及び材料表

記号	寸法表 (単位mm)										鉄筋表		参考質量 (kg)	材料表 (10m当たり)			
	B	j	H	H'	H1	H1'	b1	b2	L	径×本数		本体 (本)		モルタル			
										(S1)横筋	(S2)縦筋			材料 (m ³)	基礎材	型枠 (m ²)	
PU133-K-2	300	i-2	300	340	190	150	600	700	2000	D10×8	D6×7	942	5.0	0.18	1.1(1.05)	(3.0)	
PU133-K-3	300	i-3	300	360	210	150	600	700	2000	D10×8	D6×7	978	5.0	0.18	1.1(1.05)	(3.0)	
PU133-K-7	300	i-7	300	440	290	150	600	700	2000	D10×8	D6×7	1,152	5.0	0.18	1.1(1.05)	(3.0)	
PU134-K-2	300	i-2	400	440	190	150	600	700	2000	D10×8	D6×7	1,086	5.0	0.18	1.1(1.05)	(3.0)	
PU134-K-3	300	i-3	400	460	210	150	600	700	2000	D10×8	D6×7	1,128	5.0	0.18	1.1(1.05)	(3.0)	
PU134-K-7	300	i-7	400	540	290	150	600	700	2000	D10×8	D6×7	1,288	5.0	0.18	1.1(1.05)	(3.0)	

注. 基礎の()内は均しコンクリートとしたときの数量。

[適用範囲]

- 活荷重は、一般車両のT-25として道路と平行に載荷する。

[2次製品仕様]

- コンクリート強度

強度・応力度	側溝
設計基準強度 σ_{ck}	24N/mm ² 以上
許容曲げ圧縮応力度 σ_{ca}	8N/mm ²

- 鉄筋類

種別	許容引張応力度 σ_{sa}
SD295A	160N/mm ²

プレキャストU型階段側溝

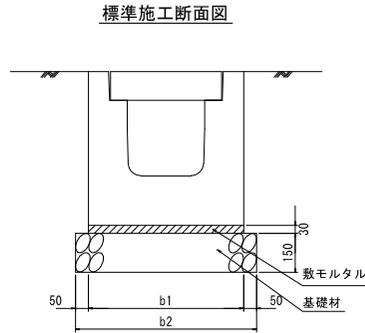
記号 PU100-K型

図面番号 2-3-1(4)

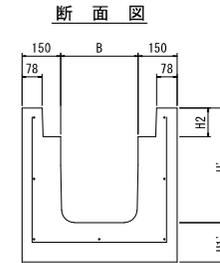
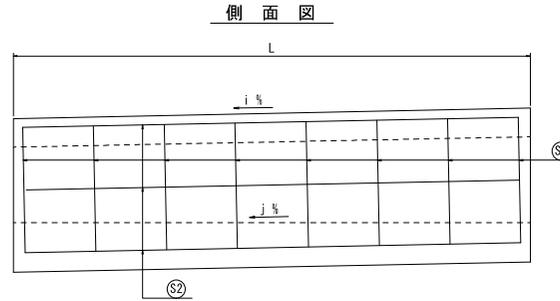
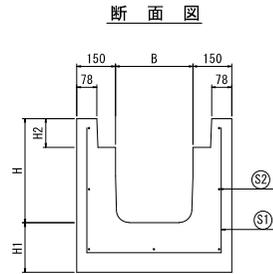
兵庫県

プレキャストU型階段側溝(側溝蓋付)

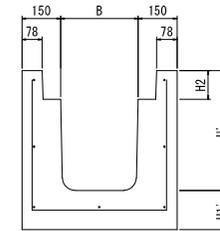
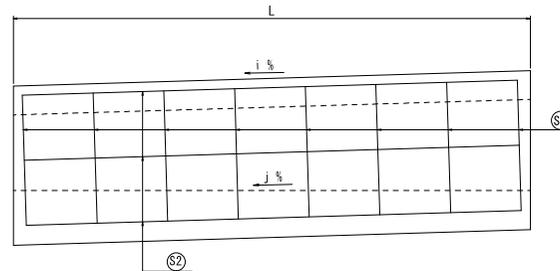
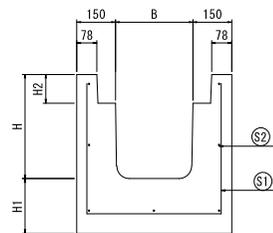
道路勾配 $i = 3\% \sim 8\%$, 水路勾配 $j = 1\% \sim 6\%$ に対応



※を使用する



道路勾配 $i = 7\% \sim 13\%$, 水路勾配 $j = 4\% \sim 6\%$ に対応



寸法表及び材料表

記号	寸法表 (単位mm)										鉄筋表		参考質量 (kg)	材料表 (10m当たり)			
	B	j	H	H'	H1	H2	b1	b2	L	径×本数		本体 (本)		モルタル (m ²)	基礎材		
										(S1)横筋	(S2)縦筋				材料(m ²)	型枠(m ²)	
PU234-K-2	300	i-2	400	440	190	150	110	600	700	2000	D10×8	D6×7	1.011	5.0	0.18	1.1(1.05)	(3.0)
PU234-K-3	300	i-3	400	460	210	150	110	600	700	2000	D10×8	D6×7	1.055	5.0	0.18	1.1(1.05)	(3.0)
PU234-K-7	300	i-7	400	540	290	150	110	600	700	2000	D10×8	D6×7	1.227	5.0	0.18	1.1(1.05)	(3.0)
PU235-K-2	300	i-2	500	540	190	150	110	600	700	2000	D10×8	D6×7	1.144	5.0	0.18	1.1(1.05)	(3.0)
PU235-K-3	300	i-3	500	560	210	150	110	600	700	2000	D10×8	D6×7	1.187	5.0	0.18	1.1(1.05)	(3.0)
PU235-K-7	300	i-7	500	640	290	150	110	600	700	2000	D10×8	D6×9	1.356	5.0	0.18	1.1(1.05)	(3.0)

注1. 基礎の()内は均しコンクリートとしたときの数量。
注2. 側溝蓋は、プレキャストU型側溝蓋(NC2系)を使用する。

[適用範囲]

- 活荷重は、一般車両のT-25として道路と平行に載荷する。

[2次製品仕様]

- コンクリート強度

強度・応力度	側溝
設計基準強度 σ_{ck}	24N/mm ² 以上
許容曲げ圧縮応力度 σ_{ca}	8N/mm ²

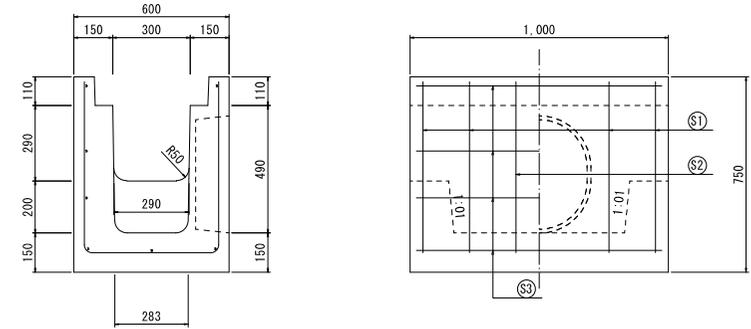
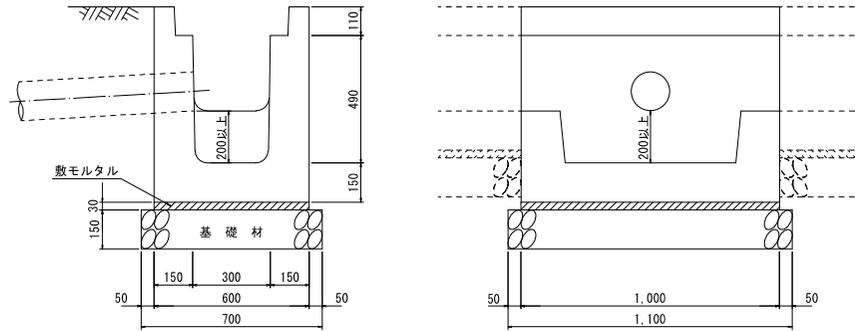
2. 鉄筋類

種別	許容引張応力度 σ_{sa}
SD295A	160N/mm ²

プレキャストU型階段側溝(側溝蓋付)

記号	PU200-K型
図面番号	2-3-1(5)
兵庫 県	

プレキャストU型側溝(側溝蓋付)柵



寸法表及び材料表

記号	鉄筋表 径×本数			質量(参考) (kg/個)	材料表 (10箇所当たり)				摘要
	(S1)	(S2)	(S3)		柵 (個)	モルタル (m ³)	基礎材 材料(m ³)	型枠(m ²)	
PUM234	D10×4	D10×2	D6×7	670	10	0.18	1.2(1.16)	(5.4)	PU234用

注. 基礎の()内は均しコンクリートとしたときの数量。

[適用範囲]

- 活荷重は、一般車両のT-25とし道路と平行に載荷する。

[2次製品仕様]

- コンクリート強度

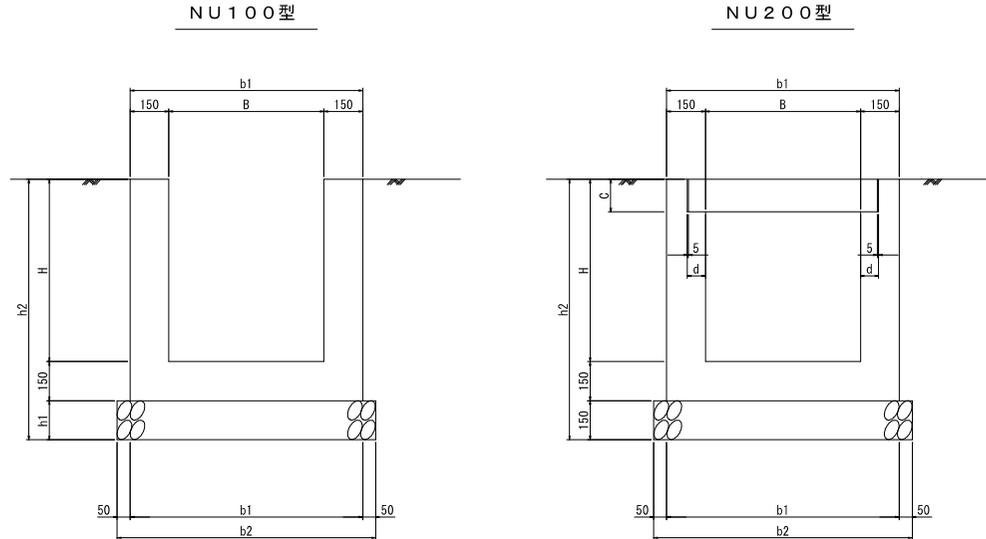
強度・応力度	側溝
設計基準強度 σ_{ck}	24N/mm ² 以上
許容曲げ圧縮応力度 σ_{ca}	8N/mm ²

- 鉄筋類

種別	許容引張応力度 σ_{sa}
SD295A	160N/mm ²

プレキャストU型側溝(側溝蓋付)柵	
記号	PUM200型
図面番号	2-3-1(6)
兵庫県	

現場打U型側溝(1)



NU100型 寸法および材料表

記号	寸法表 (単位mm)						材料表 (10m当たり)			
	B	H	b1	b2	h1	h2	コンクリート (m ³)	型枠 (m ²)	基礎材	
									材料 (m ³)	型枠 (m ²)
NU133	300	300	600	700	150	550	1.80	18.0	1.1 (1.05)	(3.0)
NU134	300	400	600	700	150	700	2.10	22.0	1.1 (1.05)	(3.0)
NU135	300	500	600	700	150	800	2.40	26.0	1.1 (1.05)	(3.0)
NU144	400	400	700	800	150	700	2.25	22.0	1.2 (1.20)	(3.0)
NU145	400	500	700	800	150	800	2.55	26.0	1.2 (1.20)	(3.0)
NU155	500	500	800	900	150	800	2.70	26.0	1.4 (1.35)	(3.0)

[現場打仕様]

1. コンクリート 側溝 18-12-20BB
2. 型枠 側溝 小型構造物

注1. 基礎材の () 内は均しコンクリートとしたときの数量。

2. 上記の規格を越える場合はNU300を使用。

NU200型 寸法および材料表

記号	寸法表 (単位mm)								材料表 (10m当たり)				摘要
	B	H	b1	b2	h2	C	d	コンクリート (m ³)	型枠 (m ²)	基礎材			
										材料 (m ³)	型枠 (m ²)		
NU234	300	400	600	700	700	110	70	1.94	22.0	1.1 (1.05)	(3.0)		
NU235	300	500	600	700	800	110	70	2.24	26.0	1.1 (1.05)	(3.0)		
NU244	400	400	700	800	700	120	70	2.08	22.0	1.2 (1.20)	(3.0)		
NU245	400	500	700	800	800	120	70	2.38	26.0	1.2 (1.20)	(3.0)		
NU255	500	500	800	900	800	130	70	2.51	26.0	1.4 (1.35)	(3.0)		

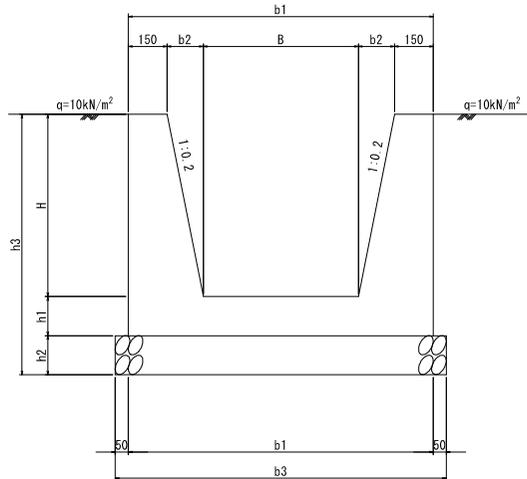
注1. 基礎材の () 内は均しコンクリートとしたときの数量。

2. 上記の規格を越える場合はNU300を使用。

現場打U型側溝(1)	
記号	NU100型, NU200型
図面番号	2-3-1(7)
兵庫県	

現場打U型側溝(2)

NU300型



(側壁に過載荷重による土圧を受ける場合)

[現場打仕様]

1. コンクリート 18-8-40BB
2. 型 枠 小型構造物

寸法及び材料表

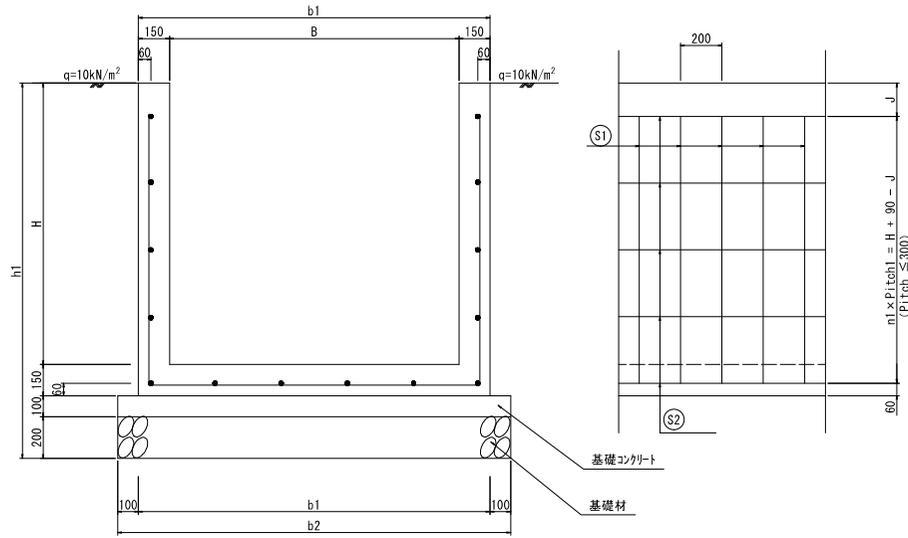
記号	寸法表 (単位mm)									材料表 (10m当たり)			
	B	H	b1	b2	b3	h1	h2	h3	コンクリート (m³)	型枠 (m²)	基礎材		
											材料 (m³)	型枠 (m²)	
NU346	400	600	940	120	1,040	150	150	900	3.93	30.3	1.6(1.56)	(3.0)	
NU356	500	600	1,040	120	1,140	150	150	900	4.08	30.3	1.7(1.71)	(3.0)	
NU357	500	700	1,080	140	1,180	150	150	1,000	4.70	34.3	1.8(1.77)	(3.0)	
NU366	600	600	1,140	120	1,240	150	150	900	4.23	30.3	1.9(1.86)	(3.0)	
NU367	600	700	1,180	140	1,280	150	150	1,000	4.85	34.3	1.9(1.92)	(3.0)	
NU368	600	800	1,220	160	1,320	150	150	1,100	5.51	38.4	2.0(1.98)	(3.0)	
NU377	700	700	1,280	140	1,380	150	150	1,000	5.00	34.3	2.1(2.07)	(3.0)	
NU388	800	800	1,420	160	1,520	150	150	1,100	5.81	38.4	2.3(2.28)	(3.0)	
NU399	900	900	1,560	180	1,660	180	200	1,280	7.13	43.6	3.3(3.32)	(4.0)	
NU311	1,000	1,000	1,700	200	1,800	180	200	1,380	8.06	47.7	3.6(3.60)	(4.0)	

注. 基礎材の () 内は均しコンクリートとしたときの数量。

現場打U型側溝(2)	
記号	NU300型
図面番号	2-3-1(8)
兵 庫 県	

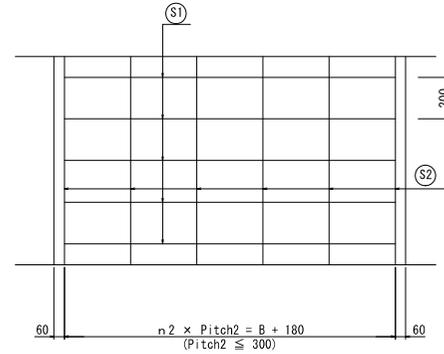
現場打鉄筋コンクリートU型側溝

NU400型



[現場打仕様]

1. コンクリート 側溝 18-12-20BB
基礎コンクリート 18-12-20BB
2. 鉄筋 SD345
3. 型枠 側溝 無筋構造物
基礎コンクリート 均しコンクリート



寸法及び材料表

記号	寸法表 (単位mm)						材料表 (10m当たり)				鉄筋表 (10m当たり)						質量計 (kg)	摘要					
	B	H	b1	b2	h1	J	コンクリート (m³)	型枠 (m²)	基礎コンクリート		基礎材		横方向鉄筋 ①			縦方向鉄筋 ②							
	材料(m³)	型枠(m²)	材料(m³)	型枠(m²)	径	1本当たり長さ (mm)			本数 (本)	質量 (kg)	径	間隔数 n1	間隔数 n2	本数 (本)	質量 (kg)								
NU421	1,200	1,100	1,500	1,700	1,550	130	5.55	47.0	1.70(0.00)	2.0(0.0)	3.4(3.40)	(4.0)	D13	3,500	50	174	D13	4	5	14	139	313	
NU422	1,200	1,200	1,500	1,700	1,650	230	5.85	51.0	1.70(0.00)	2.0(0.0)	3.4(3.40)	(4.0)	D13	3,500	50	174	D13	4	5	14	139	313	
NU441	1,400	1,100	1,700	1,900	1,550	230	5.85	47.0	1.90(0.00)	2.0(0.0)	3.8(3.80)	(4.0)	D13	3,500	50	174	D13	4	6	15	149	323	
NU442	1,400	1,200	1,700	1,900	1,650	80	6.15	51.0	1.90(0.00)	2.0(0.0)	3.8(3.80)	(4.0)	D13	4,000	50	199	D13	5	6	17	169	368	
NU443	1,400	1,300	1,700	1,900	1,750	180	6.45	55.0	1.90(0.00)	2.0(0.0)	3.8(3.80)	(4.0)	D13	4,000	50	199	D13	5	6	17	169	368	
NU444	1,400	1,400	1,700	1,900	1,850	280	6.75	59.0	1.90(0.00)	2.0(0.0)	3.8(3.80)	(4.0)	D13	4,000	50	199	D13	5	6	17	169	368	
NU461	1,600	1,100	1,900	2,100	1,550	80	6.15	47.0	2.10(0.00)	2.0(0.0)	4.2(4.20)	(4.0)	D13	4,000	50	199	D13	4	6	15	149	348	
NU462	1,600	1,200	1,900	2,100	1,650	180	6.45	51.0	2.10(0.00)	2.0(0.0)	4.2(4.20)	(4.0)	D13	4,000	50	199	D13	4	6	15	149	348	
NU463	1,600	1,300	1,900	2,100	1,750	280	6.75	55.0	2.10(0.00)	2.0(0.0)	4.2(4.20)	(4.0)	D13	4,000	50	199	D13	4	6	15	149	348	
NU464	1,600	1,400	1,900	2,100	1,850	130	7.05	59.0	2.10(0.00)	2.0(0.0)	4.2(4.20)	(4.0)	D13	4,500	50	224	D13	5	6	17	169	393	
NU465	1,600	1,500	1,900	2,100	1,950	230	7.35	63.0	2.10(0.00)	2.0(0.0)	4.2(4.20)	(4.0)	D13	4,500	50	224	D13	5	6	17	169	393	
NU481	1,800	1,100	2,100	2,300	1,550	180	6.45	47.0	2.30(0.00)	2.0(0.0)	4.6(4.60)	(4.0)	D13	4,000	50	199	D13	4	7	16	159	358	
NU482	1,800	1,200	2,100	2,300	1,650	280	6.75	51.0	2.30(0.00)	2.0(0.0)	4.6(4.60)	(4.0)	D13	4,000	50	199	D13	4	7	16	159	358	
NU483	1,800	1,300	2,100	2,300	1,750	130	7.05	55.0	2.30(0.00)	2.0(0.0)	4.6(4.60)	(4.0)	D13	4,500	50	224	D13	5	7	18	179	403	
NU484	1,800	1,400	2,100	2,300	1,850	230	7.35	59.0	2.30(0.00)	2.0(0.0)	4.6(4.60)	(4.0)	D13	4,500	50	224	D13	5	7	18	179	403	
NU485	1,800	1,500	2,100	2,300	1,950	80	7.65	63.0	2.30(0.00)	2.0(0.0)	4.6(4.60)	(4.0)	D13	5,000	50	249	D13	6	7	20	199	445	
NU401	2,000	1,100	2,300	2,500	1,550	280	6.75	47.0	2.50(0.00)	2.0(0.0)	5.0(5.00)	(4.0)	D13	4,000	50	199	D13	4	8	17	169	368	
NU402	2,000	1,200	2,300	2,500	1,650	130	7.05	51.0	2.50(0.00)	2.0(0.0)	5.0(5.00)	(4.0)	D13	4,500	50	224	D13	4	8	17	169	393	
NU403	2,000	1,300	2,300	2,500	1,750	230	7.35	55.0	2.50(0.00)	2.0(0.0)	5.0(5.00)	(4.0)	D13	4,500	50	224	D13	4	8	17	169	393	
NU404	2,000	1,400	2,300	2,500	1,850	80	7.65	59.0	2.50(0.00)	2.0(0.0)	5.0(5.00)	(4.0)	D13	5,000	50	249	D13	5	8	19	189	438	
NU405	2,000	1,500	2,300	2,500	1,950	180	7.95	63.0	2.50(0.00)	2.0(0.0)	5.0(5.00)	(4.0)	D13	5,000	50	249	D13	5	8	19	189	438	

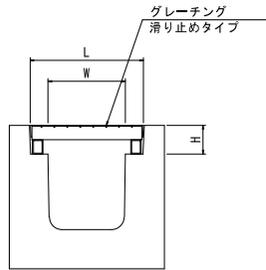
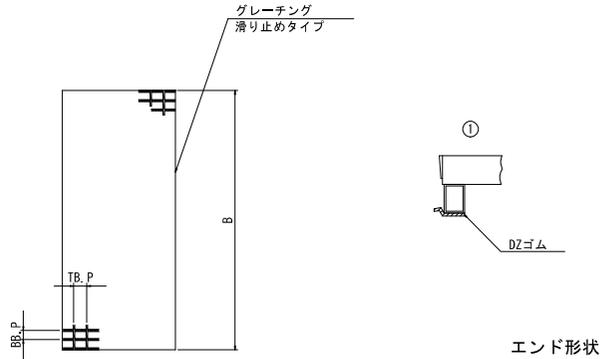
注意事項

1. NU400型は群衆荷重の影響を受ける場合及びT荷重の影響を受ける場合の両方に適用する。
2. 側溝に防護柵を設ける場合には適用できない。
3. 基礎底面が軟岩 I 以上のときは基礎材を省略する。
4. 遮水性が必要な箇所で使用するときは均しコンクリートとして厚さ200mmを一度に打設する。
(基礎底面は図面よりも100mm高くなる。) このときコンクリートは18-8-40BBを使用する。

現場打鉄筋コンクリートU型側溝	
記号	NU400型
図面番号	2-3-1(9)
兵 庫 県	

側溝蓋

鋼製側溝蓋（グレーチング）製品図
（プレキャストU型側溝（側溝蓋付）用）

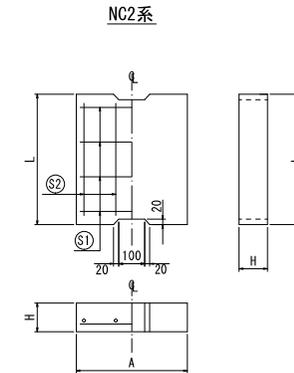


寸法表

呼び名	標準	ラバー付き	荷重条件	溝幅 (mm) W	グレーチング寸法 (mm)			BB.P	TB.P	エンド形状		参考質量 (kg)		対応する側溝
					B	L	H			標準	ラバー	標準	ラバー	
R5G230A	R5G230RA		T-25	300	501	438	110	35.3	50	②	①	20.0	19.3	PU23系
R5G230B	R5G230RB				995							38.9	38.5	
R5G240A	R5G240RA		T-25	400	501	538	120	35.3	50	②	①	26.8	26.2	PU24系
R5G240B	R5G240RB				995							52.7	52.1	
R5G250A	R5G250RA		T-25	500	501	638	130	35.3	50	②	①	36.1	35.9	PU25系
R5G250B	R5G250RB				995							69.9	69.3	

表面処理：亜鉛メッキ（HDZ55）
 ※ラバー付きは騒音防止型に用いる。
 ※歩道部は細目を使用する。
 目詰まりが懸念される箇所は、目詰まり抑止型を使用する。

鉄筋コンクリート側溝蓋
（プレキャストU型側溝（側溝蓋付）用）



寸法表及び材料表

種別	呼び名	寸法表 (mm)			鉄筋表 径×本数		質量(参考) (kg/個)
		A	H	L	①	②	
NC2	NC230	430	110	500	D13×4	D13×4	56
	NC240	530	120	500	D13×4	D13×4	75
	NC250	630	130	500	D13×4	D13×4	97

[適用範囲]

1. 下表の通り

種別	用途
NC2	縦断輪荷重のかかる箇所に使用する側溝に用いる蓋

[2次製品仕様]

1. コンクリート強度

強度・応力度	側溝
設計基準強度 σ_{ck}	24N/mm ² 以上
許容曲げ圧縮応力度 σ_{ca}	8N/mm ²

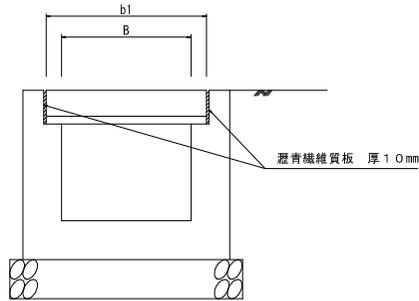
2. 鉄筋類

種別	許容引張応力度 σ_{sa}
SD295A	160N/mm ²

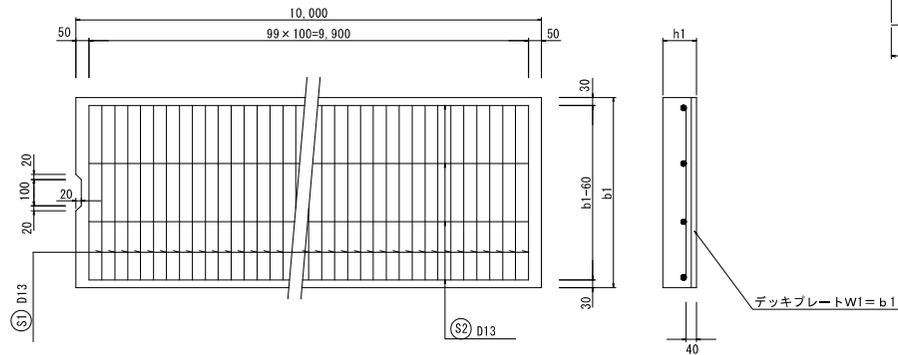
側溝蓋	
記号	G200型, NC2系
図面番号	2-3-1(10)
兵庫 県	

現場打側溝蓋

NC100型 (U200型用)



NC100型



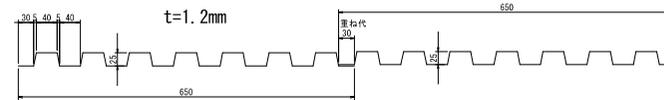
寸法及び材料表

記号	寸法表 (単位mm)			材 料 表 (10m当たり)			鉄 筋 表 (10m当たり)								
	B	b1	h1	コンクリート (m ³)	デッキプレート (kg)	瀝青繊維質板 (m ²)	Ⓢ1				Ⓢ2				質量計 (kg)
							径	長さ (mm)	本数 (本)	質量 (kg)	径	長さ (mm)	本数 (本)	質量 (kg)	
NC130	300	420	110	0.40	60	2.2	D13	360	100	36	D13	9,900	4	39	75
NC140	400	520	120	0.55	74	2.4	D13	460	100	46	D13	9,900	4	39	85
NC150	500	620	130	0.72	88	2.6	D13	560	100	56	D13	9,900	4	39	95

注. 延長650mm未満で作らないこと。せん断力が不足して破損の原因となる。

[現場打仕様]

1. コンクリート 24-12-20BB
2. 鉄 筋 SD345
3. デッキプレート (通称キーストンプレート) 13.60kg/m²
AKD12 (JIS G3352)



[10m当たりの重ね箇所数]

$$10.00m \div 0.65m = 15.38 \text{箇所} \Rightarrow 16 \text{箇所}$$

[10m当たりのデッキプレート面積・質量]

(b1=420mmの場合)

$$A = 0.42m \times 10.00m + 0.42m \times 0.03m \times 16 \text{箇所} = 4.40m^2$$

$$W = 4.40m^2 \times 13.60kg/m^2 = 59.8kg$$

(b1=520mmの場合)

$$A = 0.52m \times 10.00m + 0.52m \times 0.03m \times 16 \text{箇所} = 5.45m^2$$

$$W = 5.45m^2 \times 13.60kg/m^2 = 74.1kg$$

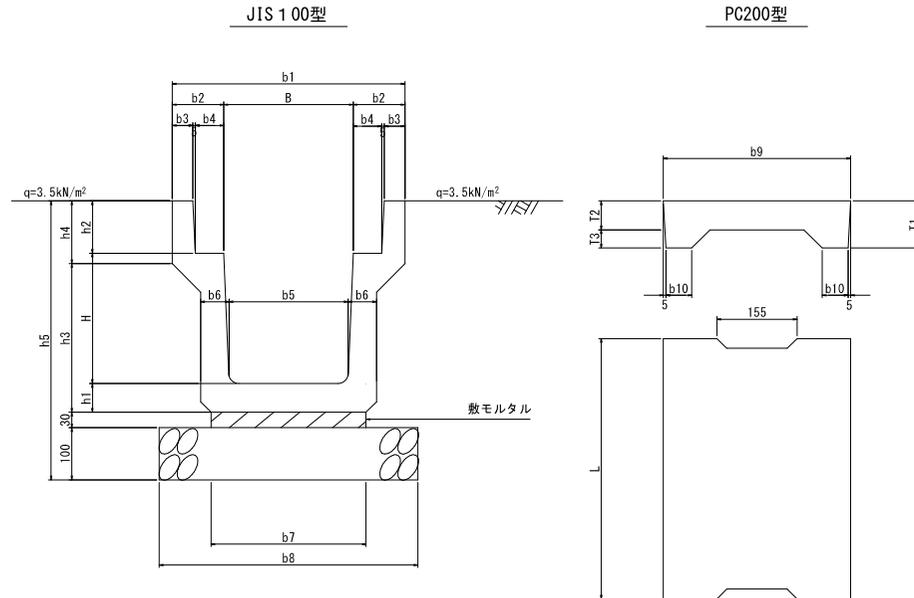
(b1=620mmの場合)

$$A = 0.62m \times 10.00m + 0.62m \times 0.03m \times 16 \text{箇所} = 6.50m^2$$

$$W = 6.50m^2 \times 13.60kg/m^2 = 88.4kg$$

現場打側溝蓋	
記号	NC100型
図面番号	2-3-1(11)
兵 庫 県	

プレキャストU型 落ちふた式U形側溝 1種(歩道用)
(JIS側溝)



PC200型 寸法及び材料表

記号	寸法表(単位mm)						1枚当たり 質量(kg)	摘要
	b9	b10	T1	T2	T3	L		
PC225	362	50	90	55	35	500	29	JIS A 5372 1種
PC230	412	51	95	55	40	500	33	
PC240	512	51	110	65	45	500	47	
PC250	622	56	125	75	50	500	65	

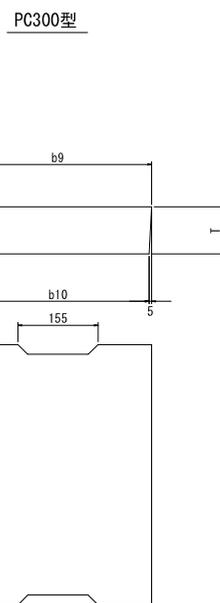
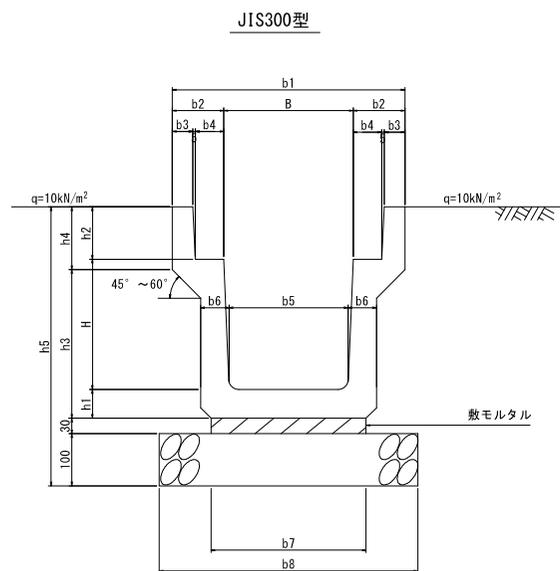
JIS100型 寸法及び材料表

記号	寸法表(単位mm)															1枚当たり 質量(kg)	材料表(10m当たり)					摘要	
	B	H	b1	b2	b3	b4	b5	b6	b7	b8	h1	h2	h3	h4	h5		L	側溝(個)	側溝蓋(枚)	敷モルタル(m³)	基礎材		
																					材料(m³)		型枠(m²)
JIS125	250	250	450	100	40	55	230	55	300	500	55	90	275	120	525	2000	289	5	20	0.09	0.5(0.50)	(2.0)	JIS A 5372 1種
JIS133	300	300	500	100	40	55	280	60	360	560	60	95	335	120	585	2000	348	5	20	0.11	0.6(0.56)	(2.0)	
JIS134	300	400	500	100	40	55	270	65	360	560	65	95	440	120	690	2000	422	5	20	0.11	0.6(0.56)	(2.0)	
JIS135	300	500	500	100	40	55	260	70	360	560	70	95	545	120	795	2000	501	5	20	0.11	0.6(0.56)	(2.0)	
JIS144	400	400	600	100	40	55	370	65	460	660	65	110	440	135	705	2000	459	5	20	0.14	0.7(0.66)	(2.0)	
JIS146	400	500	600	100	40	55	360	70	460	660	70	110	545	135	810	2000	541	5	20	0.14	0.7(0.66)	(2.0)	
JIS155	500	500	720	110	45	60	460	70	560	760	70	125	545	150	825	2000	602	5	20	0.17	0.8(0.76)	(2.0)	
JIS156	500	600	720	110	45	60	450	75	560	760	75	125	650	150	930	2000	693	5	20	0.17	0.8(0.76)	(2.0)	

- 注1. 鉄筋コンクリートU型側溝は JIS A 5372 1種を使用する。
 2. 鉄筋コンクリートU型側溝蓋は JIS A 5372 1種を使用する。
 3. 基礎材の()内は均しコンクリートとしたときの数量。

プレキャストU型 落ちふた式U形側溝 1種(歩道用)	
記号	JIS100型
図面番号	2-3-2(1)
兵 庫 県	

プレキャストU型 落ちふた式U形側溝 3種(車道用) (JIS側溝)



PC300型 寸法及び材料表

記号	寸法表 (単位mm)				1枚当たり 質量 (kg)	摘要
	b9	b10	T	L		
PC325	362	352	90	500	37	JIS A 5372 3種
PC330	412	402	95	500	45	
PC340	512	502	110	500	65	
PC350	622	612	125	500	91	

JIS300型 寸法及び材料表

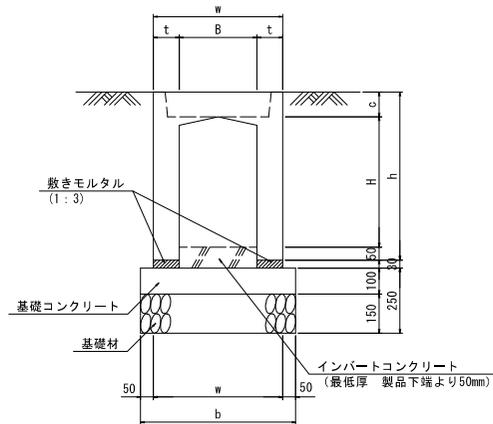
記号	寸法表 (単位mm)															1枚当たり 質量 (kg)	材料表 (10m当たり)					摘要	
	B	H	b1	b2	b3	b4	b5	b6	b7	b8	h1	h2	h3	h4	h5		L	側溝 (個)	側溝蓋 (枚)	敷モルタル(m³)	基礎材		
																					材料(m³)		型枠(m²)
JIS325	250	250	460	105	45	55	230	65	300	500	65	90	285	120	535	2000	307	5	20	0.09	0.5 (0.50)	(2.0)	JIS A 5372 3種
JIS333	300	300	520	110	50	55	280	70	360	560	70	95	325	140	595	2000	390	5	20	0.11	0.6 (0.56)	(2.0)	
JIS334	300	400	520	110	50	55	270	70	330	530	70	95	425	140	700	2000	451	5	20	0.10	0.5 (0.53)	(2.0)	
JIS335	300	500	520	110	50	55	260	80	340	540	80	95	535	140	805	2000	556	5	20	0.10	0.5 (0.54)	(2.0)	
JIS344	400	400	630	115	55	55	370	70	430	630	70	110	440	140	710	2000	504	5	20	0.13	0.6 (0.63)	(2.0)	
JIS345	400	500	630	115	55	55	360	80	440	640	70	110	540	140	810	2000	611	5	20	0.13	0.6 (0.64)	(2.0)	
JIS355	500	500	750	125	60	60	460	80	540	740	80	125	550	155	835	2000	685	5	20	0.16	0.7 (0.74)	(2.0)	
JIS356	500	600	750	125	60	60	450	90	550	750	90	125	640	175	945	2000	837	5	20	0.17	0.8 (0.75)	(2.0)	

- 鉄筋コンクリートU型側溝は JIS A 5372 3種を使用する。
- 鉄筋コンクリートU型側溝蓋は JIS A 5372 3種を使用する。
- L.A交通 (設計交通量) の道路のみ使用可能。
- 側溝蓋のPC340, PC350は 2.5 t 対応となっていないので直載荷重が予想される時は使用しない。
- 基礎材の () 内は均しコンクリートとしたときの数量。

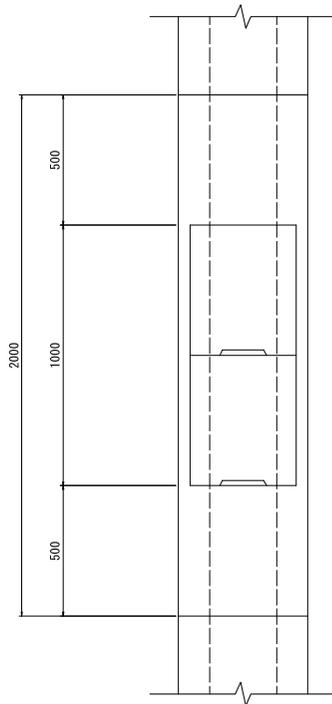
プレキャストU型 落ちふた式U形側溝 3種(車道用)	
記号	JIS300型
図面番号	2-3-2(2)
兵 庫 県	

自由勾配側溝（門型側溝（L = 2.0m））

標準施工断面図



標準施工平面図



寸法及び材料表

呼び名	寸法表 (mm)					参考質量 (kg/個)	材料表(10m当たり)					
	B × H	w	t	h	c		b	側溝 (m3)	モルタル (m3)	基礎コンクリート 材料(m3)	型枠(m2)	基礎材 材料(m3)
300 × 300	500	100	445	95	600	336	5	0.06	0.60	2.0	0.9 (0.90)	(3.0)
300 × 400	500	100	545	95	600	406	5	0.06	0.60	2.0	0.9 (0.90)	(3.0)
300 × 500	500	100	645	95	600	458	5	0.06	0.60	2.0	0.9 (0.90)	(3.0)
300 × 600	500	100	745	95	600	563	5	0.06	0.60	2.0	0.9 (0.90)	(3.0)
300 × 700	500	100	845	95	600	625	5	0.06	0.60	2.0	0.9 (0.90)	(3.0)
300 × 800	500	100	945	95	600	726	5	0.06	0.60	2.0	0.9 (0.90)	(3.0)
300 × 900	500	100	1045	95	600	849	5	0.06	0.60	2.0	0.9 (0.90)	(3.0)
300 × 1000	500	100	1145	95	600	988	5	0.06	0.60	2.0	0.9 (0.90)	(3.0)
300 × 1100	500	100	1245	95	600	1,047	5	0.06	0.60	2.0	0.9 (0.90)	(3.0)
400 × 400	610	105	560	110	710	468	5	0.06	0.71	2.0	1.1 (1.07)	(3.0)
400 × 500	610	105	660	110	710	543	5	0.06	0.71	2.0	1.1 (1.07)	(3.0)
400 × 600	610	105	760	110	710	601	5	0.06	0.71	2.0	1.1 (1.07)	(3.0)
400 × 700	610	105	860	110	710	719	5	0.06	0.71	2.0	1.1 (1.07)	(3.0)
400 × 800	610	105	960	110	710	787	5	0.06	0.71	2.0	1.1 (1.07)	(3.0)
400 × 900	610	105	1060	110	710	896	5	0.06	0.71	2.0	1.1 (1.07)	(3.0)
400 × 1000	610	105	1160	110	710	1,030	5	0.06	0.71	2.0	1.1 (1.07)	(3.0)
400 × 1100	610	105	1260	110	710	1,159	5	0.06	0.71	2.0	1.1 (1.07)	(3.0)
400 × 1200	610	105	1360	110	710	1,244	5	0.06	0.71	2.0	1.1 (1.07)	(3.0)
500 × 500	720	110	675	125	820	598	5	0.07	0.82	2.0	1.2 (1.23)	(3.0)
500 × 600	720	110	775	125	820	710	5	0.07	0.82	2.0	1.2 (1.23)	(3.0)
500 × 700	720	110	875	125	820	775	5	0.07	0.82	2.0	1.2 (1.23)	(3.0)
500 × 800	720	110	975	125	820	841	5	0.07	0.82	2.0	1.2 (1.23)	(3.0)
500 × 900	720	110	1075	125	820	1,025	5	0.07	0.82	2.0	1.2 (1.23)	(3.0)
500 × 1000	720	110	1175	125	820	1,102	5	0.07	0.82	2.0	1.2 (1.23)	(3.0)
500 × 1100	720	110	1275	125	820	1,182	5	0.07	0.82	2.0	1.2 (1.23)	(3.0)
500 × 1200	720	110	1375	125	820	1,392	5	0.07	0.82	2.0	1.2 (1.23)	(3.0)
500 × 1300	720	110	1475	125	820	1,483	5	0.07	0.82	2.0	1.2 (1.23)	(3.0)
500 × 1400	720	110	1575	125	820	1,575	5	0.07	0.82	2.0	1.2 (1.23)	(3.0)
600 × 600	830	115	790	140	930	788	5	0.07	0.93	2.0	1.4 (1.40)	(3.0)
600 × 700	830	115	890	140	930	887	5	0.07	0.93	2.0	1.4 (1.40)	(3.0)
600 × 800	830	115	990	140	930	958	5	0.07	0.93	2.0	1.4 (1.40)	(3.0)
600 × 900	830	115	1090	140	930	1,027	5	0.07	0.93	2.0	1.4 (1.40)	(3.0)
600 × 1000	830	115	1190	140	930	1,227	5	0.07	0.93	2.0	1.4 (1.40)	(3.0)
600 × 1100	830	115	1290	140	930	1,311	5	0.07	0.93	2.0	1.4 (1.40)	(3.0)
600 × 1200	830	115	1390	140	930	1,396	5	0.07	0.93	2.0	1.4 (1.40)	(3.0)
600 × 1300	830	115	1490	140	930	1,621	5	0.07	0.93	2.0	1.4 (1.40)	(3.0)
600 × 1400	830	115	1590	140	930	1,718	5	0.07	0.93	2.0	1.4 (1.40)	(3.0)
600 × 1500	830	115	1690	140	930	1,814	5	0.07	0.93	2.0	1.4 (1.40)	(3.0)

- 注1. 基礎底面が軟岩 I 以上のときは基礎材を省略する。
 2. 遮水性が必要な箇所で使用するときは、基礎材を砕石に替えて均しコンクリート（150mm）とし、基礎コンクリート(100mm)を同時に打設する。このときコンクリートは18-8-40BBを使用する。
 3. インバートコンクリートは別途計上すること。

〔適用範囲〕

1. 活荷重は、一般車両のT-25とし
道路と平行に載荷する。

〔現場打仕様〕

1. コンクリート インバート 18-12-20BB
 基礎コンクリート 18-12-20BB
 均しコンクリート 18-8-40BB
 2. 型枠 基礎コンクリート 均しコンクリート
 均しコンクリート 均しコンクリート

〔2次製品仕様〕

1. コンクリート強度

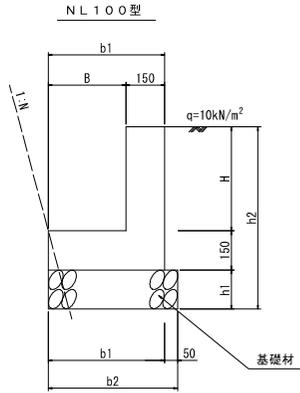
強度・応力度	側溝	蓋版
設計基準強度 σ_{ck}	24N/mm ² 以上	30N/mm ²
許容曲げ圧縮応力度 σ_{ca}	8N/mm ²	10N/mm ²

2. 鉄筋類

種別	許容引張応力度 σ_{sa}
SD295A	160N/mm ²

自由勾配側溝（門型側溝（L = 2.0m））	
記号	—
図面番号	2-3-3
兵 庫 県	

現場打L型側溝



寸法表

記号	寸法表 (単位mm)						摘要
	B	H	b1	b2	h1	h2	
NL133	300	300	450	500	100	550	
NL134	300	400	450	500	150	700	
NL144	400	400	550	600	150	700	
NL145	400	500	550	600	150	800	
NL155	500	500	650	700	150	800	

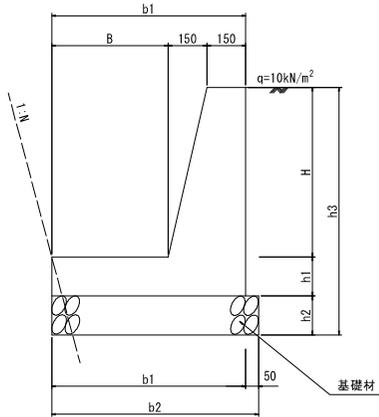
[現場打仕様]

1. コンクリート 側溝 18-12-20BB
2. 型 枠 側溝 小型構造物

材料表

記号	N=0		N=0.02		N=0.20		N=0.30		N=0.35		N=0.40		N=0.45		N=0.50		型 枠	
	Con	基礎	Con	基礎	Con	基礎	Con	基礎	Con	基礎	Con	基礎	Con	基礎	Con	基礎	側溝	基礎
NL133	1.13	0.5(0.50)	1.12	0.5(0.49)	1.10	0.5(0.46)	1.09	0.4(0.44)	1.09	0.4(0.43)	1.08	0.4(0.42)	1.07	0.4(0.41)	1.07	0.4(0.40)	9.0	(1.0)
NL134	1.28	0.8(0.75)	1.27	0.7(0.74)	1.25	0.7(0.68)	1.24	0.6(0.65)	1.24	0.6(0.63)	1.23	0.6(0.62)	1.22	0.6(0.60)	1.22	0.6(0.58)	11.0	
NL144	1.43	0.9(0.90)	1.42	0.9(0.89)	1.40	0.8(0.83)	1.39	0.8(0.80)	1.39	0.8(0.78)	1.38	0.8(0.77)	1.37	0.7(0.75)	1.37	0.7(0.73)	11.0	(1.5)
NL145	1.58	0.9(0.90)	1.57	0.9(0.89)	1.55	0.8(0.83)	1.54	0.8(0.80)	1.54	0.8(0.78)	1.53	0.8(0.77)	1.52	0.7(0.75)	1.52	0.7(0.73)	13.0	
NL155	1.73	1.1(1.05)	1.72	1.0(1.04)	1.70	1.0(0.98)	1.69	0.9(0.95)	1.69	0.9(0.93)	1.68	0.9(0.92)	1.67	0.9(0.90)	1.67	0.9(0.88)	13.0	

NL200型



寸法表

記号	寸法表 (単位mm)									摘要
	B	H	b1	b2	b3	h1	h2	h3		
NL256	500	600	770	820	120	150	150	900		
NL257	500	700	790	840	140	150	150	1,000		
NL266	600	600	870	920	120	150	150	900		
NL267	600	700	890	940	140	150	150	1,000		
NL268	600	800	910	960	160	150	150	1,100		
NL277	700	700	990	1,040	140	150	150	1,000		
NL288	800	800	1,110	1,160	160	150	150	1,100		
NL299	900	900	1,230	1,280	180	180	200	1,280		
NL211	1,000	1,000	1,350	1,400	200	180	200	1,380		

[現場打仕様]

1. コンクリート 側溝 18-8-40BB
2. 型 枠 側溝 小型構造物

材料表

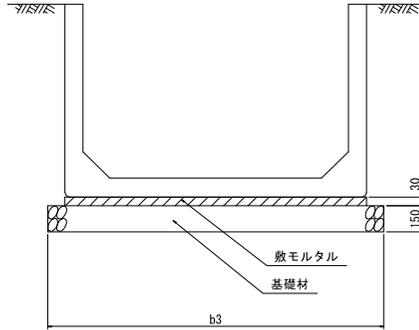
記号	N=0		N=0.02		N=0.20		N=0.30		N=0.35		N=0.40		N=0.45		N=0.50		型 枠	
	Con	基礎	Con	基礎	Con	基礎	Con	基礎	Con	基礎	Con	基礎	Con	基礎	Con	基礎	側溝	基礎
NL256	2.42	1.2(1.23)	2.41	1.2(1.22)	2.39	1.2(1.16)	2.38	1.1(1.13)	2.38	1.1(1.11)	2.37	1.1(1.10)	2.36	1.1(1.08)	2.36	1.1(1.06)	15.1	
NL257	2.73	1.3(1.26)	2.72	1.3(1.25)	2.70	1.2(1.19)	2.69	1.2(1.16)	2.69	1.1(1.14)	2.68	1.1(1.13)	2.67	1.1(1.11)	2.67	1.1(1.09)	17.2	
NL266	2.57	1.4(1.38)	2.56	1.4(1.37)	2.54	1.3(1.31)	2.53	1.3(1.28)	2.53	1.3(1.26)	2.52	1.2(1.25)	2.51	1.2(1.23)	2.51	1.2(1.21)	15.1	
NL267	2.88	1.4(1.41)	2.87	1.4(1.40)	2.85	1.3(1.34)	2.84	1.3(1.31)	2.84	1.3(1.29)	2.83	1.3(1.28)	2.82	1.3(1.26)	2.82	1.2(1.24)	17.2	(1.5)
NL268	3.21	1.4(1.44)	3.20	1.4(1.43)	3.18	1.4(1.37)	3.17	1.3(1.34)	3.17	1.3(1.32)	3.16	1.3(1.31)	3.15	1.3(1.29)	3.15	1.3(1.27)	19.2	
NL277	3.03	1.6(1.56)	3.02	1.6(1.55)	3.00	1.5(1.49)	2.99	1.5(1.46)	2.99	1.4(1.44)	2.98	1.4(1.43)	2.97	1.4(1.41)	2.97	1.4(1.39)	17.2	
NL288	3.51	1.7(1.74)	3.50	1.7(1.73)	3.48	1.7(1.67)	3.47	1.6(1.64)	3.47	1.6(1.62)	3.46	1.6(1.61)	3.45	1.6(1.59)	3.45	1.6(1.57)	19.2	
NL299	4.37	2.6(2.56)	4.37	2.5(2.55)	4.34	2.4(2.45)	4.33	2.4(2.39)	4.32	2.4(2.36)	4.31	2.3(2.34)	4.30	2.3(2.31)	4.29	2.3(2.28)	21.8	
NL211	4.93	2.8(2.80)	4.93	2.8(2.79)	4.90	2.7(2.69)	4.88	2.6(2.63)	4.87	2.6(2.60)	4.87	2.6(2.58)	4.86	2.5(2.55)	4.85	2.5(2.52)	23.8	(2.0)

現場打L型側溝

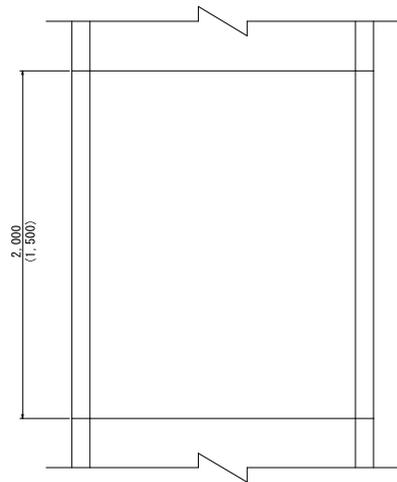
記号	NL100型, NL200型
図面番号	2-3-4
兵 庫 県	

プレキャストU型水路

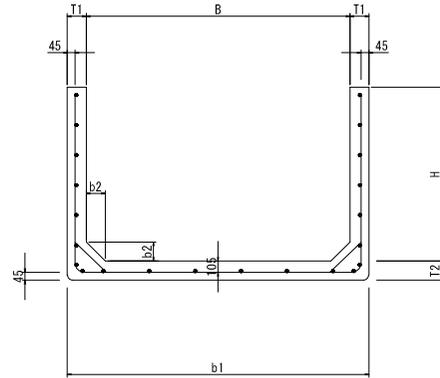
標準施工断面図



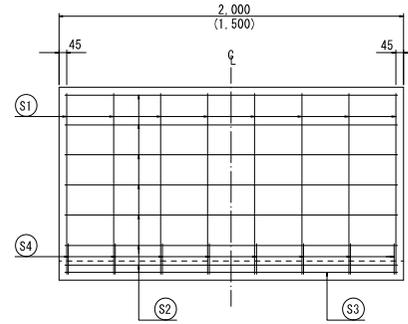
標準施工平面図



断面図



側面図



[適用範囲]

- 活荷重及び側壁天端より上部の盛土荷重が作用しないこと。

[2次製品仕様]

- コンクリート強度

強度・応力度	側溝
設計基準強度 σ_{ck}	24N/mm ² 以上
許容曲げ圧縮応力度 σ_{ca}	8N/mm ²

- 鉄筋類

種別	許容引張応力度 σ_{sa}
SD295A	160N/mm ²

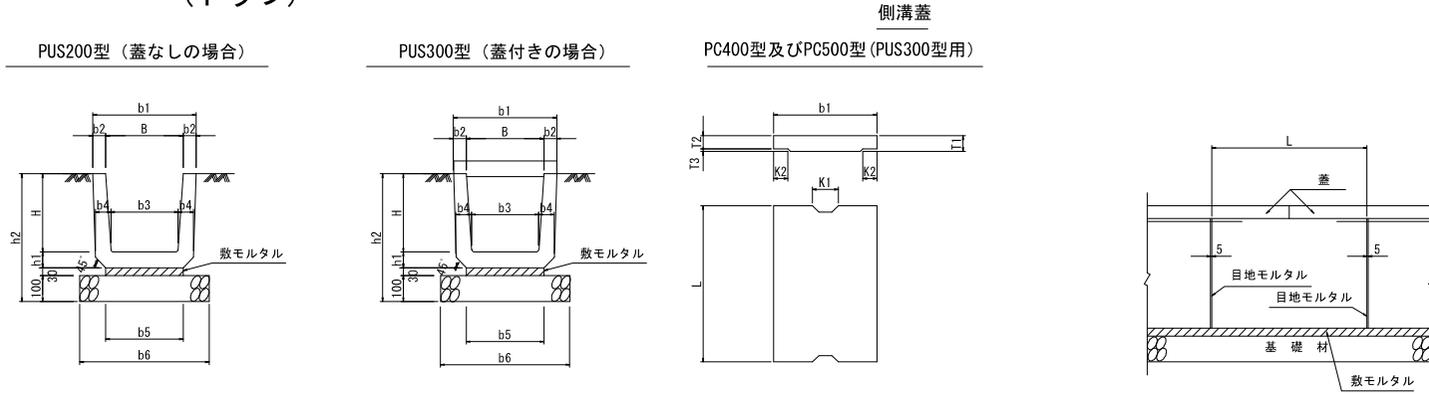
寸法及び材料表

記号	呼び名 B × H	寸法表 (単位mm)					鉄筋表								質量 (参考) (kg/個)		材料表 (10m当たり)			
		T1	T2	b1	b2	b3	S1		S2		S3		S4		2.0m	1.5m	水路 (個)	モルタル (m ²)	基礎材	
							径	本数 (本)	径	本数 (本)	径	本数 (本)	径	本数 (本)					材料 (m ²)	型枠 (m ²)
PUS164	600 × 400	150	150	900	150	1,000	D10	8 (6)	D6	8	D6	6	D6	16 (12)	1.387	1.040	5 (6.7)	0.27	1.5 (1.50)	(3.0)
PUS166	600 × 600	150	150	900	150	1,000	D10	8 (6)	D6	10	D6	6	D6	16 (12)	1.687	1.265	5 (6.7)	0.27	1.5 (1.50)	(3.0)
PUS168	600 × 800	150	150	900	150	1,000	D10	8 (6)	D6	10	D6	6	D6	16 (12)	1.987	1.490	5 (6.7)	0.27	1.5 (1.50)	(3.0)
PUS177	700 × 700	150	150	1,000	150	1,100	D10	8 (6)	D6	10	D6	6	D6	16 (12)	1.912	1.434	5 (6.7)	0.30	1.7 (1.65)	(3.0)
PUS185	800 × 500	150	150	1,100	150	1,200	D10	8 (6)	D6	8	D6	6	D6	16 (12)	1.687	1.265	5 (6.7)	0.33	1.8 (1.80)	(3.0)
PUS188	800 × 800	150	150	1,100	150	1,200	D10	8 (6)	D6	10	D6	6	D6	16 (12)	2.137	1.603	5 (6.7)	0.33	1.8 (1.80)	(3.0)
PUS180	800 × 1000	150	150	1,100	150	1,200	D10	8 (6)	D6	12	D6	6	D6	16 (12)	2.437	1.828	5 (6.7)	0.33	1.8 (1.80)	(3.0)
PUS199	900 × 900	150	150	1,200	150	1,300	D10	8 (6)	D6	12	D6	7	D6	16 (12)	2.362	1.772	5 (6.7)	0.36	2.0 (1.95)	(3.0)
PUS106	1000 × 600	150	150	1,300	150	1,400	D10	8 (6)	D6	10	D6	7	D6	16 (12)	1.987	1.490	5 (6.7)	0.39	2.1 (2.10)	(3.0)
PUS100	1000 × 1000	150	150	1,300	150	1,400	D10	8 (6)	D6	12	D6	7	D6	16 (12)	2.587	1.940	5 (6.7)	0.39	2.1 (2.10)	(3.0)
PUS122	1200 × 1200	150	150	1,500	150	1,600	D10	8 (6)	D6	14	D6	8	D6	16 (12)	3.037	2.278	5 (6.7)	0.45	2.4 (2.40)	(3.0)

- 鉄筋表の () 内は、1.5m品の本数。
- 水路の () 内は、1.5m品の個数。
- 基礎材の () 内は均しコンクリートとしたときの数量。

プレキャストU型水路	
記号	PUS100型
図面番号	2-4-1
兵 庫 県	

プレキャストU型水路 (U形側溝・上ぶた式U形側溝) (トラフ)



PUS200型 寸法及び材料表

記号	寸法表 (単位mm)											材料表 (10m当たり)				摘要	
	B	H	b1	b2	b3	b4	b5	b6	h1	h2	L	水路 (個)	基礎材		敷モルタル (m³)		水路1個 当たり質量 (kg)
													材料 (m³)	型枠 (m²)			
PUS224	240	240	330	45	220	50	240	440	50	420	600	16.5	0.4 (0.44)	(2.0)	0.07	55	JIS A 5372
PUS234	300	240	400	50	260	60	300	500	60	430	600	16.5	0.5 (0.50)	(2.0)	0.09	70	
PUS233	300	300	400	50	260	60	300	500	60	490	600	16.5	0.5 (0.50)	(2.0)	0.09	79	
PUS236	300	360	400	50	260	60	300	500	65	555	600	16.5	0.5 (0.50)	(2.0)	0.09	92	
PUS263	360	300	460	50	310	65	360	560	65	495	600	16.5	0.6 (0.56)	(2.0)	0.11	90	
PUS266	360	360	460	50	310	65	360	560	65	555	600	16.5	0.6 (0.56)	(2.0)	0.11	100	
PUS245	450	450	560	55	400	70	430	630	70	650	600	16.5	0.6 (0.63)	(2.0)	0.13	134	
PUS260	600	600	740	70	540	80	600	800	80	810	600	16.5	0.8 (0.80)	(2.0)	0.18	209	

注. 基礎材の () 内は均しコンクリートとしたときの数量。

PUS300型 寸法及び材料表

記号	水路 (個)	材料表 (10m当たり)				摘要
		基礎材		敷モルタル (m³)	側溝蓋 (枚)	
		材料 (m³)	型枠 (m²)			
PUS324	16.5	0.4 (0.44)	(2.0)	0.07	16.5	JIS A 5372 ふたの寸法についてはPC400型又はPC500型を使用。
PUS334	16.5	0.5 (0.50)	(2.0)	0.09	16.5	
PUS333	16.5	0.5 (0.50)	(2.0)	0.09	16.5	
PUS336	16.5	0.5 (0.50)	(2.0)	0.09	16.5	
PUS363	16.5	0.6 (0.56)	(2.0)	0.10	16.5	
PUS366	16.5	0.6 (0.56)	(2.0)	0.10	16.5	
PUS345	16.5	0.6 (0.63)	(2.0)	0.12	16.5	
PUS360	16.5	0.8 (0.80)	(2.0)	0.18	16.5	

注1. 寸法は、PUS200型と同じ。

2. 基礎材の () 内は均しコンクリートとしたときの数量。
3. 常時水が流れる箇所や、漏水すると問題がある箇所での使用には十分注意すること。

側溝蓋

PC400型及びPC500型 (PUS300型用)

PC400型 寸法及び材料表

記号	寸法表 (単位mm)							水路1個 当たり質量 (kg)	摘要
	b1	K1	K2	T1	T2	T3	L		
PC433	330	90	50	45	40	5	600	20	JIS A 5372 1種
PC440	400	100	55	60	50	10	600	32	
PC445	450	120	55	65	55	10	600	41	
PC456	560	120	60	70	60	10	600	54	
PC474	740	150	75	75	65	10	600	77	

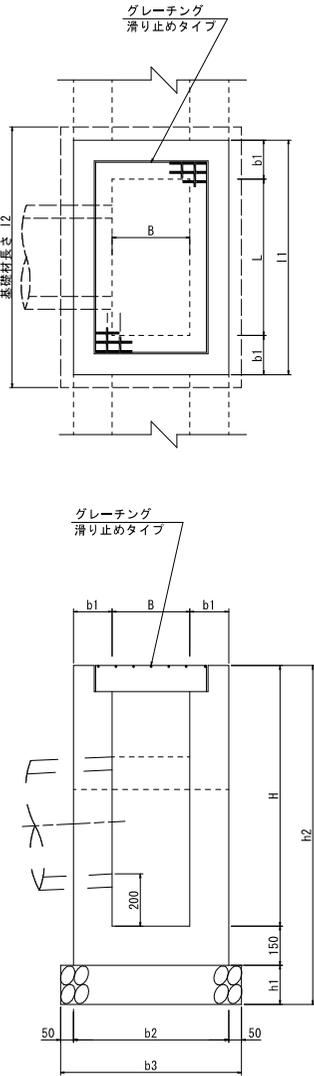
PC500型 寸法及び材料表

記号	寸法表 (単位mm)							水路1個 当たり質量 (kg)	摘要
	b1	K1	K2	T1	T2	T3	L		
PC533	330	90	50	100	85	15	600	44	JIS A 5372 2種
PC540	400	100	55	100	85	15	600	54	
PC546	460	120	55	100	85	15	600	63	
PC556	560	120	60	120	100	20	600	92	
PC574	740	150	75	150	130	20	600	153	

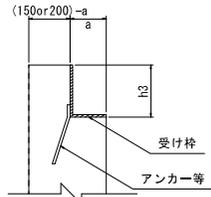
注. PC500型は軽車両などの荷重を考慮するときに使用する。

プレキャストU型水路 (U形側溝・上ぶた式U形側溝)	
記号	PUS200型, PUS300型
図面番号	2-4-2
兵庫 県	

集水枿（車両考慮あり）



記号	寸法表 (単位mm)											材料表 (10箇所当たり)		概要	記号	寸法表 (単位mm)											材料表 (10箇所当たり)		概要												
	B	L	H	b1	b2	b3	l1	l2	h1	h2	コンクリート (m³)	型枠 (m²)	基礎材			B	L	H	b1	b2	b3	l1	l2	h1	h2	コンクリート (m³)	型枠 (m²)	基礎材													
													材料 (m³)															型枠 (m²)		材料 (m³)	型枠 (m²)										
MB-1	300	600	600	150	600	700	900	1,000	150		900	2.97	36.0	1.1 (1.05)	(5.1)	MB-45	500	800	700	150	800	900	1,100	1,200	150		1,000	4.68	54.4	1.6 (1.62)	(6.3)										
2			1,000								3.33	40.8	1,100						5.16								60.8	1,200	5.64			67.2									
3			800								3.69	45.6	900						6.12								73.6	1,000	3.00			36.0	1,100	4.82	57.0	1,200	5.27	63.0	1,300	6.48	79.2
4			900								4.05	50.4	1,000						4.41								52.5	1,100	4.80			57.6	1,200	5.40	64.8	1,300	6.00	72.0	1,400	7.20	86.4
5			1,000								4.41	55.2	1,000						3.63								44.2	1,100	4.02			49.4	1,200	4.41	54.6	1,300	4.82	57.0	1,400	5.27	63.0
6	300	700	600	150	600	700	1,000	1,100	150		900	3.24	39.0	1.2 (1.16)	(5.4)	600	600	700	150	900	1,000	900	1,000	150		1,000	5.72	69.0	1.5 (1.50)	(6.0)											
7			1,000								3.63	44.2	1,100					4.02								49.4	1,200	4.41			54.6	1,300	4.80	57.6	1,400	5.27	63.0	1,500	6.39	76.7	
8			800								3.13	37.5	1,000					3.13								37.5	1,100	3.63			44.2	1,200	4.02	49.4	1,300	4.41	54.6	1,400	4.82	57.0	
9			900								3.50	42.5	1,000					4.02								49.4	1,100	4.41			54.6	1,200	4.80	57.6	1,300	5.27	63.0	1,400	5.64	67.2	
10			1,000								3.88	47.5	1,000					4.25								52.5	1,100	4.63			57.5	1,200	5.03	62.1	1,300	5.42	65.0	1,400	6.21	74.5	
11	350	600	600	150	650	750	900	1,000	150		900	3.13	37.5	1.1 (1.13)	(5.3)	600	800	800	150	900	1,000	1,100	1,200	150		1,000	5.46	65.6	1.8 (1.80)	(6.6)											
12			1,000								3.50	42.5	1,100					4.25								52.5	1,200	4.63			57.5	1,300	5.03	62.1	1,400	5.42	65.0	1,500	6.21	74.5	
13			800								3.88	47.5	1,000					4.25								52.5	1,100	4.63			57.5	1,200	5.03	62.1	1,300	5.42	65.0	1,400	6.21	74.5	
14			900								4.25	52.5	1,000					4.63								57.5	1,100	5.03			62.1	1,200	5.42	65.0	1,300	5.81	71.3	1,400	6.60	81.6	
15			1,000								4.63	57.5	1,000					5.03								62.1	1,100	5.42			65.0	1,200	5.81	71.3	1,300	6.21	74.5	1,400	7.00	86.4	
16	350	700	600	150	650	750	1,000	1,100	150		900	3.81	45.9	1.2 (1.24)	(5.6)	600	900	700	150	900	1,000	1,100	1,200	150		1,000	6.48	75.6	2.0 (1.95)	(6.9)											
17			1,000								4.22	51.3	1,100					4.62								56.7	1,200	5.03			62.1	1,300	5.42	65.0	1,400	5.81	71.3	1,500	6.21	74.5	
18			800								3.68	44.2	1,000					4.07								49.4	1,100	4.41			54.6	1,200	4.80	57.6	1,300	5.27	63.0	1,400	5.64	67.2	
19			900								4.07	49.4	1,000					4.41								54.6	1,100	4.80			57.6	1,200	5.19	64.7	1,300	5.58	68.2	1,400	6.00	72.0	
20			1,000								4.41	54.6	1,000					4.85								59.8	1,100	5.25			64.4	1,200	5.64	67.2	1,300	6.00	72.0	1,400	6.39	76.7	
21	400	600	600	150	700	800	900	1,000	150		900	3.68	44.2	1.2 (1.20)	(5.4)	700	700	700	150	900	1,000	1,100	1,200	150		1,000	6.09	71.4	1.8 (1.82)	(6.6)											
22			1,000								4.07	49.4	1,100					4.41								54.6	1,200	4.80			57.6	1,300	5.19	64.7	1,400	5.58	68.2	1,500	6.00	72.0	
23			800								3.68	44.2	1,000					4.07								49.4	1,100	4.41			54.6	1,200	4.80	57.6	1,300	5.19	64.7	1,400	5.58	68.2	
24			900								4.07	49.4	1,000					4.41								54.6	1,100	4.80			57.6	1,200	5.19	64.7	1,300	5.58	68.2	1,400	6.00	72.0	
25			1,000								4.41	54.6	1,000					4.85								59.8	1,100	5.25			64.4	1,200	5.64	67.2	1,300	6.00	72.0	1,400	6.39	76.7	
26	400	700	600	150	700	800	900	1,000	1,100	150	900	3.99	47.6	1.3 (1.32)	(5.7)	700	900	700	150	900	1,000	1,100	1,200	150		1,000	6.93	79.8	2.1 (2.15)	(7.2)											
27			1,000								4.41	53.2	1,100					4.83								58.8	1,200	5.25			64.4	1,300	5.64	67.2	1,400	6.00	72.0	1,500	6.39	76.7	
28			800								3.99	47.6	1,000					4.41								53.2	1,100	4.83			58.8	1,200	5.25	64.4	1,300	5.64	67.2	1,400	6.00	72.0	
29			900								4.41	53.2	1,000					4.83								58.8	1,100	5.25			64.4	1,200	5.64	67.2	1,300	6.00	72.0	1,400	6.39	76.7	
30			1,000								4.83	58.8	1,000					5.25								64.4	1,100	5.64			67.2	1,200	6.00	72.0	1,300	6.39	76.7	1,400	6.78	81.6	
31	400	800	600	150	700	800	1,100	1,200	150		900	4.31	51.0	1.4 (1.44)	(6.0)	700	1,000	700	150	900	1,000	1,100	1,200	150		1,000	7.35	84.0	2.3 (2.31)	(7.5)											
32			1,000								4.76	57.0	1,100					5.19								64.7	1,200	5.58			68.2	1,300	5.97	71.7	1,400	6.36	75.1	1,500	6.75	78.8	
33			800								4.31	51.0	1,000					4.76								57.0	1,100	5.19			64.7	1,200	5.58	68.2	1,300	5.97	71.7	1,400	6.36	75.1	
34			900								4.76	57.0	1,000					5.19								64.7	1,100	5.58			68.2	1,200	5.97	71.7	1,300	6.36	75.1	1,400	6.75	78.8	
35			1,000								5.19	64.7	1,000					5.66								69.0	1,100	6.00			72.0	1,200	6.39	76.7	1,300	6.78	81.6	1,400	7.17	85.9	
36	500	500	600	150	800	900	900	900	150		900	5.66	69.0	1.2 (1.22)	(5.4)	800	800	700	150	900	1,000	1,100	1,200	150		1,000	8.45	96.6	2.5 (2.52)	(7.8)											
37			1,000								6.00	72.0	1,100					6.39								76.7	1,200	6.78			81.6	1,300	7.17	85.9	1,400	7.57	90.0	1,500	7.97	94.5	
38			800								6.00	72.0	1,000					6.39								76.7	1,100	6.78			81.6	1,200	7.17	85.9	1,300	7.57	90.0	1,400	7.97	94.5	
39			900								6.39	76.7	1,000					6.78								81.6	1,100	7.17			85.9	1,200	7.57	90.0	1,300	7.97	94.5	1,400	8.37	99.0	
40			1,000								6.78	81.6	1,000					7.17								85.9	1,100	7.57			90.0	1,200	7.97	94.5	1,300	8.37	99.0	1,400	8.77	103.5	
41	500	700	600	150	800	900	1,000	1,100	150		900	7.94	75.6	1.5 (1.49)	(6.0)	800	900	700	150	900	1,000	1,100	1,200	150		1,000	10.45	99.2	2.4 (2.40)	(8.8)											
42			1,000								8.45	96.6	1,100					8.84								99.2	1,200	9.24			103.5	1,300	10.04	107.8	1,400	10.84	111.6	1,500	11.64	116.4	
43			800								8.45	96.6	1,000					8.84								99.2	1,100	9.24			103.5	1,200	10.04	107.8	1,300	10.84	111.6	1,400	11.64	116.4	
44			900								8.84	99.2	1,000					9.24								103.5	1,100	9.64			101.4	1,200	10.44	105.8	1,300	11.24	109.8	1,400	12.04	119.8	
45			1,000								9.24	103.5	1,000					9.64								101.4	1,100	10.04			107.8	1,200	10.84	111.6	1,300	11.64	116.4	1,400	12.44	123.8	



参考図一鋼製側溝蓋（グレーチング）の蓋掛部構造の一例
a、h3は使用する蓋によって決める。

- 注1. 基礎材の（ ）内は均しコンクリートとしたときの数量。
2. 歩道部は細目を使用する。
目詰まりが懸念される箇所は、目詰まり抑止型を使用する。

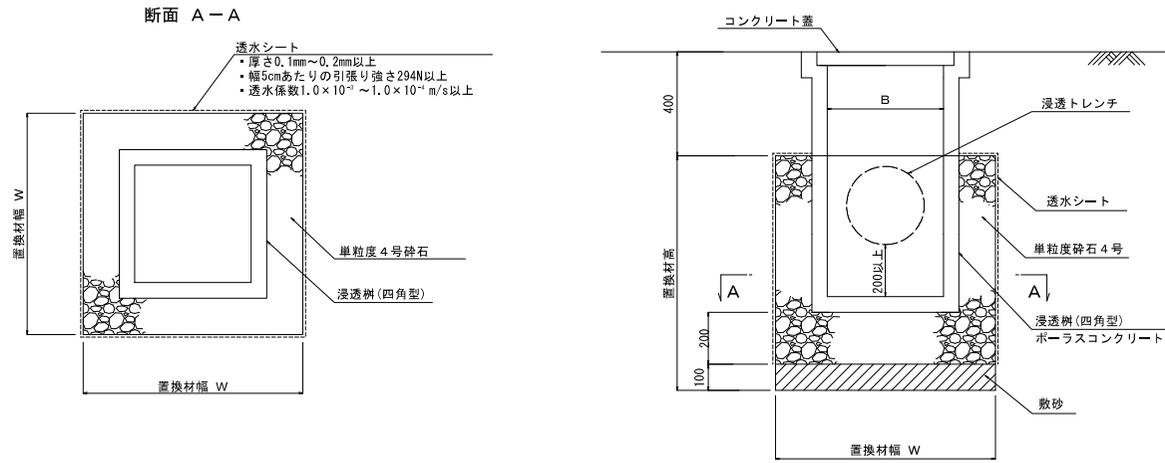
[現場打仕様]

1. コンクリート $b1 < 160mm$ 1 8-1 2-2 0 B B
 $b1 \geq 160mm$ 1 8-8-4 0 B B
2. 型枠 小型構造物

集水枿（車両考慮あり）	
記号	MB型
図面番号	2-5-2
兵 庫 県	

浸透枳

浸透枳 (プレキャスト製・四角型)



浸透枳 (プレキャスト製・四角型)

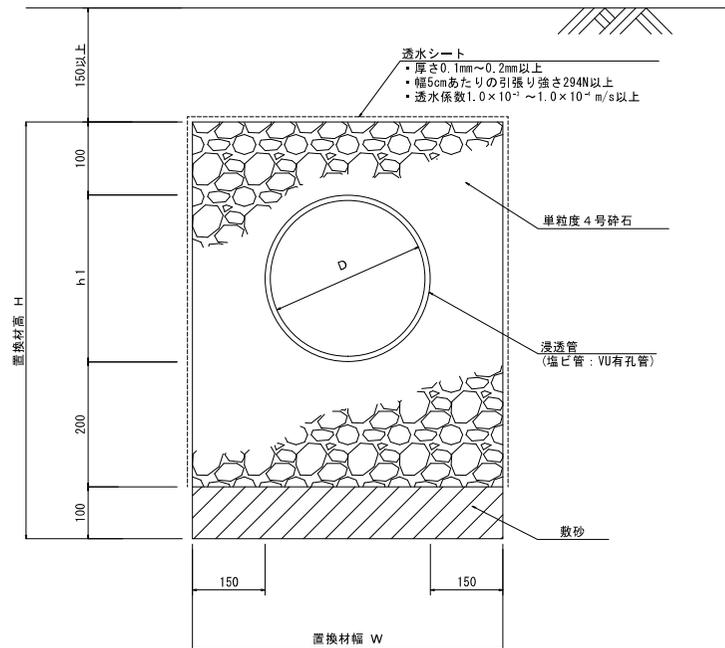
寸法表 (mm)	
B	W
□450×450	850
□500×500	900
□600×600	900

(参考図)

浸透枳	
記号	—
図面番号	2-6-1
兵 庫 県	

浸透トレンチ

浸透トレンチ(塩ビ管)



浸透トレンチ(塩ビ管)

寸法表 (mm)			
呼び径 D	外径 h1	置換材幅 W	置換材高 H
250	270	570	670
300	320	620	720

注. 輪荷重の影響を受ける場合は、別途事業課と協議を行うこと。

(参考図)

浸透トレンチ	
記号	_____
図面番号	2-6-2

兵 庫 県	

第3章 管渠工

第3章 管渠工

3-1. 設計上の注意事項

- (1) 管渠工の埋設形式は、突出型、溝型の別、土かぶり、土質及びパイプの管種によって「管渠基礎形式選定図」(図-3)。
- (2) 突出型、溝型の区分について
- ① 突出型
突出型とは、図-1 (a) に示すように管を直接自然地盤またはよく締め固められた地盤上に設置し、その上に盛土をする型式をいう。なお、溝を掘って管を埋設しても、図-2 (a) に示すように軟弱地盤に埋設される管が杭により支持される場合、図-2 (b) に示すように溝幅が管の外径の2倍以上ある場合、図-2 (c) に示すように原地盤からの土被り h_a が溝幅の1/2 以下の場合には、突出型とする。
- ② 溝型
溝型とは、図-1 (b) に示すように自然地盤またはよく締め固めた盛土に溝を掘削して埋設する形式であり、プレローディングを行い長期間放置した盛土を掘削して管を設置する場合も溝型とする。

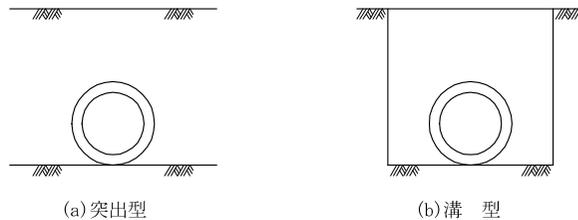


図-1 埋設形式

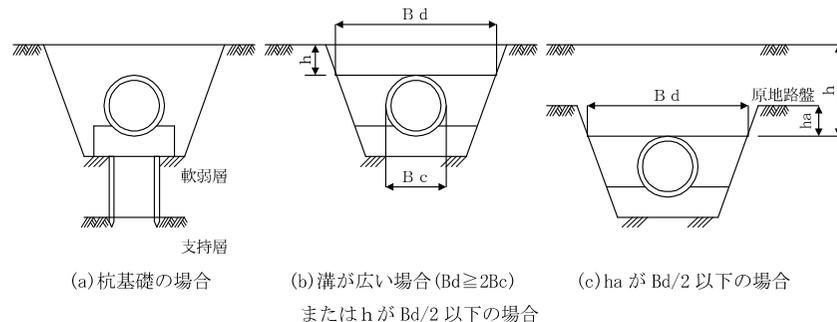


図-2 突出型

(3) 管渠工の基礎形式選定図

①使用方法

標準的な埋設条件での設計は、図-3 (a)～(c) に示す基礎形式選定図(カルバート工指針より抜粋)により、管径と土被りの交点を見出せば行うことができる。埋設形式は、突出型、溝型で土の単位体積重量は $\gamma=18\text{kN/m}^3$ 、活荷重はT荷重を考慮した。なお、土被り 0.5 m以上の範囲において、それぞれの上限值、下限値に入らないものは 360° 固定基礎とする。

溝型については、土留めを行わないことを前提としているが、土留めを行う場合で土留材を引き抜かない時は、この選定図を用いてもよい。

②使用例

突出型、砂質土 ($\gamma=18\text{kN/m}^3$)、管径 $D=1,000\text{mm}$ 、土被り $h=4.5\text{m}$ の場合、図-3 (b) により、次のように検索できる(図中◎印参照)。

○RC 2種に対して 180° 固定基礎

○PC 3種に対して 90° 固定基礎

したがって、経済性を検討の上、基礎形式を決定すればよい。

(4) 全巻 (360° 固定基礎) 管渠の種類は、遠心力鉄筋コンクリート管の1種管を使用する。

(5) 河川堤防を横断するときは「河川管理施設等構造令」、「河川砂防技術基準(案)」に基づいて設計しなければならないので、浸透流の影響を受ける場合には原則として本図集を使用しない。なお、浸透流の影響を受けない掘込河川等で本図集を使用する場合は、全巻 (360° 固定基礎) とし、巻立てコンクリートは24-12-40BBを使用する。

(6) 標準図では、縦方向(管渠の延長方向)の設計について考慮していないので、延長が長い場合や基礎地盤の支持力が不足し不等沈下の恐れのある場合は、ベースコンクリートに鉄筋を挿入したり、杭を設ける等の補強を行う必要がある。

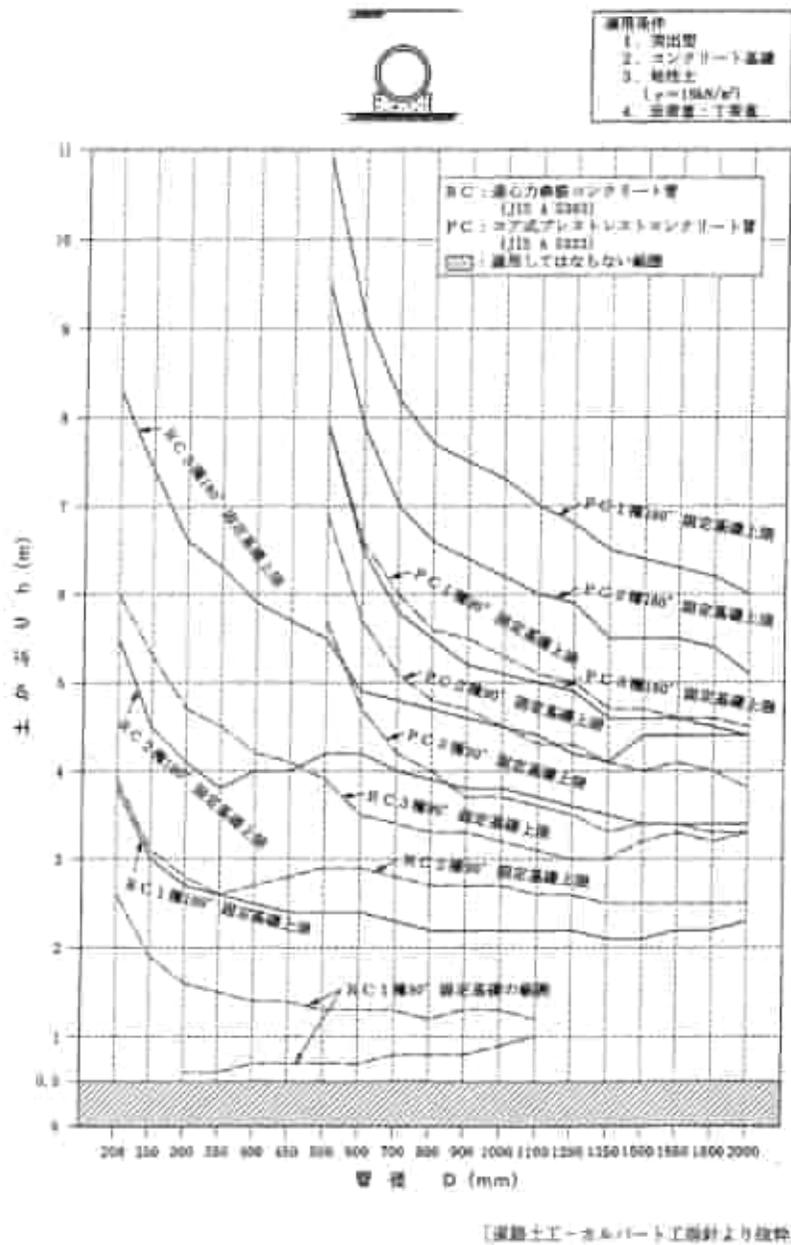
(7) 鉄筋コンクリート台付管及び重圧管の許容土かぶりは、溝型、突出型の別、及び土質により表-1～3の範囲で使用する。

(8) 基礎材は碎石を標準とする。ただし、遮水性が必要な箇所には均しコンクリートを使用する。このとき材料は「図集」の()書の値を用いる。

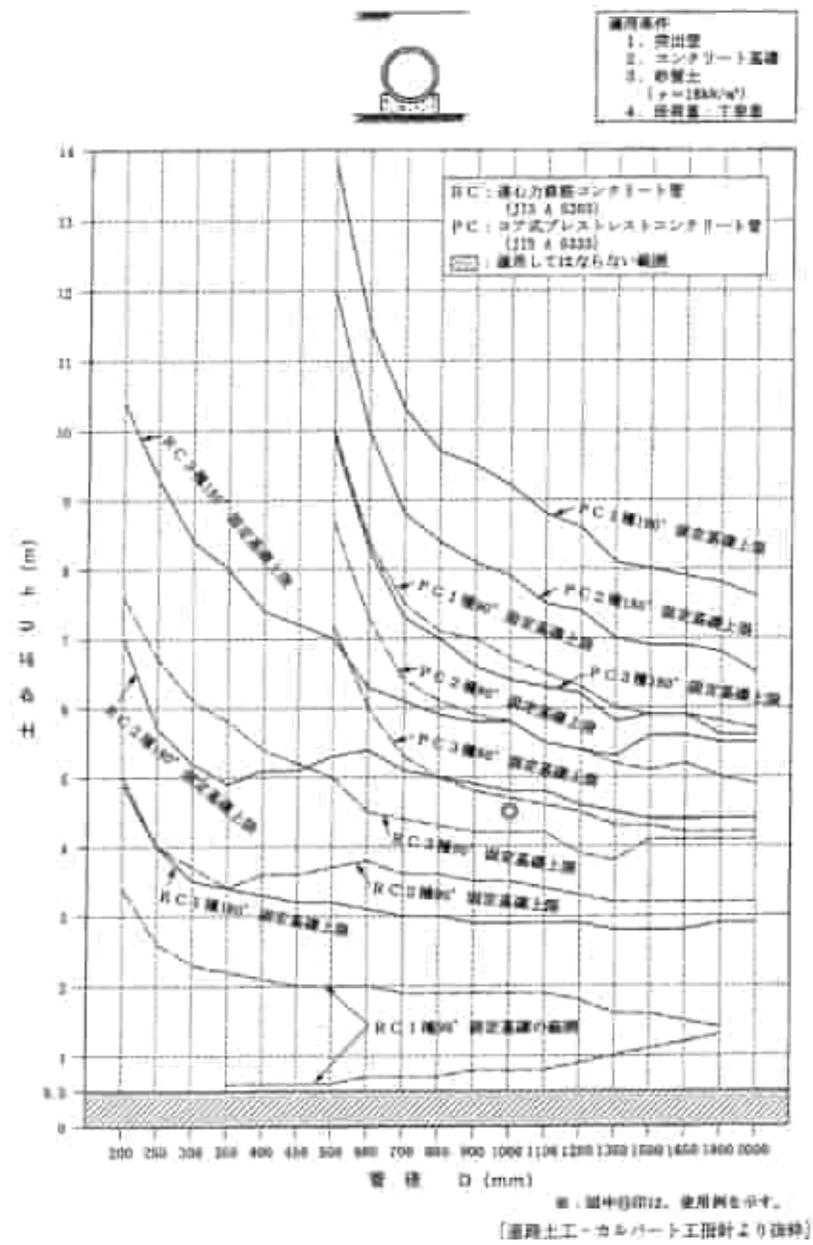
3-2. 施工上の注意事項

(1) コンクリートの打設は豆板等が生じないように十分な締め固めを行うこと。

(2) 管渠の継手型式については、施工場所あるいは管型式によって適当に処置するものとし、継手にはモルタル等を挿入するなどして漏水のないようにしなければならない。

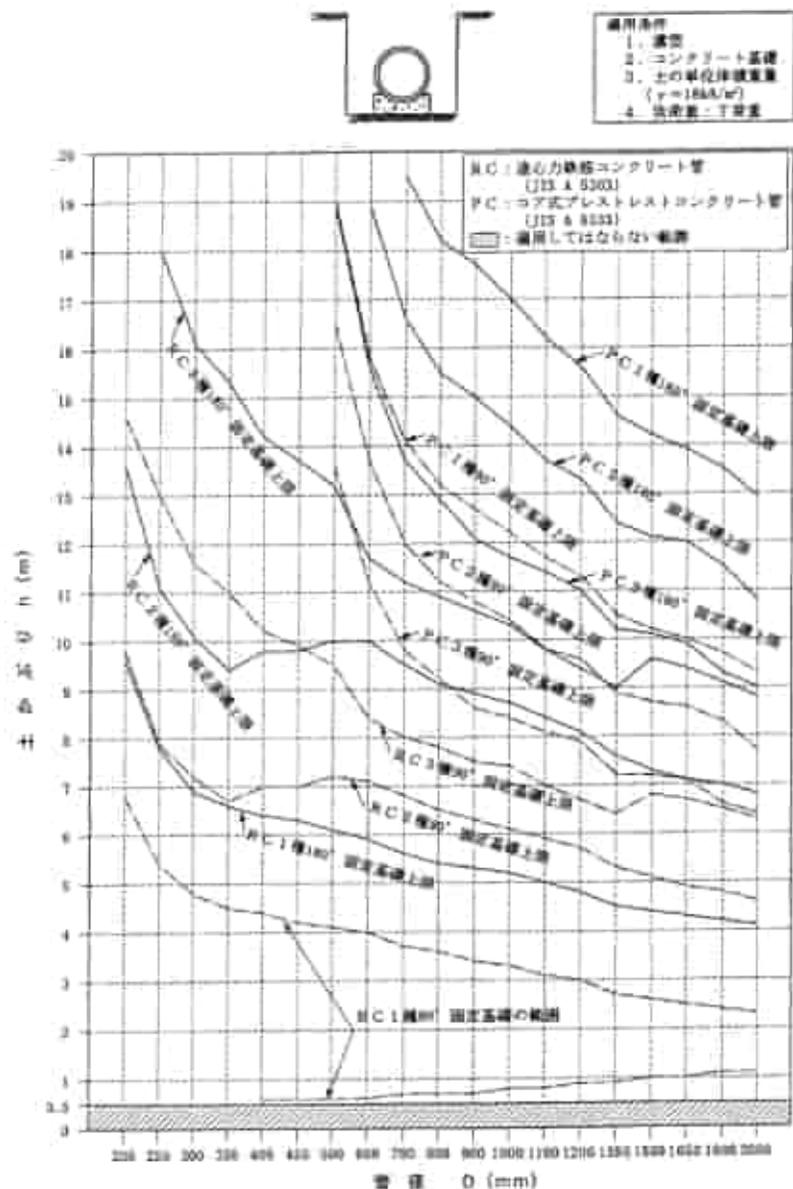


(a) 突出型：コンクリート基礎、粘性土



(b) 突出型：コンクリート基礎、砂質土

図-3 管渠基礎形式選定図



(c) 溝型：コンクリート基礎

表-1 鉄筋コンクリート台付管 許容土被り表(T-25) (安全率1.25) 単位(m)

記号	溝型	突出型	
		砂質土	粘性土
BZ-200	0.02 ~ 24.57	0.02 ~ 12.74	0.02 ~ 10.09
BZ-250	0.04 ~ 19.85	0.04 ~ 10.33	0.04 ~ 8.17
BZ-300	0.05 ~ 18.88	0.05 ~ 9.85	0.05 ~ 7.80
BZ-350	0.07 ~ 16.59	0.07 ~ 8.69	0.07 ~ 6.88
BZ-400	0.09 ~ 14.84	0.09 ~ 7.81	0.09 ~ 6.18
BZ-450	0.11 ~ 13.44	0.11 ~ 7.11	0.11 ~ 5.62
BZ-500	0.13 ~ 12.35	0.13 ~ 6.57	0.13 ~ 5.18
BZ-600	0.16 ~ 10.53	0.16 ~ 5.66	0.16 ~ 4.45
BZ-700	0.19 ~ 9.45	0.19 ~ 5.14	0.19 ~ 4.04
BZ-800	0.23 ~ 8.42	0.23 ~ 4.64	0.23 ~ 3.63
BZ-900	0.26 ~ 7.70	0.26 ~ 4.31	0.26 ~ 3.37
BZ-1000	0.29 ~ 7.13	0.29 ~ 4.05	0.29 ~ 3.16

表-2 重圧管(1種) 許容土被り表(T-25) (安全率1.25) 単位(m)

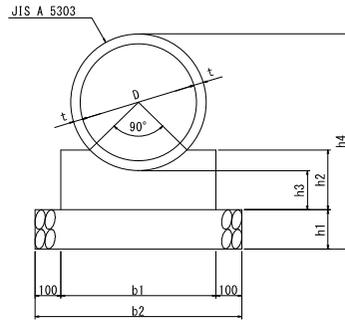
記号	溝型	突出型	
		砂質土	粘性土
φ 150	0.10 ~ 28.00	0.10 ~ 14.80	0.10 ~ 12.30
φ 200	0.10 ~ 22.00	0.10 ~ 11.70	0.10 ~ 9.80
φ 250	0.10 ~ 18.00	0.10 ~ 9.70	0.10 ~ 8.10
φ 300	0.10 ~ 16.30	0.10 ~ 8.50	0.10 ~ 7.10
φ 350	0.10 ~ 14.70	0.10 ~ 7.70	0.10 ~ 6.40
φ 400	0.10 ~ 13.20	0.10 ~ 7.00	0.10 ~ 5.80
φ 450	0.20 ~ 12.30	0.20 ~ 6.50	0.20 ~ 5.40
φ 500	0.20 ~ 11.60	0.20 ~ 6.20	0.20 ~ 5.10
φ 600	0.20 ~ 10.30	0.20 ~ 5.50	0.20 ~ 4.60
φ 700	0.20 ~ 9.50	0.20 ~ 5.20	0.20 ~ 4.30
φ 800	0.20 ~ 8.90	0.20 ~ 4.90	0.20 ~ 4.00
φ 900	0.20 ~ 8.60	0.20 ~ 4.80	0.20 ~ 3.90
φ 1000	0.30 ~ 8.50	0.30 ~ 4.80	0.30 ~ 3.90
φ 1100	0.30 ~ 8.10	0.30 ~ 4.60	0.30 ~ 3.80
φ 1200	0.30 ~ 7.90	0.30 ~ 4.60	0.30 ~ 3.80
φ 1500	0.30 ~ 7.30	0.30 ~ 4.40	0.30 ~ 3.70

表-3 重圧管(2種) 許容土被り表(T-25) (安全率1.25) 単位(m)

記号	溝型	突出型	
		砂質土	粘性土
φ 150	0.05 ~ 41.00	0.05 ~ 21.00	0.05 ~ 17.80
φ 200	0.05 ~ 32.00	0.05 ~ 16.80	0.05 ~ 14.10
φ 250	0.05 ~ 27.00	0.05 ~ 14.10	0.05 ~ 11.80
φ 300	0.05 ~ 23.00	0.05 ~ 12.20	0.05 ~ 10.20
φ 350	0.05 ~ 21.00	0.05 ~ 11.00	0.05 ~ 9.20
φ 400	0.05 ~ 19.00	0.05 ~ 10.00	0.05 ~ 8.40
φ 450	0.05 ~ 17.80	0.05 ~ 9.30	0.05 ~ 7.80
φ 500	0.06 ~ 16.80	0.06 ~ 8.90	0.06 ~ 7.40
φ 600	0.08 ~ 14.80	0.08 ~ 7.90	0.08 ~ 6.60
φ 700	0.09 ~ 13.80	0.09 ~ 7.40	0.09 ~ 6.20
φ 800	0.10 ~ 13.00	0.10 ~ 7.10	0.10 ~ 5.90
φ 900	0.11 ~ 12.50	0.11 ~ 6.80	0.11 ~ 5.70
φ 1000	0.11 ~ 12.40	0.11 ~ 6.80	0.11 ~ 5.70
φ 1100	0.12 ~ 11.80	0.12 ~ 6.60	0.12 ~ 5.50
φ 1200	0.13 ~ 11.60	0.13 ~ 6.50	0.13 ~ 5.40
φ 1500	0.14 ~ 10.80	0.14 ~ 6.30	0.14 ~ 5.20

管渠工

RP100型 (RC管 90° 固定基礎)

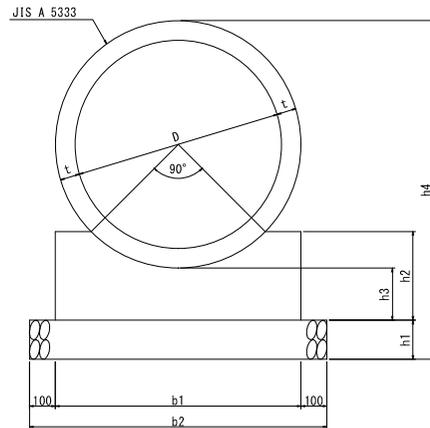


寸法及び材料表

記号	寸法表 (単位mm)								材料表 (10m当たり)					摘要
	D	t	b1	b2	h1	h2	h3	h4	管本数(本)	コンクリート (m³)	型枠 (m²)	基礎材		
												材料 (m³)	型枠 (m²)	
RP120	200	27	400	600	150	140	100	504	5.0	0.51	2.8	0.9(0.90)	(3.0)	
RP125	250	28	450	650	150	150	100	556	5.0	0.61	3.0	1.0(0.98)	(3.0)	
RP130	300	30	500	700	150	160	100	610	5.0	0.71	3.2	1.1(1.05)	(3.0)	
RP135	350	32	550	750	150	170	100	664	5.0	0.81	3.4	1.1(1.13)	(3.0)	
RP140	400	35	550	750	150	220	150	770	4.1	1.05	4.4	1.1(1.13)	(3.0)	
RP145	450	38	600	800	150	230	150	826	4.1	1.18	4.6	1.2(1.20)	(3.0)	
RP150	500	42	650	850	150	240	150	884	4.1	1.32	4.8	1.3(1.28)	(3.0)	
RP160	600	50	750	950	150	260	150	1,000	4.1	1.60	5.2	1.4(1.43)	(3.0)	
RP170	700	58	850	1,050	150	320	200	1,166	4.1	2.24	6.4	1.6(1.58)	(3.0)	
RP180	800	66	950	1,150	150	340	200	1,282	4.1	2.61	6.8	1.7(1.73)	(3.0)	
RP190	900	75	1,050	1,250	150	360	200	1,400	4.1	2.99	7.2	1.9(1.88)	(3.0)	
RP1100	1,000	82	1,200	1,400	200	380	200	1,564	4.1	3.59	7.6	2.8(2.80)	(4.0)	
RP1110	1,100	88	1,300	1,500	200	440	250	1,726	4.1	4.56	8.8	3.0(3.00)	(4.0)	
RP1120	1,200	95	1,400	1,600	200	460	250	1,840	4.1	5.06	9.2	3.2(3.20)	(4.0)	
RP1135	1,350	103	1,600	1,800	200	480	250	2,006	4.1	5.95	9.6	3.6(3.60)	(4.0)	
RP1150	1,500	112	1,750	1,950	200	510	250	2,174	4.2	6.80	10.2	3.9(3.90)	(4.0)	
RP1165	1,650	120	1,900	2,100	200	580	300	2,390	4.2	8.47	11.6	4.2(4.20)	(4.0)	
RP1180	1,800	127	2,100	2,300	200	610	300	2,554	4.2	9.80	12.2	4.6(4.60)	(4.0)	
RP1200	2,000	145	2,300	2,500	200	640	300	2,790	4.2	10.98	12.8	5.0(5.00)	(4.0)	

- 注1. 管本数の計算に用いた単管長は、管径D200~350を2,000mm、D400~1,350を2,430mm、D1,500~2,000を2,360mmとした。
 2. 基礎材の()内は、均しコンクリートとしたときの数量。

PP100型 (PC管 90° 固定基礎)



寸法及び材料表

記号	寸法表 (単位mm)								材料表 (10m当たり)					摘要
	D	t	b1	b2	h1	h2	h3	h4	管本数(本)	コンクリート (m³)	型枠 (m²)	基礎材		
												材料 (m³)	型枠 (m²)	
PP150	500	65	650	850	150	250	150	930	2.5	1.34	5.0	1.3(1.28)	(3.0)	
PP160	600	69	750	950	150	260	150	1,038	2.5	1.56	5.2	1.4(1.43)	(3.0)	
PP170	700	71	850	1,050	150	330	200	1,192	2.5	2.30	6.6	1.6(1.58)	(3.0)	
PP180	800	75	950	1,150	150	340	200	1,300	2.5	2.59	6.8	1.7(1.73)	(3.0)	
PP190	900	80	1,050	1,250	150	360	200	1,410	2.5	2.98	7.2	1.9(1.88)	(3.0)	
PP1100	1,000	85	1,200	1,400	200	380	200	1,570	2.5	3.58	7.6	2.8(2.80)	(4.0)	
PP1110	1,100	90	1,300	1,500	200	440	250	1,730	2.5	4.55	8.8	3.0(3.00)	(4.0)	
PP1120	1,200	95	1,400	1,600	200	460	250	1,840	2.5	5.06	9.2	3.2(3.20)	(4.0)	
PP1135	1,350	100	1,600	1,800	200	480	250	2,000	2.5	5.97	9.6	3.6(3.60)	(4.0)	
PP1150	1,500	110	1,750	1,950	200	510	250	2,170	2.5	6.81	10.2	3.9(3.90)	(4.0)	
PP1165	1,650	120	1,900	2,100	200	580	300	2,390	2.5	8.47	11.6	4.2(4.20)	(4.0)	
PP1180	1,800	125	2,100	2,300	200	610	300	2,550	2.5	9.81	12.2	4.6(4.60)	(4.0)	
PP1200	2,000	135	2,300	2,500	200	640	300	2,770	2.5	11.04	12.8	5.0(5.00)	(4.0)	

- 注1. 管本数の計算に用いた単管長は、4,000mmとした。
 2. 基礎材の()内は、均しコンクリートとしたときの数量。

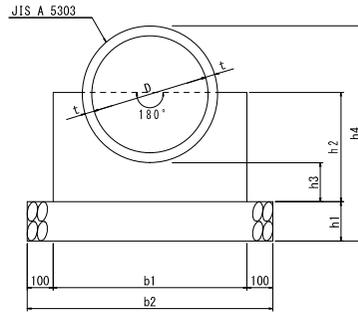
[現場打仕様]

1. コンクリート 固定基礎 18-8-40BB
 均しコンクリート 18-8-40BB
 2. 型枠 固定基礎 小型構造物
 均しコンクリート 均しコンクリート

管渠工 (90° 固定基礎)	
記号	RP100型, PP100型
図面番号	3-1(1)
兵 庫 県	

管渠工

RP200型 (RC管 180° 固定基礎)

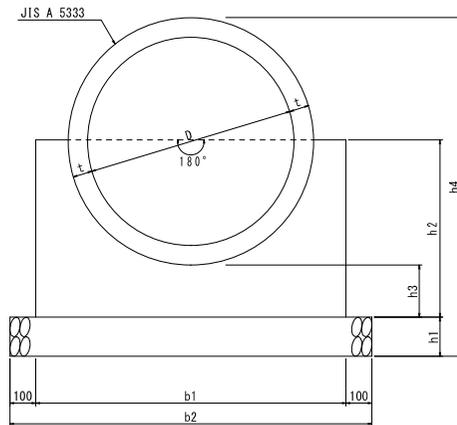


寸法及び材料表

記号	寸法表 (単位mm)								材料表 (10m当たり)					摘要
	D	t	b1	b2	h1	h2	h3	h4	管本数 (本)	コンクリート (m³)	型枠 (m²)	基礎材		
												材料 (m³)	型枠 (m²)	
RP220	200	27	500	700	150	230	100	504	5.0	0.90	4.6	1.1(1.05)	(3.0)	
RP225	250	28	550	750	150	260	100	556	5.0	1.06	5.2	1.1(1.13)	(3.0)	
RP230	300	30	600	800	150	280	100	610	5.0	1.17	5.6	1.2(1.20)	(3.0)	
RP235	350	32	650	850	150	310	100	664	5.0	1.34	6.2	1.3(1.28)	(3.0)	
RP240	400	35	700	900	150	390	150	770	4.1	1.86	7.8	1.4(1.35)	(3.0)	
RP245	450	38	750	950	150	420	150	826	4.1	2.06	8.4	1.4(1.43)	(3.0)	
RP250	500	42	800	1,000	150	450	150	884	4.1	2.26	9.0	1.5(1.50)	(3.0)	
RP260	600	50	900	1,100	150	500	150	1,000	4.1	2.58	10.0	1.7(1.65)	(3.0)	
RP270	700	58	1,050	1,250	150	610	200	1,166	4.1	3.79	12.2	1.9(1.88)	(3.0)	
RP280	800	66	1,200	1,400	150	670	200	1,282	4.1	4.63	13.4	2.1(2.10)	(3.0)	
RP290	900	75	1,350	1,550	150	730	200	1,400	4.1	5.53	14.6	2.3(2.33)	(3.0)	
RP2100	1,000	82	1,450	1,650	200	790	200	1,564	4.1	6.13	15.8	3.3(3.30)	(4.0)	
RP2110	1,100	88	1,600	1,800	200	890	250	1,726	4.1	7.85	17.8	3.6(3.60)	(4.0)	
RP2120	1,200	95	1,750	1,950	200	950	250	1,840	4.1	9.04	19.0	3.9(3.90)	(4.0)	
RP2135	1,350	103	1,900	2,100	200	1,030	250	2,006	4.1	10.06	20.6	4.2(4.20)	(4.0)	
RP2150	1,500	112	2,100	2,300	200	1,120	250	2,174	4.2	11.85	22.4	4.6(4.60)	(4.0)	
RP2165	1,650	120	2,350	2,550	200	1,250	300	2,390	4.2	15.35	25.0	5.1(5.10)	(4.0)	
RP2180	1,800	127	2,500	2,700	200	1,330	300	2,554	4.2	16.68	26.6	5.4(5.40)	(4.0)	
RP2200	2,000	145	2,800	3,000	200	1,450	300	2,790	4.2	20.01	29.0	6.0(6.00)	(4.0)	

注1. 管本数の計算に用いた単管長は、管径D200～350を2,000mm、D400～1,350を2,430mm、D1,500～2,000を2,360mmとした。
 2. 基礎材の()内は、均しコンクリートとしたときの数量。

PP200型 (PC管 180° 固定基礎)



寸法及び材料表

記号	寸法表 (単位mm)								材料表 (10m当たり)					摘要
	D	t	b1	b2	h1	h2	h3	h4	管本数 (本)	コンクリート (m³)	型枠 (m²)	基礎材		
												材料 (m³)	型枠 (m²)	
PP250	500	65	850	1,050	150	470	150	930	2.5	2.44	9.4	1.6(1.58)	(3.0)	
PP260	600	69	950	1,150	150	520	150	1,038	2.5	2.80	10.4	1.7(1.73)	(3.0)	
PP270	700	71	1,050	1,250	150	630	200	1,192	2.5	3.83	12.6	1.9(1.88)	(3.0)	
PP280	800	75	1,200	1,400	150	680	200	1,300	2.5	4.62	13.6	2.1(2.10)	(3.0)	
PP290	900	80	1,350	1,550	150	730	200	1,410	2.5	5.44	14.6	2.3(2.33)	(3.0)	
PP2100	1,000	85	1,450	1,650	200	790	200	1,570	2.5	6.08	15.8	3.3(3.30)	(4.0)	
PP2110	1,100	90	1,600	1,800	200	890	250	1,730	2.5	7.81	17.8	3.6(3.60)	(4.0)	
PP2120	1,200	95	1,750	1,950	200	950	250	1,840	2.5	9.04	19.0	3.9(3.90)	(4.0)	
PP2135	1,350	100	1,900	2,100	200	1,030	250	2,000	2.5	10.14	20.6	4.2(4.20)	(4.0)	
PP2150	1,500	110	2,100	2,300	200	1,120	250	2,170	2.5	11.90	22.4	4.6(4.60)	(4.0)	
PP2165	1,650	120	2,350	2,550	200	1,250	300	2,390	2.5	15.35	25.0	5.1(5.10)	(4.0)	
PP2180	1,800	125	2,500	2,700	200	1,330	300	2,550	2.5	16.75	26.6	5.4(5.40)	(4.0)	
PP2200	2,000	135	2,800	3,000	200	1,450	300	2,770	2.5	20.36	29.0	6.0(6.00)	(4.0)	

注1. 管本数の計算に用いた単管長は、4,000mmとした。
 2. 基礎材の()内は、均しコンクリートとしたときの数量。

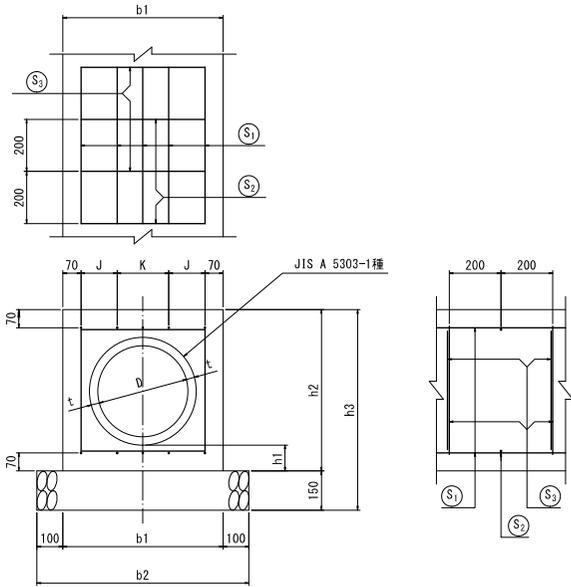
[現場打仕様]

- コンクリート 固定基礎 18-8-40BB
 均しコンクリート 18-8-40BB
- 型枠 固定基礎 h < 1,000 小型構造物
 h ≥ 1,000 無筋構造物
 均しコンクリート 均しコンクリート

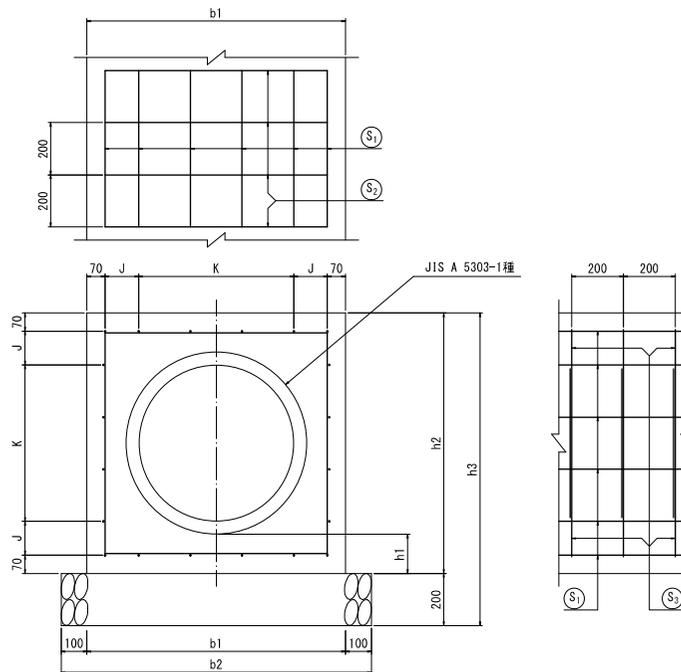
管渠工 (180° 固定基礎)	
記号	RP200型, PP200型
図面番号	3-1(2)
兵 庫 県	

管渠工

P300型 (RC管 360° 固定基礎)



P400型 (RC管 360° 固定基礎)



寸法及び材料表

記号	寸法表 (単位mm)									材料表 (10m当たり)				摘要	
	D	t	b1	b2	h1	h2	h3	J	K	管本数 (本)	コンクリート (m³)	型枠 (m²)	基礎材		
													材料 (m³)		型枠 (m²)
P320	200	27	460	660	100	460	610	—	320(=2×160)	5.0	1.61	9.2	1.0(0.99)	(3.0)	JIS A 5303 遠心力鉄筋 コンクリート 管使用
P325	250	28	520	720	100	520	670	—	380(=2×190)	5.0	1.97	10.4	1.1(1.08)	(3.0)	
P330	300	30	560	760	100	560	710	—	420(=2×210)	5.0	2.12	11.2	1.1(1.14)	(3.0)	
P335	350	32	620	820	100	620	770	140	200	5.0	2.50	12.4	1.2(1.23)	(3.0)	
P340	400	35	780	980	150	780	930	120	400(=2×200)	4.1	4.35	15.6	1.5(1.47)	(3.0)	
P345	450	38	840	1,040	150	840	990	150	400(=2×200)	4.1	4.88	16.8	1.6(1.56)	(3.0)	
P350	500	42	900	1,100	150	900	1,050	180	400(=2×200)	4.1	5.42	18.0	1.7(1.65)	(3.0)	

- 注1. 管本数の計算に用いた単管長は、管径D200～350を2,000mm、D400～1,000を2,430mmとした。
 注2. 基礎材の()内は、均しコンクリートとしたときの数量。
 注3. 河川堤防に使用するとき、基礎材を均しコンクリートとすること。
 注4. P300及びP400型は、遠心力鉄筋コンクリート1種管を使用する。

鉄筋表 (10m当たり)

記号	S1		S2		S3		形状	鉄筋総質量 (t)	
	径	本数(本)	径	本数(本)	1本当たり長さ (mm)	径			本数(本)
P320	D13	6	D13	50	320	D13	50	1,110	0.131
P325	D13	6	D13	50	380	D13	50	1,230	0.140
P330	D13	6	D13	50	420	D13	50	1,310	0.146
P335	D13	8	D13	50	480	D13	50	1,430	0.175
P340	D13	10	D13	50	640	D13	50	1,750	0.218
P345	D13	10	D13	50	700	D13	50	1,870	0.227
P350	D16	10	D13	50	760	D13	50	1,990	0.293

寸法及び材料表

記号	寸法表 (単位mm)									材料表 (10m当たり)				摘要	
	D	t	b1	b2	h1	h2	h3	J	K	管本数 (本)	コンクリート (m³)	型枠 (m²)	基礎材		
													材料 (m³)		型枠 (m²)
P460	600	50	1,000	1,200	150	1,000	1,200	130	600(=3×200)	4.1	6.15	20.0	2.4(2.40)	(4.0)	JIS A 5303 遠心力鉄筋 コンクリート 管使用
P470	700	58	1,220	1,420	200	1,220	1,420	140	800(=4×200)	4.1	9.65	24.4	2.8(2.84)	(4.0)	
P480	800	66	1,340	1,540	200	1,340	1,540	—	1,200(=6×200)	4.1	11.13	26.8	3.1(3.08)	(4.0)	
P490	900	75	1,460	1,660	200	1,460	1,660	160	1,000(=5×200)	4.1	12.66	29.2	3.3(3.32)	(4.0)	
P4100	1,000	82	1,580	1,780	200	1,580	1,780	120	1,200(=6×200)	4.1	14.32	31.6	3.6(3.56)	(4.0)	

[現場打仕様]

- コンクリート固定基礎 (河川以外) 18-8-40BB
(河川) 24-12-40BB
均しコンクリート 18-8-40BB
- 型枠 固定基礎 h2 < 1,000 小型構造物
h2 ≥ 1,000 鉄筋構造物
均しコンクリート 均しコンクリート
- 鉄筋 SD345

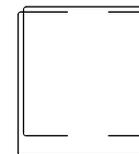
鉄筋表 (10m当たり)

記号	S1		S2		形状	鉄筋総質量 (t)
	径	本数(本)	径	本数(本)		
P460	D13	20	D13	100	2,190	0.417
P470	D13	24	D13	100	2,630	0.500
P480	D16	24	D13	100	2,870	0.660
P490	D16	28	D13	100	3,110	0.746
P4100	D16	32	D13	100	3,350	0.833

P400型 (D400以上)
鉄筋組立図



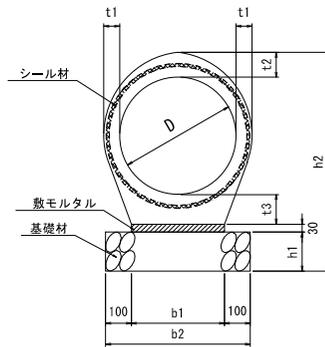
P300型 (D350以下)
鉄筋組立図



管渠工 (360° 固定基礎)	
記号	P300型, P400型
図面番号	3-1(3)
兵 庫 県	

鉄筋コンクリート台付管工

標準施工断面図



寸法及び材料表

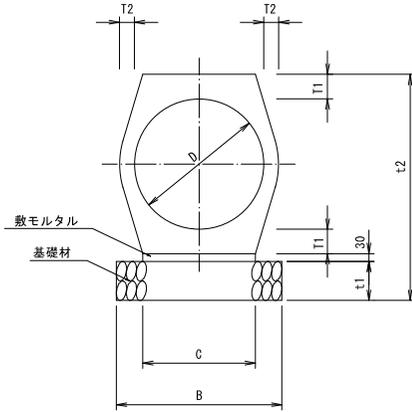
記号	寸法表 (mm)								質量(参考) (kg/個)	材料表 (10m当たり)				摘要
	D	t1	t2	t3	b1	b2	h1	h2		モルタル (m ³)	管本数 (本)	基礎材		
												材料(m ³)	型枠(m ²)	
BZ-200	200	38	59	73	160	360	150	512	106	0.05	10.0	0.5(0.54)	(3.0)	無筋コンクリート管
BZ-250	250	45	70	90	200	400	150	590	320	0.06	5.0	0.6(0.60)	(3.0)	JSWAS A-9 下水道用 台付鉄筋コンクリート管
BZ-300	300	50	69	95	240	440	150	644	390	0.07	5.0	0.7(0.66)	(3.0)	
BZ-350	350	54	72	100	280	480	150	702	476	0.08	5.0	0.7(0.72)	(3.0)	
BZ-400	400	58	74	107	320	520	150	761	720	0.10	4.0	0.8(0.78)	(3.0)	
BZ-450	450	62	96	114	360	560	150	840	892	0.11	4.0	0.8(0.84)	(3.0)	
BZ-500	500	65	101	122	400	600	150	903	1,048	0.12	4.0	0.9(0.90)	(3.0)	
BZ-600	600	71	110	133	450	650	150	1,023	1,339	0.14	4.0	1.0(0.98)	(3.0)	
BZ-700	700	77	119	147	550	750	150	1,146	1,731	0.17	4.0	1.1(1.13)	(3.0)	
BZ-800	800	83	129	161	630	830	150	1,270	2,149	0.19	4.0	1.2(1.25)	(3.0)	
BZ-900	900	89	138	174	700	900	150	1,392	2,603	0.21	4.0	1.4(1.35)	(3.0)	
BZ-1000	1,000	95	147	188	780	980	200	1,565	3,129	0.23	4.0	2.0(1.96)	(4.0)	

- 注1. BZ-200は日本下水道協会規格品(JSWAS A-9)外。
 2. 管本数の計算に用いた単管長は、管径D200を1000mm、D250～350を2000mm、D400～1000を2500mmとした。
 3. BZ-200は無筋コンクリート管。
 4. BZ-200はパイコン台付管(リング付き)。
 5. 基礎材の()内は、均しコンクリートとしたときの数量。
 6. 車両通行形態などの現地状況に応じて、基礎コンクリートを検討すること。

鉄筋コンクリート台付管工	
記号	BZ型
図面番号	3-2
兵庫県	

重圧管(1種・2種)

標準施工断面図



寸法及び材料表

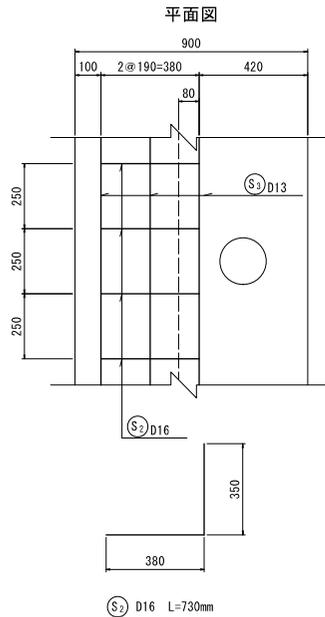
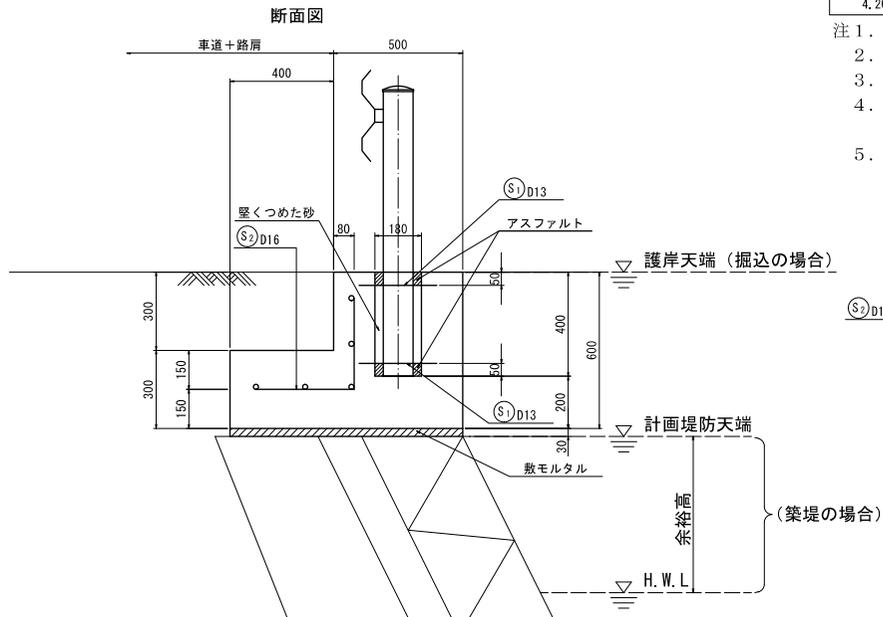
規格名称	寸法表 (mm)							参考重量 (kg)	材料表 (10m当たり)				摘要
	D	T 1	T 2	B	C	t 1	t 2		モルタル (m ³)	管本数 (本)	基礎材		
											材料 (m ³)	型枠 (m ²)	
φ 150	150	62	40	360	162	150	454	185	0.05	5.0	0.5(0.54)	(3.0)	
φ 200	200	62	40	400	198	150	504	240	0.06	5.0	0.6(0.60)	(3.0)	
φ 250	250	64	40	430	234	150	558	300	0.07	5.0	0.6(0.65)	(3.0)	
φ 300	300	68	42	470	272	150	616	380	0.08	5.0	0.7(0.71)	(3.0)	
φ 350	350	72	44	510	310	150	674	465	0.09	5.0	0.8(0.77)	(3.0)	
φ 400	400	80	50	550	354	150	740	595	0.11	5.0	0.8(0.83)	(3.0)	
φ 450	450	88	54	600	396	150	806	730	0.12	5.0	0.9(0.90)	(3.0)	
φ 500	500	94	58	640	436	150	868	870	0.13	5.0	1.0(0.96)	(3.0)	
φ 600	600	100	62	810	514	150	980	1120	0.15	5.0	1.2(1.22)	(3.0)	
φ 700	700	119	69	890	594	150	1118	1505	0.18	5.0	1.3(1.34)	(3.0)	
φ 800	800	123	76	970	674	150	1226	1835	0.20	5.0	1.5(1.46)	(3.0)	
φ 900	900	134	83	1050	754	150	1348	2255	0.23	5.0	1.6(1.58)	(3.0)	
φ 1000	1000	155	90	1140	840	150	1490	2830	0.25	5.0	1.7(1.71)	(3.0)	
φ 1100	1100	167	110	1230	930	200	1664	3505	0.28	5.0	2.5(2.46)	(4.0)	
φ 1200	1200	179	120	1320	1018	200	1788	4145	0.31	5.0	2.6(2.64)	(4.0)	
φ 1500	1500	216	150	1570	1272	200	2162	6355	0.38	5.0	3.1(3.14)	(4.0)	

- 注 1. 管本数の計算に用いた単管長は、2,000mmとした。
 2. 基礎材の () 内は、均しコンクリートとしたときの数量。
 3. 車両通行形態などの現地状況に応じて、基礎コンクリートを検討すること。

重圧管(1種・2種)	
記号	_____
図面番号	3-3
兵 庫 県	

第4章 道路付属施設工

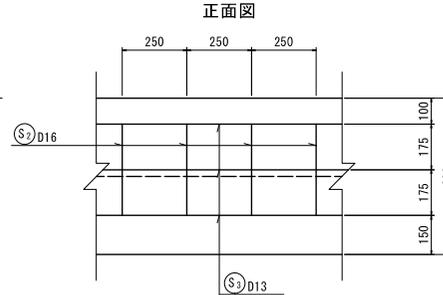
ガードレール基礎工 (L=10.0m)



材料表	型枠 (m ²)	鉄筋表							
		S ₂				S ₃			
コンクリート (m ³)		径	1本当たり長さ (mm)	本数 (本)	質量 (kg)	径	1本当たり長さ (mm)	本数 (本)	質量 (kg)
4.20	12.0	D16	730	40.0	46	D13	9.800	5.0	49

鉄筋表			
S ₁			
径	1本当たり長さ (mm)	本数 (本)	質量 (kg)
D13	1,490	2.0	3

- 注 1. 本図は、衝突荷重を考慮した設計であり、基礎工延長L=10.0mに適用できる。
 2. 築堤部において基礎工を施工する場合は、堤防定規断面内に入れてはならない。
 3. 型枠は、ポスト建込穴の面積は含まない。
 4. 以下の防護柵の基礎に適用する。その他の場合は、鉄筋量・建込穴の大きさについて、『車両用防護柵標準仕様・同解説(平成16年3月)』を参照の上検討すること。
 5. 維持管理・補修工事等で、既設位置で施工する必要がある場合はこの限りでない。

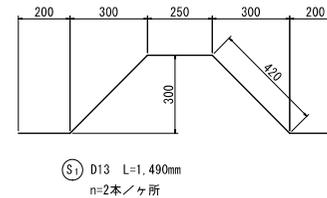
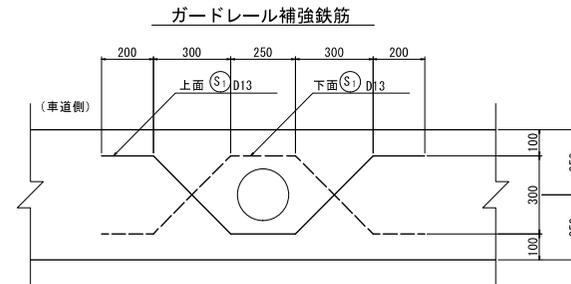


適用防護柵

Gr-C-2B	Gc-C-4B	Gp-C-2B
Gr-C-2B2	Gc-B-4B	Gp-B-2B
Gr-B-2B		Gp-B-2B3
		Gp-B-2B4
		Gp-Cp-2B
		Gp-Bp-2B
		Gp-Bp-2B3
		Gp-Bp-2B4

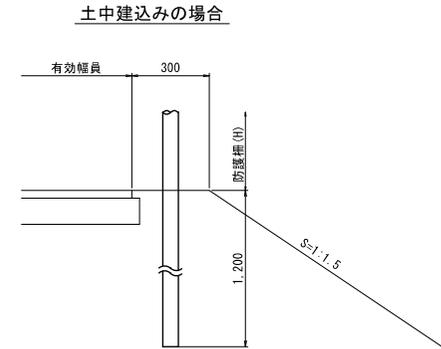
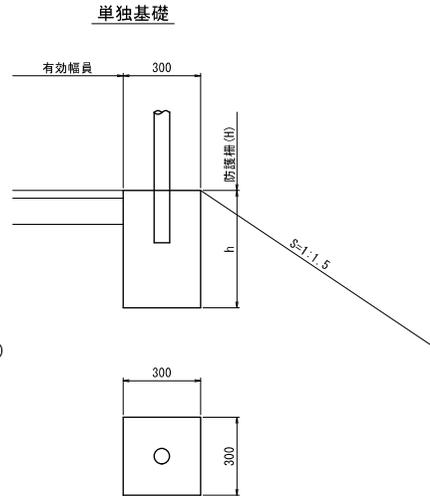
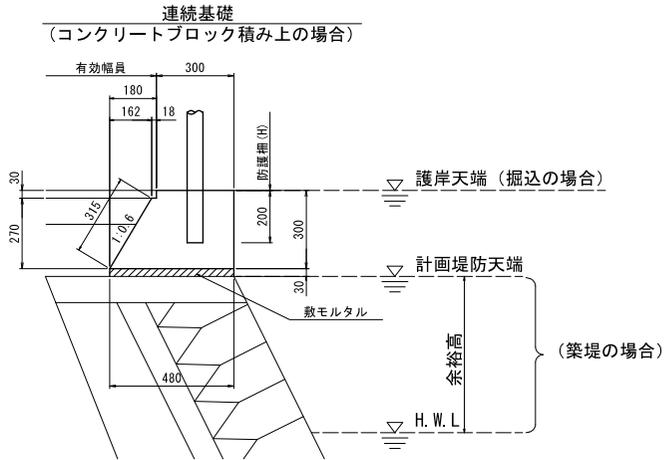
[現場打仕様]

1. コンクリート 24-12-40BB
2. 型枠 小型構造物
3. 鉄筋 SD345



ガードレール基礎工 (L=10.0m)	
記号	—
図面番号	4-1(2)
兵 庫 県	

歩道用防護柵基礎工



材料表 (10m当たり)

コンクリート (m ³)	型枠 (m ²)	モルタル (m ³)	摘要
1.17	6.5	0.14	

[現場打仕様]

1. コンクリート 18-8-40BB
2. 型枠 小型構造物

寸法及び材料表 (10箇所当たり)

H	h	コンクリート (m ³)	型枠 (m ²)	摘要
800	400	0.36	4.8	
1,100	450	0.41	5.4	

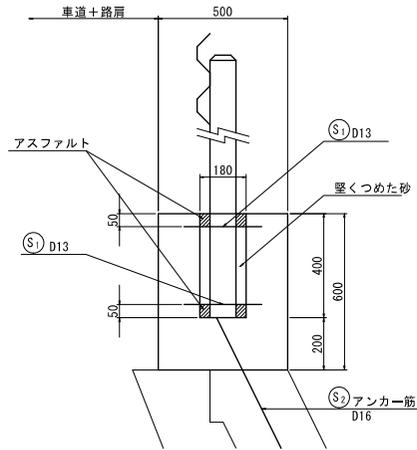
[現場打仕様]

1. コンクリート 18-8-40BB
2. 型枠 小型構造物

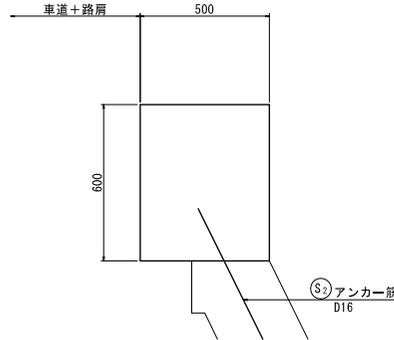
歩道用防護柵基礎工	
記号	—
図面番号	4-2
兵 庫 県	

ガードレール基礎工（連続）

R201型（ポスト部）



R202型（中間部）



材料表

記号	箇所	材料表		鉄筋表							
		コンクリート (m ³)	型枠 (m ²)	Ⓢ1				Ⓢ2			
				径	1本あたり長さ (mm)	本数 (本)	質量 (kg)	径	1本あたり長さ (mm)	本数 (本)	質量 (kg)
R201	ポスト部（10ヶ所当り）	1.40	6.0	D13	1,490	20.0	30	D16	500	20.0	16
R202	中間部（10m当り）	3.00	12.0	-	-	-	-	D16	500	33.3	26

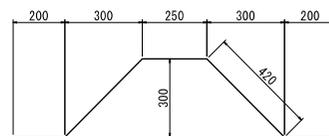
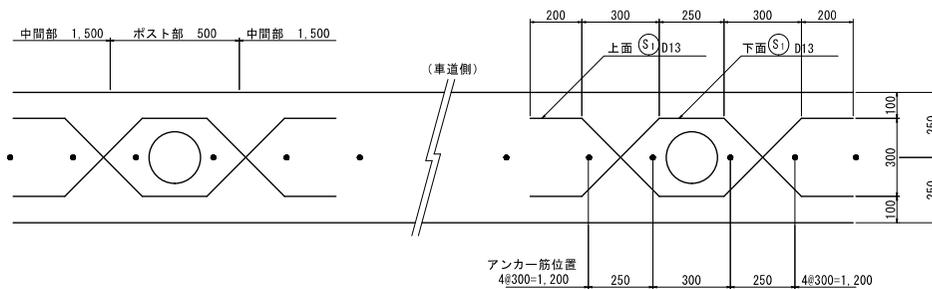
- 注1. 鉄筋重量には、アンカー筋も含む。
 2. 型枠は、ポスト建込穴の面積は含まない。
 3. 以下の防護柵の基礎に適用する。その他の場合は、鉄筋量・建込穴の大きさについて、平成11年2月16日付建設省道環発第4号通達の車両用防護柵標準仕様を参照の上検討すること。

適用防護柵

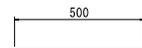
- | | | |
|-----------|----------|-----------|
| Gr-C-2B | Gc-C-4B | Gp-C-2B |
| Gr-C-2B2 | Gc-B-4B | Gp-B-2B |
| Gr-B-2B | Gc-Bm-4B | Gp-B-2B3 |
| Gr-Cm-2B | | Gp-B-2B4 |
| Gr-Bm-2B | | Gp-Cp-2B |
| Gr-Am-2B | | Gp-Bp-2B |
| Gr-SCm-1B | | Gp-Bp-2B3 |
| Gr-SBm-1B | | Gp-Bp-2B4 |

[現場打仕様]

1. コンクリート 18-8-40BB
2. 型枠 小型構造物
3. 鉄筋 SD345



Ⓢ1 D13 φ=1,490mm
n=2本/ヶ所

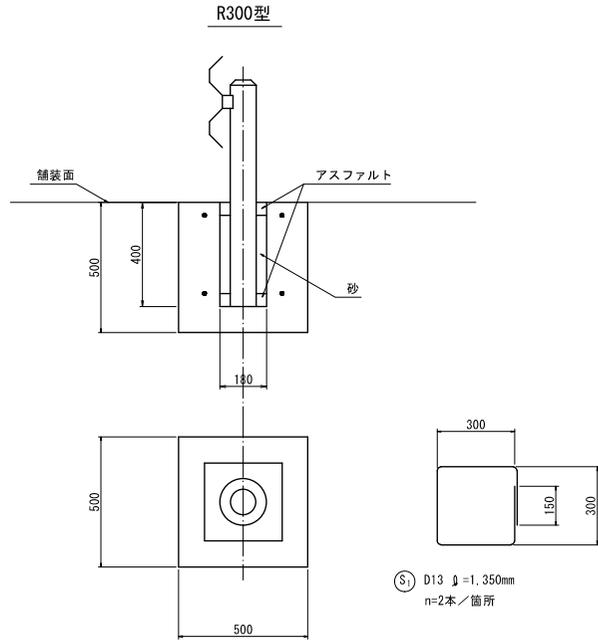


Ⓢ2 D16 φ=500mm
n=2本/ヶ所（ポスト部）
n=5本/1,500mm（中間部）

〈参考図〉

ガードレール基礎工（連続）	
記号	R200型
図面番号	4-3(1)
兵庫 県	

ガードレール基礎工（単独）



材料表 (10箇所当たり)

材料表		鉄筋表				摘要
コンクリート (m3)	型枠 (m2)	(S1)				
		径	1本当たり長さ (mm)	本数 (本)	質量 (kg)	
1.14	10.0	D13	1,350	20.0	27	

- 注 1. 土中式が障害物等により使用できなく単独基礎とする場合に用いる。
 2. 法面が土羽構造となっている場合等、受働土圧が十分期待できない場合は別途考慮のこと。
 3. 以下の防護柵の基礎に適用する。その他の場合は、鉄筋量・建込穴の大きさについて、『車両用防護柵標準仕様・同解説(平成16年3月)』を参照の上検討すること。

適用防護柵

- | | | |
|-----------|----------|-----------|
| Gr-C-2B | Gc-C-4B | Gp-C-2B |
| Gr-C-2B2 | Gc-B-4B | Gp-B-2B |
| Gr-B-2B | Gc-Bm-4B | Gp-B-2B3 |
| Gr-Cm-2B | | Gp-B-2B4 |
| Gr-Bm-2B | | Gp-Cp-2B |
| Gr-Am-2B | | Gp-Bp-2B |
| Gr-SCm-1B | | Gp-Bp-2B3 |
| Gr-SBm-1B | | Gp-Bp-2B4 |

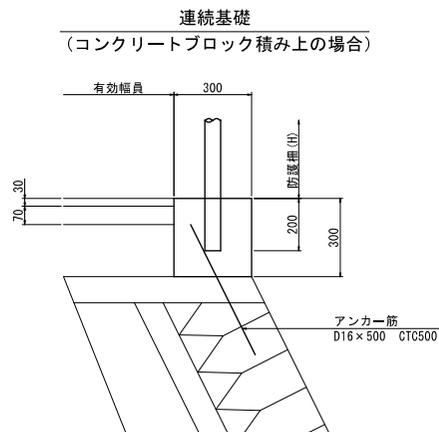
[現場打仕様]

1. コンクリート 18-8-40BB
2. 型枠 小型構造物
3. 鉄筋 SD345

〈参考図〉

ガードレール基礎工（単独）	
記号	R300型
図面番号	4-3(2)
兵 庫 県	

歩道用防護柵基礎工



材料表 (10m当り)

コンクリート (m ³)	型枠 (m ²)	鉄筋 (kg)	摘要
0.90	6.0	16	

[現場打仕様]

1. コンクリート 18-8-40BB
2. 型枠 小型構造物
3. 鉄筋 SD345

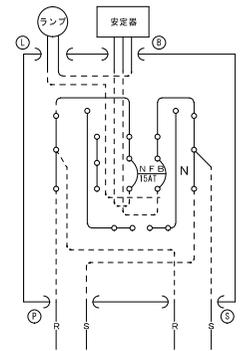
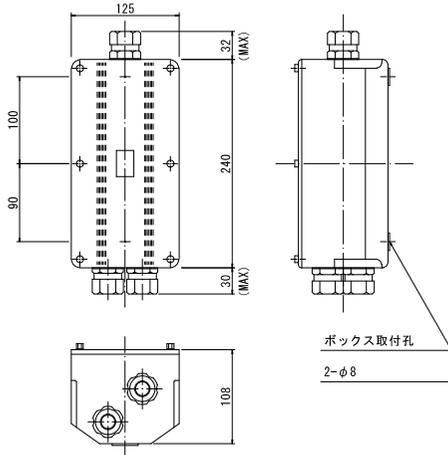
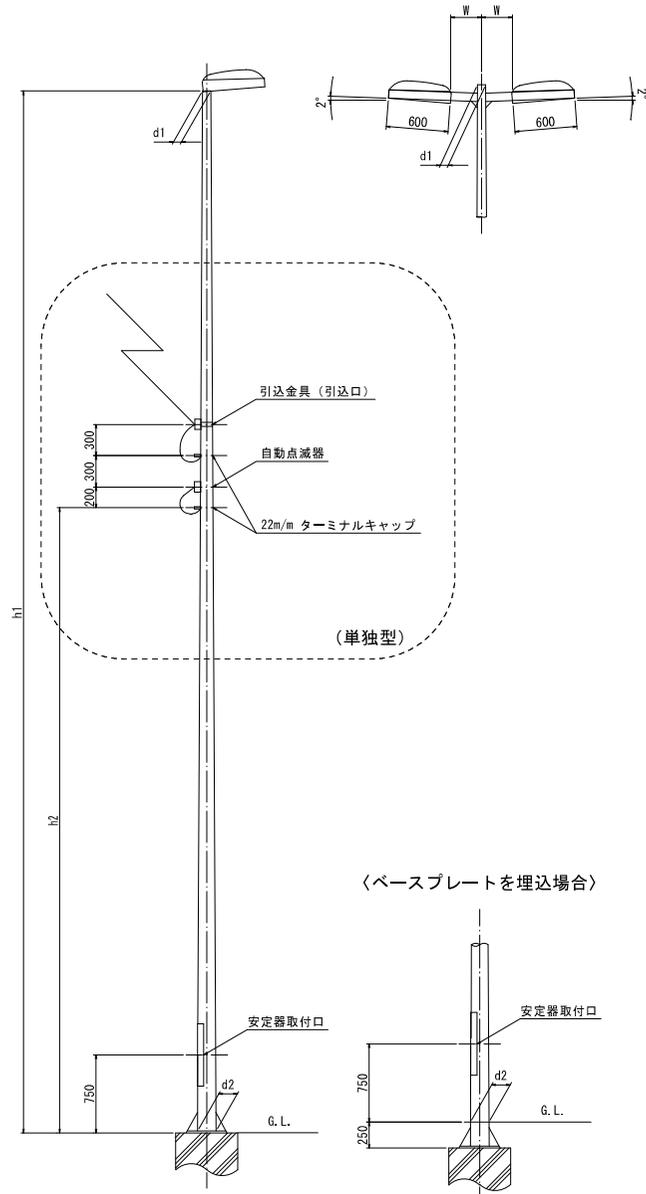
〈参考図〉

歩道用防護柵基礎工	
記号	—————
図面番号	4-3(3)
兵 庫 県	

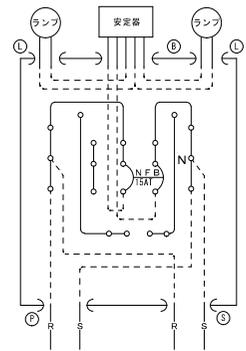
道路照明工

スイッチ・ボックス外観図 (参考図)

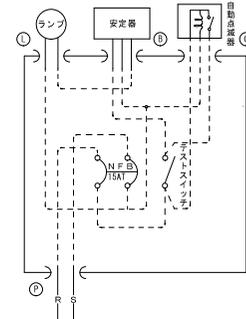
スイッチ・ボックス結線図



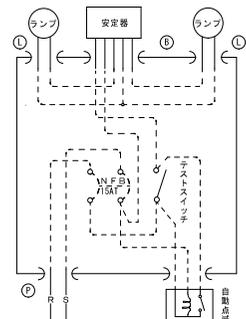
1灯用接続形



2灯用接続形



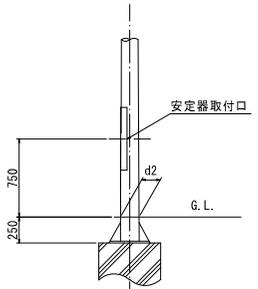
1灯用単独形



2灯用単独形

- (注) 1. 引込口からスイッチボックスまでの配線はWR2mm×2芯とする。その他のポール内配線はWR1.6mm×2芯又は3芯とする。
2. ポール内は上図のスイッチ・ボックスを用いて結線する。
3. h2 の取付高さを変更する場合は特記仕様により明記する。
4. ランプ回路はG Lより安定器窓まで0.75mとし(直線m数-0.75)とした。
5. Wは300を標準とし、変更する場合は特記仕様により明記する。

(ベースプレートを埋込場合)



寸法及び材料表

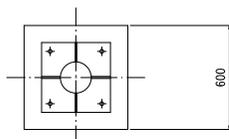
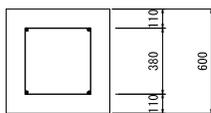
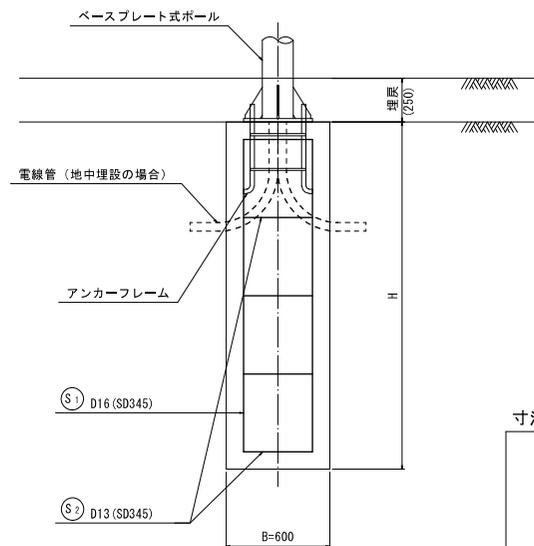
記号	ポール形式	h1	d1	d2	(h2)	ランプ回路 WR1.6mm ×2芯又は3芯 (m)	引込回路 WR2mm ×2芯(m)	点滅器回路 WR1.6mm ×3芯(m)	参考重量 (kg)	
1灯用	F(E)-1	8SB	8,000	76.3~89	165~169	(6,000)	7.25	(6)	(6)	133
	F(E)-2	10SB	10,000	75~89	165.2~189	(6,000)	9.25	(6)	(6)	159
	F(E)-3	12SB	12,000	75~89	190.7~209	(6,000)	11.25	(6)	(6)	201
2灯用	F(E)-4	8TSB	8,000	85~89	165~169	(6,000)	15.1	(6)	(6)	138
	F(E)-5	10TSB	10,000	75~89	175~189	(6,000)	19.1	(6)	(6)	164
	F(E)-6	12TSB	12,000	75~93	195~213.5	(6,000)	23.1	(6)	(6)	207

() は単独型

道路照明工	
記号	F(接続)型 E(単独)型
図面番号	4-4(1)
兵庫 県	

道路照明工基礎(1)

ベースプレート式 S=1/30

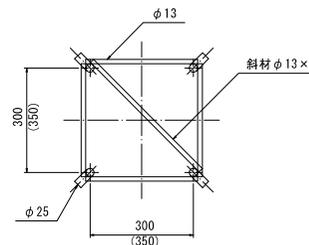
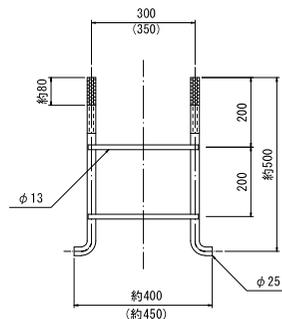


Ⓢ₁ D16:L=H-200 n=4



アンカーフレーム構造図

S=1/15



() 内は 1.2m 型
亜鉛メッキ JIS H8641 2種 (HDZ35)

寸法及び材料表

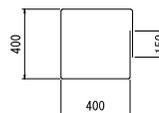
(1基当たり)

記号	ポール規格	寸法表 (mm)		材料表		アンカーフレーム質量 (kg)	鉄筋表							
		H	B	コンクリート (m ³)	型枠 (m ²)		Ⓢ ₁				Ⓢ ₂			
							径	1本当たり長さ (mm)	本数 (本)	質量 (kg)	径	1本当たり長さ (mm)	本数 (本)	質量 (kg)
E(F)-1	8m型	1,400	600	0.50	3.4	12	D16	1,200	4	8	D13	1,750	4	7
E(F)-2	10m型	1,600	600	0.58	3.8	12	D16	1,400	4	9	D13	1,750	4	7
E(F)-3	12m型	1,800	600	0.65	4.3	13	D16	1,600	4	10	D13	1,750	5	9
E(F)-4	8mT型	1,600	600	0.58	3.8	12	D16	1,400	4	9	D13	1,750	4	7
E(F)-5	10mT型	1,800	600	0.65	4.3	12	D16	1,600	4	10	D13	1,750	5	9
E(F)-6	12mT型	2,000	600	0.72	4.8	13	D16	1,800	4	11	D13	1,750	5	9

- (注) 1. アンカーボルトは、ダブルナット及びワッシャー付とする。
 2. アンカーボルト一式重量はアンカーボルト (4本) 及び丸棒を含む重量とする。
 3. 設置場所が歩道等でベースプレートが通行に支障がある場合はボルト部にグリスキャップをかぶせて埋設することが出来る。
 4. Hが1800以上の場合、Ⓢ₂ n=5とする。

鉄筋加工図

Ⓢ₂ D13:L=1,750 n=4(5)



[現場打仕様]

1. コンクリート 18-8-40BB
2. 型枠 小型構造物
3. 鉄筋 SD345

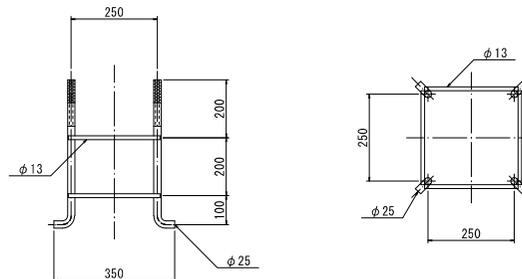
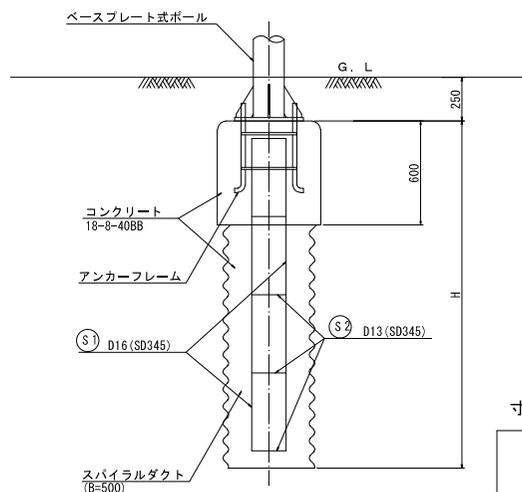
道路照明工基礎(1)	
記号	E(F)型
図面番号	4-4(2)
兵庫 県	

道路照明工基礎(2)

ベースプレート式 S=1/30

アンカーフレーム構造図

S=1/15



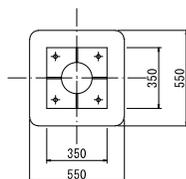
亜鉛メッキ JIS H8641 2種 (HDZ35)

寸法及び材料表

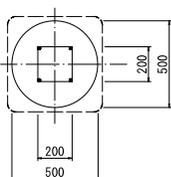
(1基当たり)

記号	ポール規格	寸法表 (mm)		材料表			鉄筋表							
		H	コンクリート (m ³)	型枠 (m ²)	スパイラルダクト (mm)	アンカーフレーム質量 (kg)	S ₁				S ₂			
							径	1本あたり長さ (mm)	本数 (本)	質量 (kg)	径	1本あたり長さ (mm)	本数 (本)	質量 (kg)
B-1	8m型	1,600	0.38	1.3	1,000	11	D16	1,400	4	9	D13	950	4	4
B-2	10m型	2,100	0.48	1.3	1,500	11	D16	1,900	4	12	D13	950	5	5
B-3	12m型	2,100	0.48	1.3	1,500	11	D16	1,900	4	12	D13	950	5	5
B-4	8mT型	1,800	0.42	1.3	1,200	11	D16	1,600	4	10	D13	950	5	5
B-5	10mT型	2,100	0.48	1.3	1,500	11	D16	1,900	4	12	D13	950	5	5
B-6	12mT型	2,400	0.54	1.3	1,800	11	D16	2,200	4	14	D13	950	5	5

上部断面



下部断面

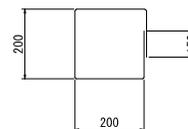


鉄筋加工図

S₁ D16:L=H-200 n=4



S₂ D13:L=950 n=4(5)



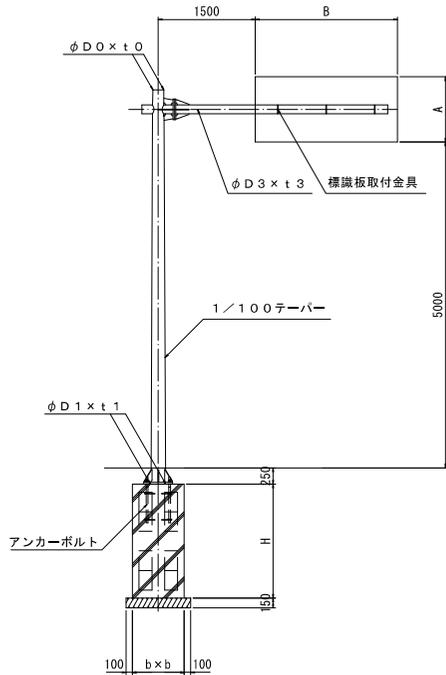
[現場打仕様]

1. コンクリート 18-8-40BB
2. 型枠 小型構造物
3. 鉄筋 SD345

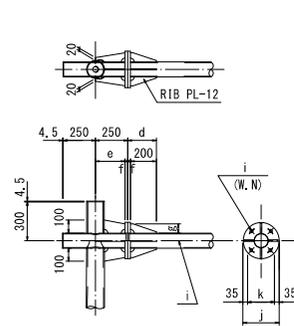
- (注) 1. アンカーボルトは、ダブルナット及びワッシャー付とする。
 2. アンカーボルト一式重量はアンカーボルト(4本)及び丸棒を含む重量とする。
 3. 設置場所が歩道等でベースプレートが通行に支障がある場合はボルト部にグリスキャップをかぶせて埋設することが出来る。
 4. Hが1800以上の場合、S₂ n=5とする。

道路照明工基礎(2)	
記号	B型
図面番号	4-4(3)
兵庫 県	

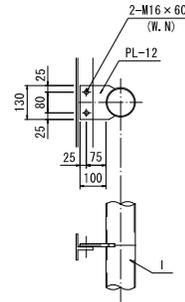
道路標識工（逆L型） 標準図



柱、梁接合部詳細図

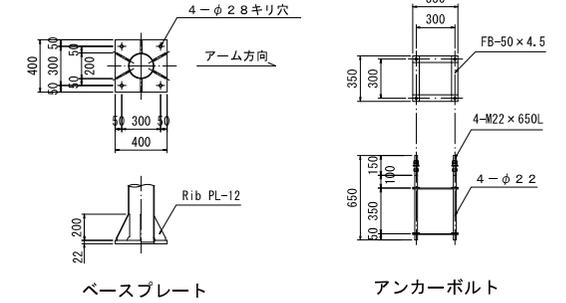


標識板取付金具詳細図

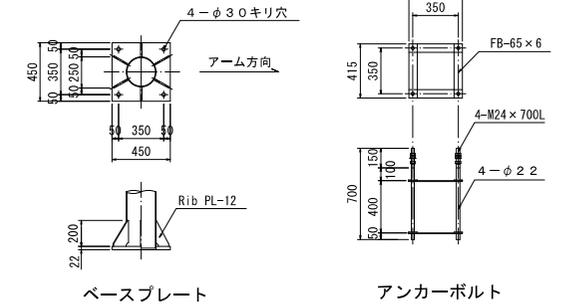


ベースプレート及びアンカーボルト詳細図

(Aタイプ)



(Bタイプ)



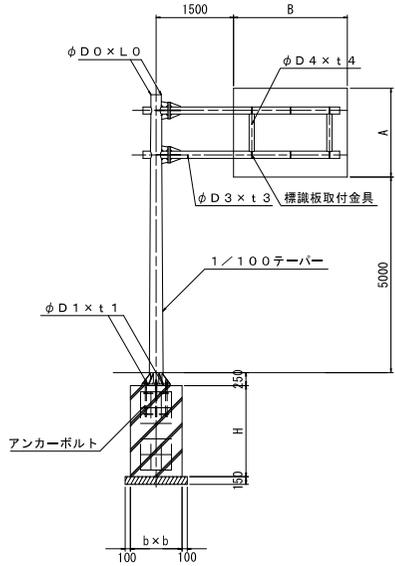
寸法表

型式	標識板サイズ		標識柱				アンカーボルト		各部詳細 (種)	基礎呼び名	標識詳細寸法								
	A×B	面積(m ²)	φD O × t O	φD 1 × t 1	φD 3 × t 3	質量(kg)	サイズ	質量(kg)			d	e	f	g	h	i	j	k	l
L-1	600×2200	1.32	φ140×4.5	φ198.5×4.5	φ114.3×4.5	226	4-M22×650	14	A	800×800×1,900	219	231	19	75	φ114.3×4.5	4-M20×85L	φ280	φ210	φ114.3×4.5
L-2	600×2400	1.44	φ140×4.5	φ198.5×4.5	φ114.3×4.5	228	4-M22×650	14	A	800×800×1,900									
L-3	650×1800	1.17	φ140×4.5	φ198.75×4.5	φ114.3×4.5	219	4-M22×650	14	A	800×800×1,900									
L-4	650×2200	1.43	φ140×4.5	φ198.75×4.5	φ114.3×4.5	226	4-M22×650	14	A	800×800×1,900	222	228	22	80	φ139.8×4.5	4-M22×95L	φ320	φ250	φ139.8×4.5
L-5	700×2400	1.68	φ170×4.5	φ229.0×4.5	φ139.8×4.5	279	4-M24×700	22	B	800×800×2,000									
L-6	780×1870	1.46	φ140×4.5	φ199.4×4.5	φ114.3×4.5	222	4-M22×650	14	A	800×800×1,900									
L-7	780×2200	1.72	φ170×4.5	φ229.4×4.5	φ139.8×4.5	277	4-M24×700	22	B	800×800×2,000	219	231	19	75	φ114.3×4.5	4-H20×85L	φ280	φ210	φ114.3×4.5
L-8	780×2500	1.95	φ170×4.5	φ229.4×4.5	φ139.8×4.5	281	4-M24×700	22	B	800×800×2,100									
L-9	1000×2200	2.20	φ170×4.5	φ230.5×4.5	φ139.8×4.5	280	4-M24×700	22	B	800×800×2,200									
L-10	1000×2400	2.40	φ170×4.5	φ230.5×4.5	φ139.8×4.5	283	4-M24×700	22	B	800×800×2,200	222	228	22	80	φ139.8×4.5	4-H22×95L	φ320	φ250	φ139.8×4.5

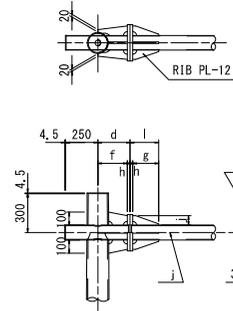
注. 支柱が基礎中心から偏芯する場合、又は法面等で条件が変わる場合は安定計算の上、最も経済的な基礎タイプを施工するものとする。

道路標識工（逆L型）	
記号	逆L型
図面番号	4-5(1)
兵庫 県	

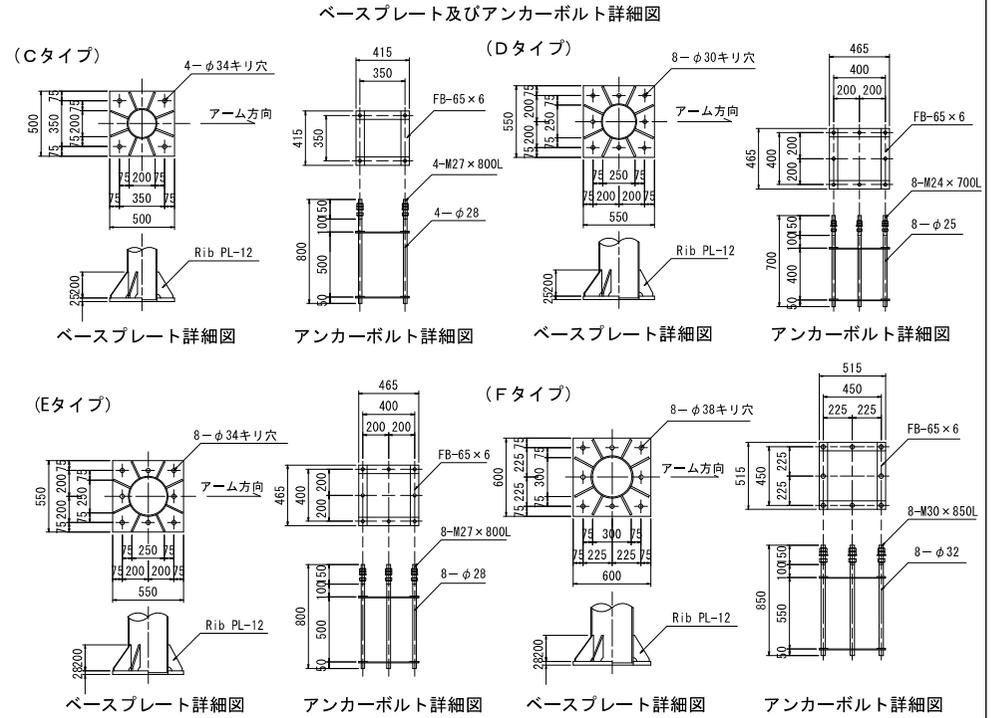
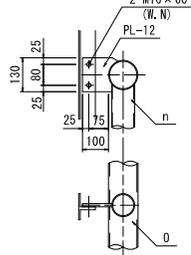
道路標識工 (F型)



柱、梁接合部詳細図



標識板取付金具詳細図



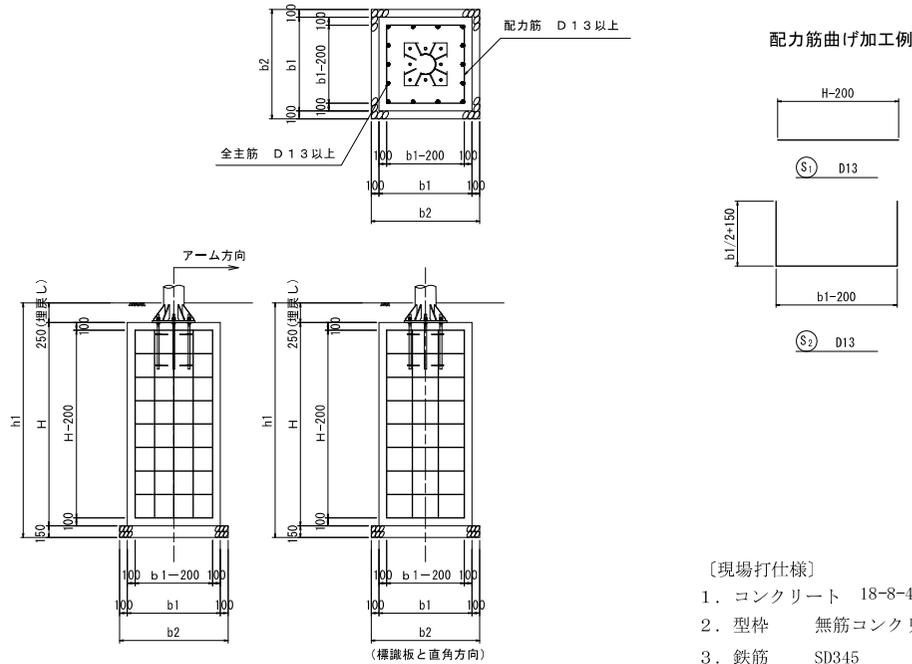
寸法表

型式	標識板サイズ		標識柱						アンカーボルト		各部詳細 (種)	基礎呼び名	標識柱詳細寸法											
	A×B	面積(m2)	φD0×t0	φD1×t1	φD3×t3	φD4×t4	質量(kg)	サイズ	質量(kg)	d			e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	
F-11	1100×2300	2.53	φ165.0×7.0	φ228.75×7.0	φ114.3×4.5	φ89.1×3.2	450	4-M27×800	28	C	800×800×2300	250	219	231	200	19	75	φ114.3×4.5	4-H20×85L	φ280	φ210	φ89.1×3.2	φ114.3×4.5	
F-12	1200×2200	2.64	φ165.0×7.0	φ229.5×7.0	φ114.3×4.5	φ89.1×3.2	452	4-M27×800	28	C	800×800×2300													
F-13	1200×2400	2.88	φ165.0×7.0	φ229.5×7.0	φ114.3×4.5	φ89.1×3.2	456	4-M27×800	28	C	800×800×2400													
F-14	1200×2500	3.00	φ165.0×7.0	φ229.5×7.0	φ114.3×4.5	φ89.1×3.2	459	4-M27×800	28	C	800×800×2400													
F-15	1300×2700	3.51	φ205.0×7.0	φ270.25×7.0	φ139.8×4.5	φ101.6×3.2	570	8-M24×700	36	D	1000×1000×2200	250	222	228	200	22	80	φ139.8×4.5	4-H22×95L	φ320	φ250	φ101.0×3.2	φ139.8×4.5	
F-16	1500×2200	3.30	φ165.0×7.0	φ231.75×7.0	φ114.3×4.5	φ89.1×3.2	463	4-M27×800	28	C	800×800×2400													
F-17	1500×2400	3.60	φ205.0×7.0	φ271.75×7.0	φ139.8×4.5	φ101.6×3.2	570	8-M24×700	36	D	1000×1000×2300													
F-18	1700×2200	3.74	φ205.0×7.0	φ273.25×7.0	φ139.8×4.5	φ101.6×3.2	572	8-M24×700	36	D	1000×1000×2300													
F-19	1700×2400	4.08	φ205.0×7.0	φ273.25×7.0	φ139.8×4.5	φ101.6×3.2	578	8-M24×700	36	D	1000×1000×2300	250	222	228	200	22	80	φ139.8×4.5	4-H22×95L	φ320	φ250	φ101.6×3.2	φ139.8×4.5	
F-20	1800×2200	3.96	φ205.0×7.0	φ274.0×7.0	φ139.8×4.5	φ101.6×3.2	577	8-M24×700	36	D	1000×1000×2300													
F-21	1800×2500	4.50	φ205.0×7.0	φ274.0×7.0	φ139.8×4.5	φ101.6×3.2	586	8-M24×700	36	D	1000×1000×2400													
F-22	2000×2500	5.00	φ240.0×7.0	φ310.5×7.0	φ165.2×5.0	φ114.3×4.5	725	8-M27×800	46	E	1000×1000×2500													
F-23	2000×2800	5.60	φ240.0×7.0	φ310.5×7.0	φ165.2×5.0	φ114.3×4.5	737	8-M27×800	46	E	1000×1000×2600	250	222	228	200	22	85	φ165.2×5.0	8-H20×90L	φ350	φ280	φ114.3×4.5	φ165.2×5.0	
F-24	2300×2500	5.75	φ240.0×7.0	φ312.75×7.0	φ165.2×5.0	φ114.3×4.5	741	8-M27×800	46	E	1000×1000×2600													
F-25	2500×2500	6.25	φ240.0×7.0	φ314.25×7.0	φ165.2×5.0	φ114.3×4.5	751	8-M27×800	46	E	1000×1000×2800													
F-26	2500×2800	7.00	φ265.0×7.0	φ339.25×7.0	φ190.7×5.3	φ139.8×4.5	870	8-M30×850	61	F	1000×1000×2800													
F-27	2800×2800	7.84	φ265.0×7.0	φ341.5×7.0	φ190.7×5.3	φ139.8×4.5	888	8-M30×850	61	F	1000×1000×3000	300	222	278	200	22	80	φ190.7×5.3	8-H22×95L	φ370	φ300	φ139.8×4.5	φ190.7×5.3	

注. 支柱が基礎中心から偏ぶる場合、又は法面等で条件が変わる場合は安定計算の上、最も経済的な基礎タイプを施工するものとする。

道路標識工 (F型)	
記号	F型
図面番号	4-5(2)
兵庫県	

道路標識工基礎

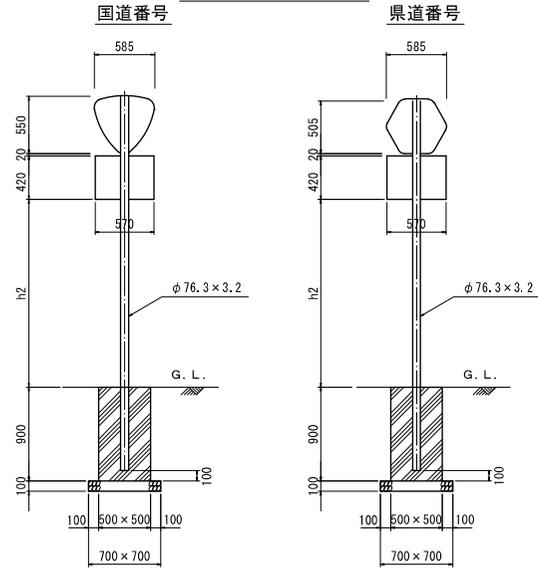


寸法及び材料表

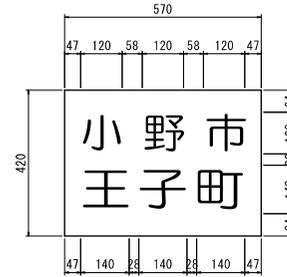
b × b × H	寸法表 (mm)				鉄筋表 (1基当たり)								材料表 (1基当たり)			
	H	b1	b2	h1	⓪ ₁				⓪ ₂				コンクリート (m ³)	型枠 (m ²)	基礎材	
					径	長さ (mm)	本数 (本)	質量 (kg)	径	長さ (mm)	本数 (本)	質量 (kg)			材料 (m ³)	型枠 (m ²)
800 × 800 × 1900	1,900	800	1,000	2,300	D13	1,700	14	24	D13	1,700	14	24	1.22	6.1	0.2(0.15)	(0.6)
800 × 800 × 2000	2,000	800	1,000	2,400	D13	1,800	14	25	D13	1,700	14	24	1.28	6.4	0.2(0.15)	(0.6)
800 × 800 × 2100	2,100	800	1,000	2,500	D13	1,900	14	27	D13	1,700	16	27	1.34	6.7	0.2(0.15)	(0.6)
800 × 800 × 2200	2,200	800	1,000	2,600	D13	2,000	14	28	D13	1,700	16	27	1.41	7.0	0.2(0.15)	(0.6)
800 × 800 × 2300	2,300	800	1,000	2,700	D13	2,100	14	29	D13	1,700	16	27	1.47	7.4	0.2(0.15)	(0.6)
800 × 800 × 2400	2,400	800	1,000	2,800	D13	2,200	14	31	D13	1,700	18	30	1.54	7.7	0.2(0.15)	(0.6)
1000 × 1000 × 2200	2,200	1,000	1,200	2,600	D13	2,000	14	28	D13	2,100	16	33	2.20	8.8	0.2(0.22)	(0.7)
1000 × 1000 × 2300	2,300	1,000	1,200	2,700	D13	2,100	14	29	D13	2,100	16	33	2.30	9.2	0.2(0.22)	(0.7)
1000 × 1000 × 2400	2,400	1,000	1,200	2,800	D13	2,200	14	31	D13	2,100	18	38	2.40	9.6	0.2(0.22)	(0.7)
1000 × 1000 × 2500	2,500	1,000	1,200	2,900	D13	2,300	14	32	D13	2,100	18	38	2.50	10.0	0.2(0.22)	(0.7)
1000 × 1000 × 2600	2,600	1,000	1,200	3,000	D13	2,400	14	33	D13	2,100	18	38	2.60	10.4	0.2(0.22)	(0.7)
1000 × 1000 × 2800	2,800	1,000	1,200	3,200	D13	2,600	14	36	D13	2,100	20	42	2.80	11.2	0.2(0.22)	(0.7)
1000 × 1000 × 3000	3,000	1,000	1,200	3,400	D13	2,800	14	39	D13	2,100	22	46	3.00	12.0	0.2(0.22)	(0.7)

道路標識工基礎	
記号	—
図面番号	4-5(3)
兵庫 県	

路線標識工

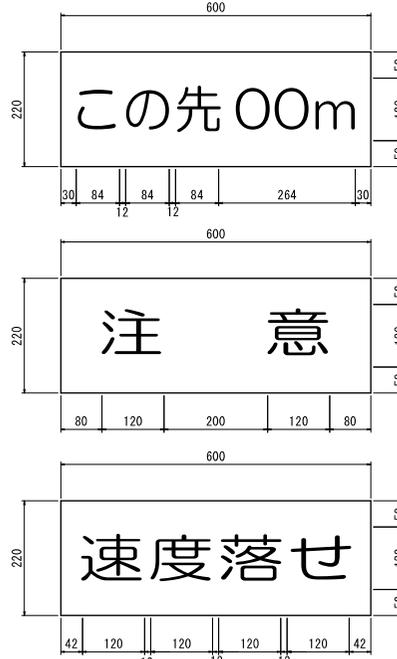


補助板参考レイアウト図

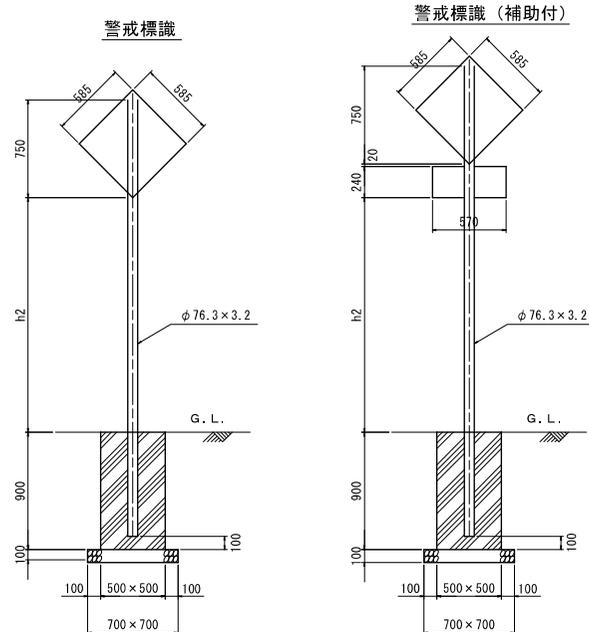


国道番号：単路部では、概ね1km間隔で設置する。
 県道番号：単路部では、概ね2km間隔で設置する。
 文字数が増減した場合も板のサイズは変更しないで
 文字寸法・レイアウト等を考慮して作成する。

補助板参考レイアウト図

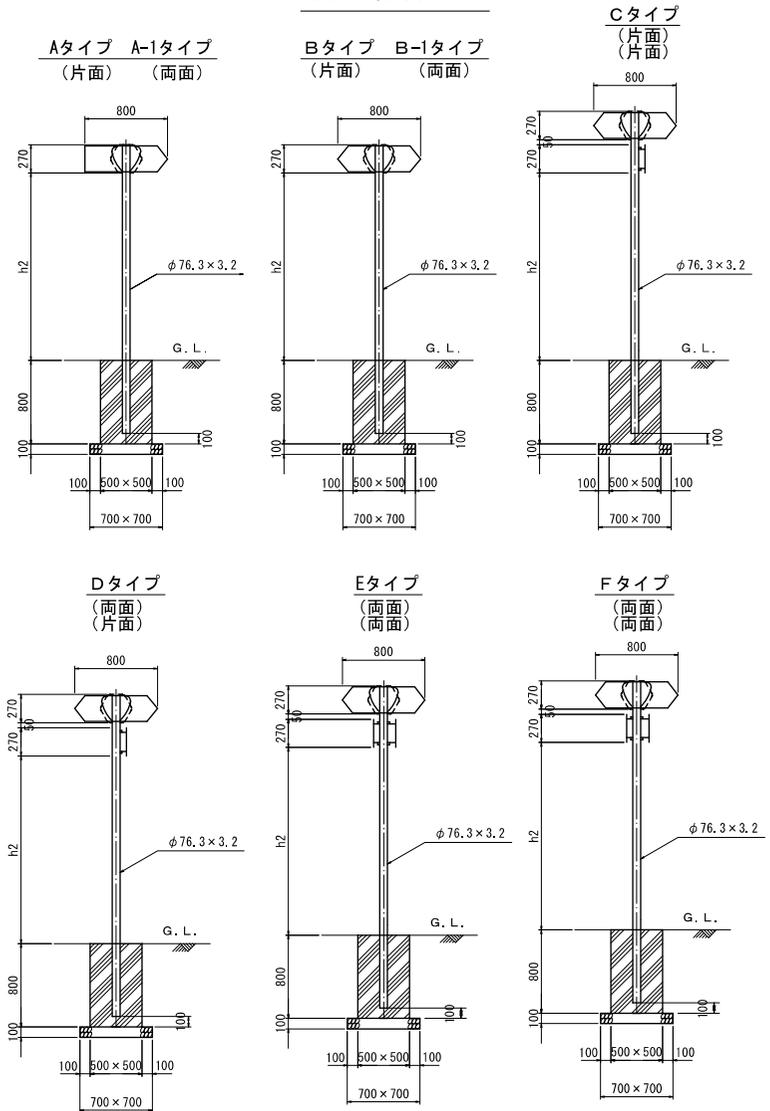


警戒標識工



車道設置の場合は、h2 = 1,800以上
 歩道設置の場合は、h2 = 2,500以上

交差標識工



[場所打仕様]

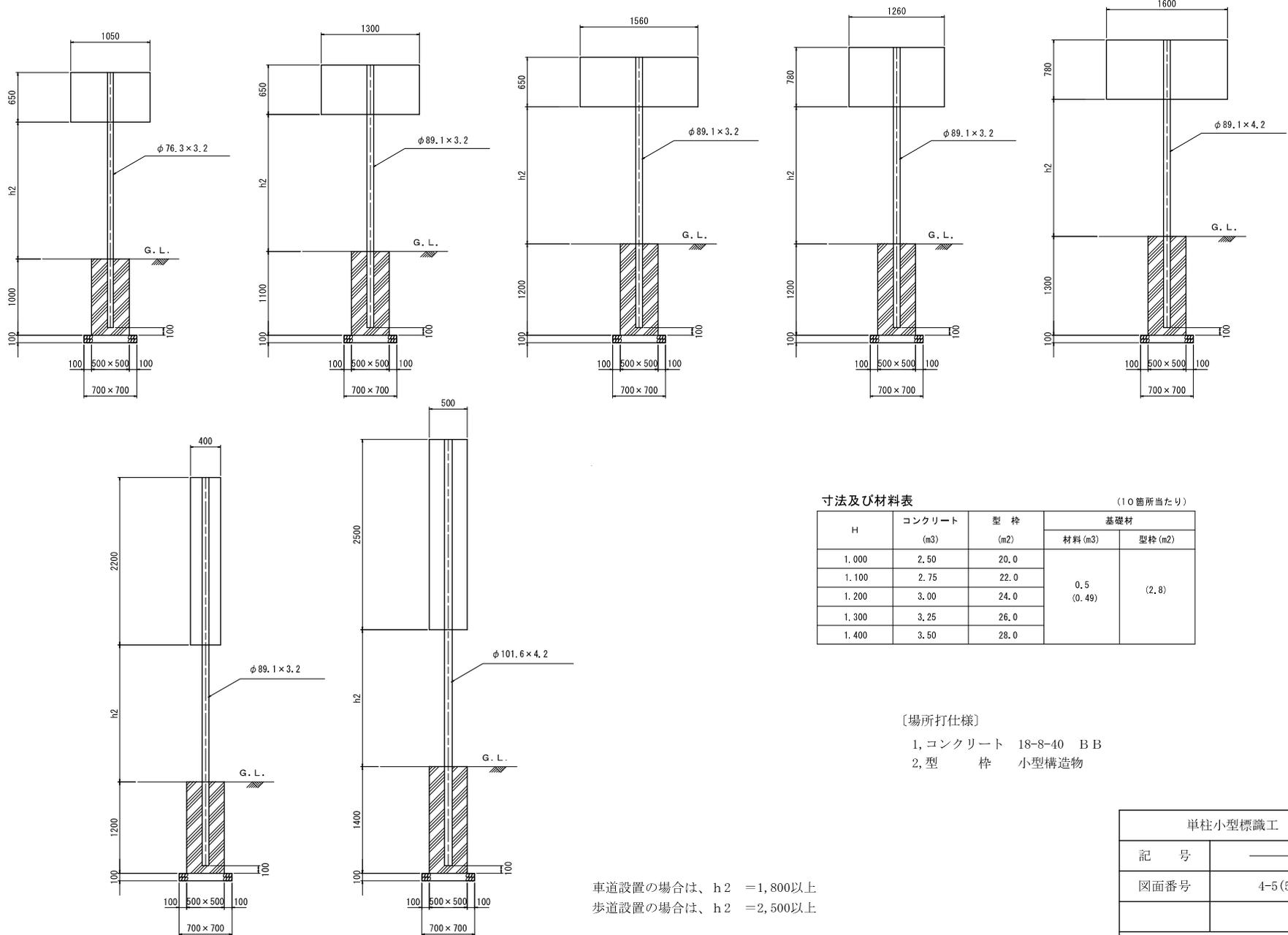
1. コンクリート 18-8-40B B
小型構造物
2. 型枠

路線、警戒、交差標識工

記号	—
図面番号	4-5(4)
兵庫 県	

単柱小型標識工

S = 1 / 50



寸法及び材料表

(10箇所当たり)

H	コンクリート (m ³)	型枠 (m ²)	基礎材	
			材料(m ³)	型枠(m ²)
1,000	2.50	20.0	0.5 (0.49)	(2.8)
1,100	2.75	22.0		
1,200	3.00	24.0		
1,300	3.25	26.0		
1,400	3.50	28.0		

[場所打仕様]

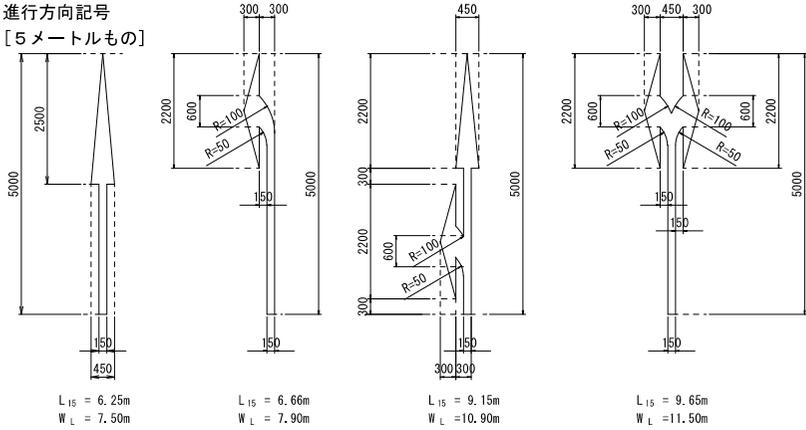
- 1, コンクリート 18-8-40 BB
- 2, 型枠 小型構造物

車道設置の場合は、h₂ = 1,800以上
歩道設置の場合は、h₂ = 2,500以上

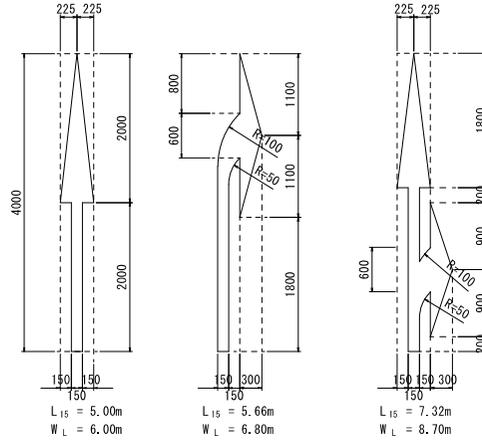
単柱小型標識工	
記号	—
図面番号	4-5(5)
兵庫県	

区画線工

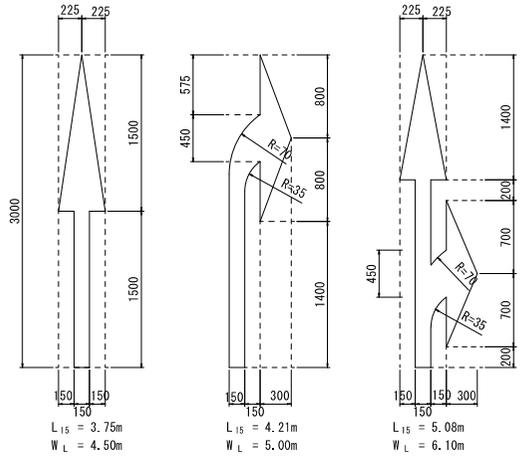
進行方向記号
[5メートルもの]



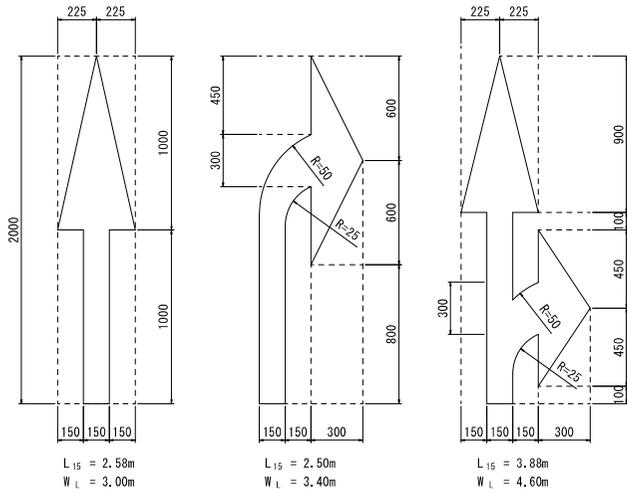
[4メートルもの]



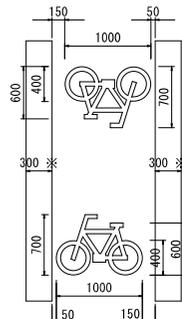
[3メートルもの]



[2メートルもの]

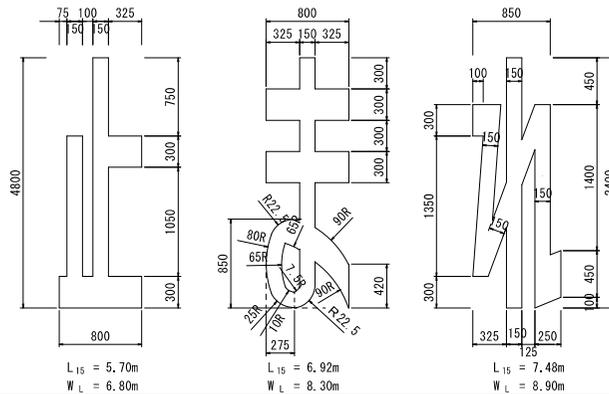


自転車横断帯記号



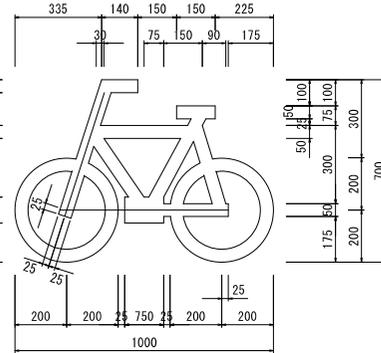
注) 横断歩道側は幅150mmとする。

横断歩道 (自転車横断帯) あり記号
とまれ記号



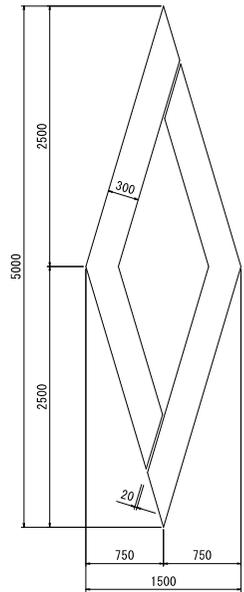
自転車記号 普通自転車の交差点進入禁止 (114の3)

自転車横断帯 (201の3)



$L_{15} = 1.50m$
 $W_L = 1.80m$

ダイヤマーク

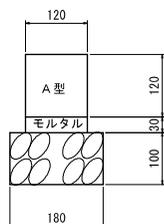


$L_{15} = 16.51m$
 $W_L = 19.80m$

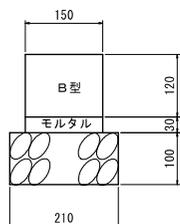
区画線工	
記号	—
図面番号	4-6
兵庫 県	

地先境界ブロック工

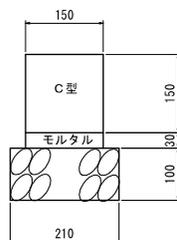
A 型



B 型



C 型



※A型使用を標準とする。

寸法及び材料表

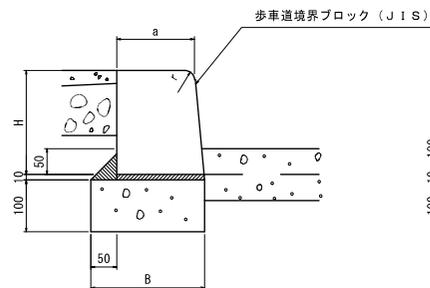
地先境界ブロック	ブロック (個)	モルタル (m ³)	基礎材 (10m当たり)		摘要
			材料(m ³)	型枠(m ²)	
A 型	16.5	0.04	0.2 (0.18)	(2.0)	JISA5307
B 型	16.5	0.05	0.2 (0.21)	(2.0)	
C 型	16.5	0.05	0.2 (0.21)	(2.0)	

注1. 基礎材は砕石を標準とする。ただし、遮水性が必要な箇所には均しコンクリートを使用する。

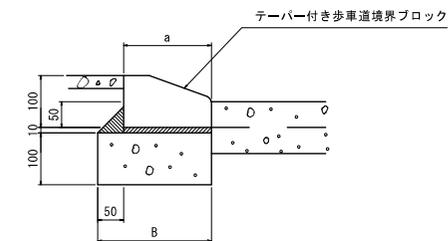
2. 基礎の()内は均しコンクリートとしたときの数量。

街渠工 (特別の場合)

標準図 (A型)



乗り入れ部

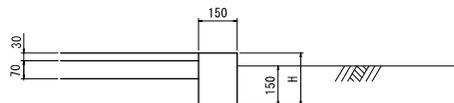


寸法及び材料表

歩車道境界ブロック	寸法表				材料表 (10m当たり)						
	標準部	A 型	a	B	H	r	ブロック (個)	モルタル (m ³)	基礎材		摘要
									材料(m ³)	型枠(m ²)	
	B 型	180	255	250	30	16.5	0.03	0.22	2.0	JISA5307	
	C 型	180	260	300	30	16.5	0.03	0.26	2.0		
乗り入れ部	A 型	150	210	100	20	16.5	0.03	0.21	2.0		
	B, C 型	180	240	100	30	16.5	0.03	0.24	2.0		

注. 基礎材はコンクリート18-8-40BBとする。

現場打舗装止工



材料表

H	コンクリート (m ³)	型枠 (m ²)
150	0.23	3.0
200	0.30	4.0
250	0.38	5.0
300	0.45	6.0

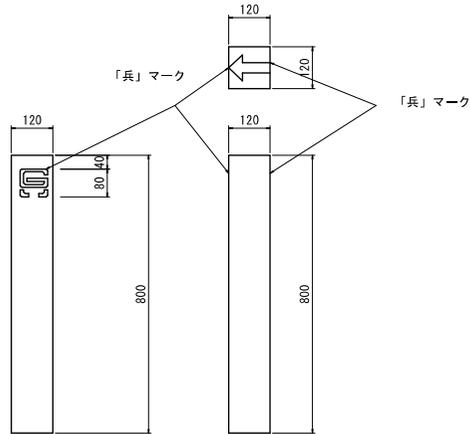
[場所打仕様]

1. コンクリート 18-12-20BB
2. 型枠 小型構造物

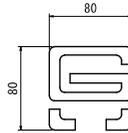
地先境界ブロック工、現場打舗装工
街渠工(特別の場合)

記号	—
図面番号	4-7
兵 庫 県	

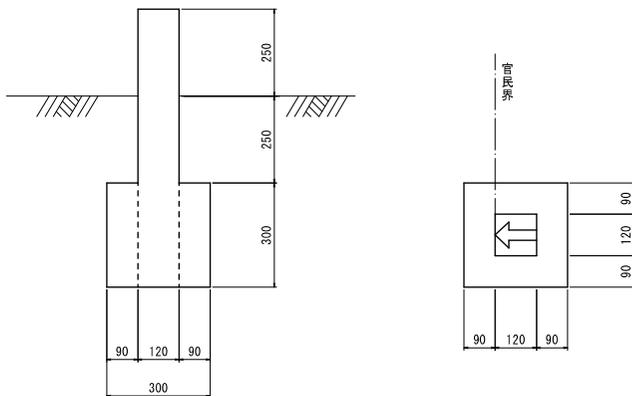
境界杭工



「兵」マーク



基礎



材料表 (10箇所当たり)

コンクリート (m3)	型枠 (m2)
0.23	3.6

[現場打仕様]

1. コンクリート 18-12-20BB
2. 型枠 小型構造物

境界杭工	
記号	—
図面番号	4-8
兵 庫 県	

付属資料

コンクリート二次製品（側溝・水路）の設計計算

付属資料 コンクリート2次製品（側溝・水路）の設計計算

2次製品の設計条件は、以下の通りである。なお、蓋を除く現場打ち側溝は経験により使用することとする。

①土圧を求める土の単位体積重量は、一般に $18kN/m^3$ ($1.81t/m^3$) を用いるが、作用する土圧は、粘性土ではなく締結された盛装材料と仮定し、 $20kN/m^3$ ($2.01t/m^3$) とする。

②土の内部摩擦角は、 $\phi=30^\circ$ とする。

③水平土圧を求める土圧係数 K_0 は、U型側溝・U型水路の場合はランキン主動土圧係数 0.333、管渠型側溝（円型側溝）および自由勾配側溝（門型側溝）は静止土圧係数 0.5 とする。その他の温度変化、揚圧力、水圧および地震の影響等は考慮しない。

④断面照査

構造計算の基本モデルについて、①街渠は単純梁、②U型側溝及びU型水路は側壁を片持ち梁で底板を単純梁、③管渠型側溝（円型側溝）はボックスラーメン構造、④自由勾配側溝（門型側溝）は門型ラーメン構造で計算する。また、応力度照査は単鉄筋形断面とする。

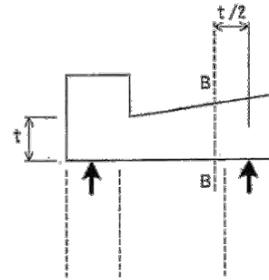
ただし、管渠型側溝（円型側溝）については、頂部開口部の側壁部材は1辺単純支持、3辺固定版として照査する。また、自由勾配側溝（門型側溝）の梁部開口部の側壁部材は、相対2辺単純支持、2辺固定版として断面力を算出する。この時使用する係数は、構造力学公式集（土木学会）による。

⑤最小断面は最も薄い所で統一する。

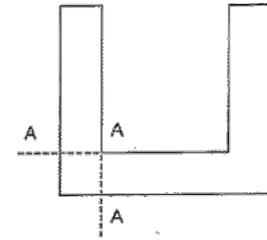
- | | |
|--------------|---|
| 街 渠 | : $t=120$ mm (但し、車道側の最大断面は交通量により使い分けるので150 mm、200 mm、250 mmの3種類とする) |
| プレキャストU型側溝 | : $t=150$ mm |
| 管渠型側溝（円型側溝） | : $t=100$ mm、130 mm |
| 自由勾配側溝（門型側溝） | : $t=100$ mm、105 mm、110 mm、115 mm (市場製品を考慮して設定した4種類とする) |
| プレキャストU型水路 | : $t=150$ mm |

⑥せん断応力の照査は部材の付け根部（A-A断面）とし、ラーメン接点部は接点より $(2 \cdot d)$ 離れた位置（B-B断面）とする。側溝蓋は支点より $(t/2)$ 離れた位置（B-B断面）におけるせん断力を用いて行う。また、せん断応力は平均せん断応力度として算出し、照査式は $S/(b \cdot d)$ とする。

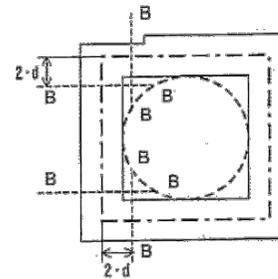
⑦側溝蓋に使用する側溝蓋は、鋼製側溝蓋（グレーチング）を標準として設計している。従って、鉄筋コンクリート製側溝蓋を用いる場合は、鋼製側溝蓋厚さにおける鉄筋コンクリート製側溝蓋の強度を鋼製側溝蓋と同等以上にする必要から、前項の規定にかかわらずコンクリートの基準強度を $30N/mm^2$ 以上 ($\sigma_{ca}=10N/mm^2$ ・ $\sigma_{sa}=160N/mm^2$ ・ $\tau_a=0.45N/mm^2$) とする。



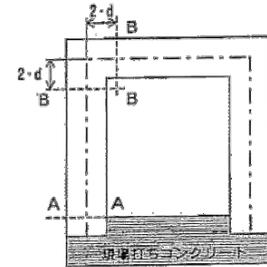
街 渠



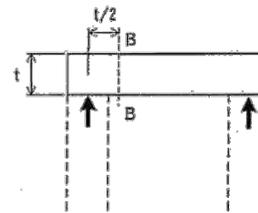
プレキャストU型側溝
プレキャストU型水路



管渠型側溝（円型側溝）



自由勾配側溝（門型側溝）



鉄筋コンクリート製側溝蓋

*d: 有効高さ（部材圧縮縁から引張鋼材の距離）
t: 部材厚

[街 渠]

① 荷重計算

$$P = P_g + P_w$$

P : L型側溝に作用する荷重 (kN/m²)

P_g : 側溝自重 (kN/m²)

$$P_w = P \times (1+i) / (B_0 \times L)$$

P_w : 活荷重強度 (kN/m²)

P : 後輪荷重 (2×50kN)

※製品長 L ≥ 1.3mの場合

B₀ : 製品幅 (m) 、L : 製品長さ (m)

② 断面力計算

$$M = (P \cdot \lambda^2) / 8$$

M : 曲げモーメント (kN・m/m)

$$S = (P \cdot \lambda) / 2$$

S : せん断力 (kN/m)

λ : 設計スパン

③ 応力度計算

As : 配置鉄筋量 (cm²)

$$P = A_s / (b \cdot d)$$

P : 鉄筋比

$$k = \sqrt{(2 \cdot n \cdot P + n^2 \cdot P^2)} - n \cdot P$$

k : 断面有効高の中立軸比

n : ヤング係数比 (15)

$$i = 1 - (k/3)$$

$$X = k \cdot d$$

X : 中立軸の位置 (cm)

d : 断面有効高 (cm)

$$s_c = (2 \cdot M \cdot 10^6) / (k \cdot j \cdot b \cdot d^2 \cdot 10^3)$$

$$s_s = (M \cdot 10^6) / (P \cdot j \cdot b \cdot d^2 \cdot 10^3)$$

$$t = (S \cdot 10^3) / (b \cdot d \cdot 10^2)$$

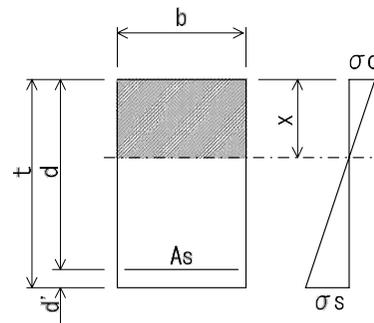
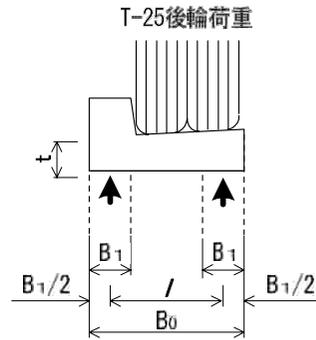
s_c : コンクリート圧縮応力度 (N/mm²)

s_s : 鉄筋引張り応力度 (N/mm²)

t : 平均せん断応力度 (N/mm²)

b : 断面幅 (cm)

※ 基礎材の上に設置される街渠については、従前より現場打ち無筋コンクリートで供しており問題がなかったが、二次製品では運搬・吊り下げ設置が必要なため上記の側溝付き街渠を想定した鉄筋コンクリートの同一製品を使用するものとした。



[RC蓋板]

① 蓋板の計算

(イ) 荷重計算

$$P = P_g + P_w$$

P : 蓋板に作用する荷重 (kN/m²)

P_g : 側溝自重 (kN/m²)

$$P_w = P \times (1+i) / (B_0 \times L)$$

P_w : 活荷重強度 (kN/m²)

P : 後輪荷重 (2×50kN)

※製品長 L ≥ 1.3mの場合

B₀ : 製品幅 (m) 、L : 製品長さ (m)

(ロ) 断面力計算

$$M = (P \cdot \lambda^2) / 8$$

M : 曲げモーメント (kN・m/m)

$$S = (P \cdot \lambda) / 2$$

S : せん断力 (kN/m)

λ : 設計スパン

(ハ) 応力度計算

As : 配置鉄筋量 (cm²)

$$P = A_s / (b \cdot d)$$

P : 鉄筋比

$$k = \sqrt{(2 \cdot n \cdot P + n^2 \cdot P^2)} - n \cdot P$$

k : 断面有効高の中立軸比

n : ヤング係数比 (15)

$$i = 1 - (k/3)$$

$$X = k \cdot d$$

X : 中立軸の位置 (cm)

d : 断面有効高 (cm)

$$s_c = (2 \cdot M \cdot 10^6) / (k \cdot j \cdot b \cdot d^2 \cdot 10^3)$$

$$s_s = (M \cdot 10^6) / (P \cdot j \cdot b \cdot d^2 \cdot 10^3)$$

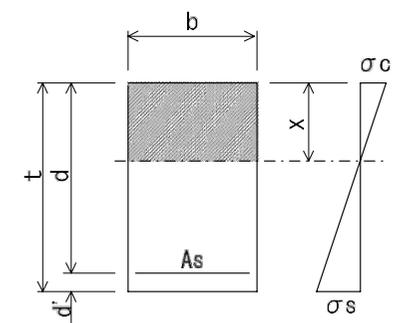
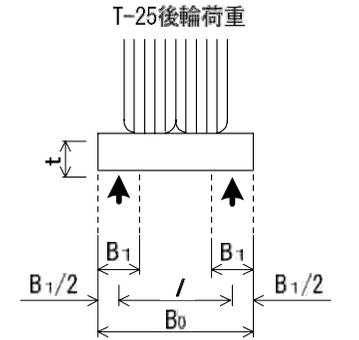
$$t = (S \cdot 10^3) / (b \cdot d \cdot 10^2)$$

s_c : コンクリート圧縮応力度 (N/mm²)

s_s : 鉄筋引張り応力度 (N/mm²)

t : 平均せん断応力度 (N/mm²)

b : 断面幅 (cm)



[プレキャストU型側溝]

①車両直載時の荷重計算

$P_1=0$

P_1 : 側壁上部に作用する水平土圧強度 (kN/m²)

$P_2=gs \cdot H \cdot k$

P_2 : 側壁下部に作用する水平土圧強度 (kN/m²)

gs : 土の単位体積重量 (kN/m³)

H : 側溝内高さ (m)

k : 土圧係数 (0.333)

$P_3=W+Pw$

P_3 : 底板反力 (kN/m²)

W : 蓋版重量+側壁重量 (kN/m²)

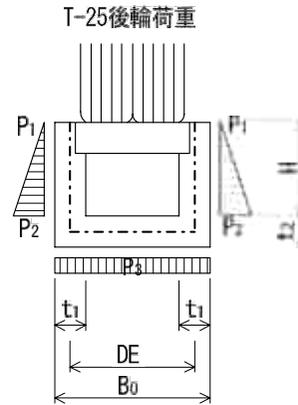
$Pw=P \times (1+i) / (B_0 \times L)$

Pw : 活荷重強度 (kN/m²)

P : 後輪荷重 (2×50kN)

※製品長 $L \geq 1.3$ mの場合

B_0 : 製品幅 (m)、 L : 製品長さ (m)



②車両側載時の荷重計算

$P_1=q \cdot k$

P_1 : 側壁上部に作用する水平土圧強度 (kN/m²)

q : 側載荷重 (10kN/m²)

k : 土圧係数 (0.333)

$P_2=(q+gs \cdot H) \cdot k$

P_2 : 側壁下部に作用する水平土圧強度 (kN/m²)

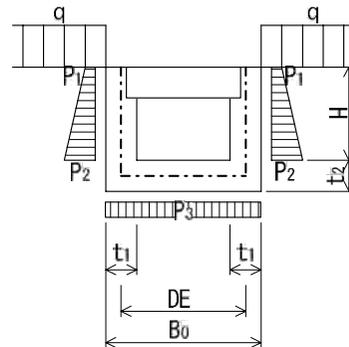
gs : 土の単位体積重量 (kN/m³)

H : 側溝内高さ (m)

$P_3=W$

P_3 : 底板反力 (kN/m²)

W : 蓋版重量+側壁重量 (kN/m²)



③断面力計算

(イ)側壁

$M_1=- [(2 \cdot P_1+P_2) \cdot H^2] / 6$

M_1 : 曲げモーメント (kN・m/m)

$S_1=- [(P_1+P_2) \cdot H] / 2$

S_1 : せん断力 (kN/m)

(ロ)底板

$M_2=(P_3 \cdot DE^2 / 8) + M_1$

M_2 : 曲げモーメント (kN・m/m)

$S_2=P_3 \cdot DE / 2$

S_2 : せん断力 (kN/m)

DE : 製品幅 (軸心間距離) (m)

④応力度計算

$M=M_1$ or M_2 (①、②の最大値)

As : 配置鉄筋量 (cm²)

$P=As / (b \cdot d)$

P : 鉄筋比

$k=\sqrt{(2 \cdot n \cdot P+n^2 \cdot P^2)} - n \cdot P$

k : 断面有効高の中立軸比

n : ヤング係数比 (15)

$i=1-(k/3)$

$X=k \cdot d$

X : 中立軸の位置 (cm)

d : 断面有効高 (cm)

$sc=(2 \cdot M \cdot 10^5) / (k \cdot j \cdot b \cdot d^2 \cdot 10^3)$

$ss=(M \cdot 10^5) / (P \cdot j \cdot b \cdot d^2 \cdot 10^3)$

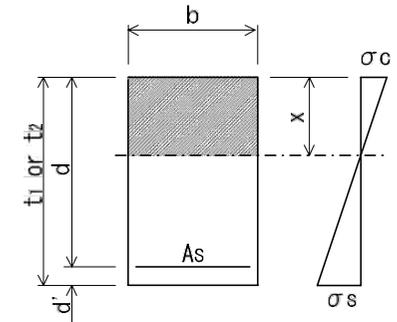
$t=(S \cdot 10^3) / (b \cdot d \cdot 10^2)$

sc : コンクリート圧縮応力度 (N/mm²)

ss : 鉄筋引張り応力度 (N/mm²)

t : 平均せん断応力度 (N/mm²)

b : 断面幅 (cm)



[管渠型側溝（円型側溝）]

①車両直載時の荷重計算

$$P_1 = gc \cdot t$$

P_1 : 頂版自重 (kN/m²)

gc : 鉄筋コンクリートの単位体積重量 (kN/m³)

t : 頂版厚さ (m)

$$P_2 = P_1 + (Hg / DE) + Pw$$

P_2 : 底版反力 (kN/m²)

Hg : 側壁とハンチの重量 (kN)

DE : 製品幅 (軸心間距離) (m)

$$P_3 = ha \cdot gs \cdot k_0$$

P_3 : 側壁上部に作用する水平土圧強度 (kN/m²)

ha : 路面から頂版軸中心距離 (m)

gs : 土の単位体積重量 (kN/m³)

k_0 : 静止土圧係数 (0.5)

$$P_4 = (ha + He) \cdot gs \cdot k_0$$

P_4 : 側壁下部に作用する水平土圧強度 (kN/m²)

He : 製品高 (軸心間距離) (m)

$$Pw = P \times (1 + i) / (B_0 \times L)$$

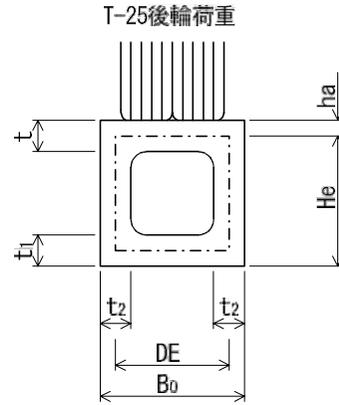
Pw : 活荷重強度 (kN/m²)

P : 後輪荷重 (2 × 50kN)

※製品長 $L \geq 13m$ の場合

B_0 : 製品幅 (m)

L : 製品長さ (m)



②車両側載時の荷重計算

$$P_1 = gc \cdot t$$

P_1 : 頂版自重 (kN/m²)

$$P_2 = P_1 + (Hg / DE)$$

P_2 : 底版反力 (kN/m²)

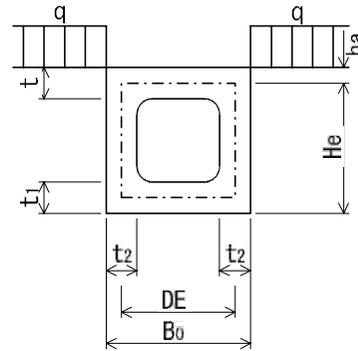
$$P_3 = (q + ha \cdot gs) \cdot k_0$$

P_3 : 側壁上部に作用する水平土圧強度 (kN/m²)

q : 側載荷重 (10kN/m²)

$$P_4 = [q + (ha + He) \cdot gs] \cdot k_0$$

P_4 : 側壁下部に作用する水平土圧強度 (kN/m²)

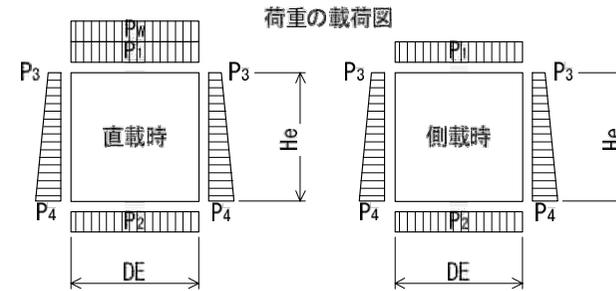


③断面力計算

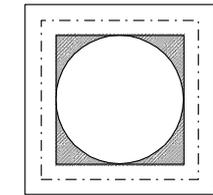
①、②の荷重をもってフレーム計算により断面力の算定を行う。計算モデルは、ボックスラーメンとする。ただし、蓋掛部の側壁部材は1辺単純支持3辺固定版として照査する。この時利用する係数は、構造力学公式集（土木学会）による。

	支点	支間中央
頂版	M、S	M
側壁	M、S	M
底版	M、S	M

M : 曲げモーメント (kN・m/m)
S : せん断力 (kN/m)



円型側溝のモデル化



※斜線部分をハンチと考える

④応力度計算

$$M = M_1 \text{ or } M_2 \text{ (①、②の最大値)}$$

As : 配置鉄筋量 (cm²)

$$P = As / (b \cdot d)$$

P : 鉄筋比

$$k = \sqrt{(2 \cdot n \cdot P + n^2 \cdot P^2)} - n \cdot P$$

k : 断面有効高の中立軸比

n : ヤング係数比 (15)

$$i = 1 - (k / 3)$$

$$X = k \cdot d$$

X : 中立軸の位置 (cm)

d : 断面有効高 (cm)

$$sc = (2 \cdot M \cdot 10^5) / (k \cdot j \cdot b \cdot d^2 \cdot 10^3)$$

$$ss = (M \cdot 10^6) / (P \cdot j \cdot b \cdot d^2 \cdot 10^3)$$

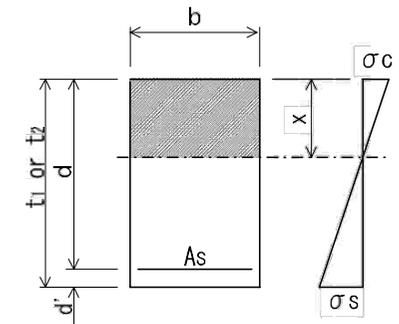
$$t = (s \cdot 10^3) / (b \cdot d \cdot 10^2)$$

sc : コンクリート圧縮応力度 (N/mm²)

ss : 鉄筋引張り応力度 (N/mm²)

t : 平均せん断応力度 (N/mm²)

b : 断面幅 (cm)



[自由勾配側溝 (門型側溝)]

①車両直載時の荷重計算

$$P_1 = gc \cdot t + (Hg / DE)$$

P_1 : 頂版自重 (kN/m²)

gc : 鉄筋コンクリートの単位体積重量 (kN/m³)

t : 頂版厚さ (m)

Hg : ハンチの重量 (kN)

DE : 製品幅 (軸心間距離) (m)

$$P_2 = ha \cdot gs \cdot k_0$$

P_2 : 側壁上部に作用する水平土圧強度 (kN/m²)

ha : 路面から頂版軸心間距離 (m)

gs : 土の単位体積重量 (kN/m³)

k_0 : 静止土圧係数 (0.5)

$$P_3 = (ha + He) \cdot gs \cdot k_0$$

P_3 : 側壁下部に作用する水平土圧強度 (kN/m²)

He : 頂版軸心から側壁下部の距離 (m)

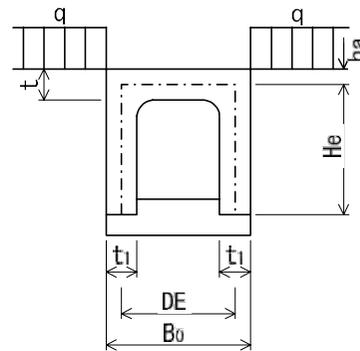
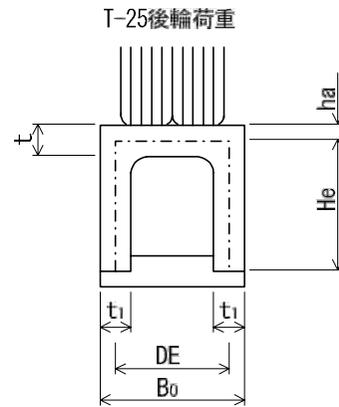
$$Pw = P \times (1 + i) / (B_0 \times L)$$

Pw : 活荷重強度 (kN/m²)

P : 後輪荷重 (2 × 50kN) ※製品長さ $L \geq 1.3m$ の場合

B_0 : 製品幅 (m)

L : 製品長さ (m)



②車両側載時の荷重計算

$$P_1 = gc \cdot t + (Hg / DE)$$

P_1 : 頂版自重 (kN/m²)

$$P_2 = (q + ha \cdot gs) \cdot k_0$$

P_2 : 側壁上部に作用する水平土圧強度 (kN/m²)

q : 側載荷重 (10kN/m²)

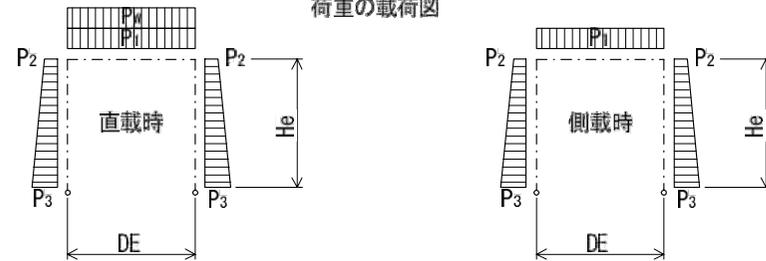
$$P_3 = [q + (ha + He) \cdot gs] \cdot k_0$$

P_3 : 側壁下部に作用する水平土圧強度 (kN/m²)

③断面力計算

①、②の荷重をもってフレーム計算により断面力の算定を行う。計算モデルは、下端ヒンジ門型ラーメン構造とする。

荷重の載荷図



	支点	支間中央
頂版	M、S	M
側壁	M、S	M

M: 曲げモーメント (kN・m/m)
S: せん断力 (kN/m)

蓋掛部の側壁部材については、②の荷重をもって相対2辺単純支持、2辺固定版として断面力を算定する。この時利用する係数は、構造力学公式集 (土木学会) による。

	支点	支間中央
側壁	M、S	M

M: 曲げモーメント (kN・m/m)
S: せん断力 (kN/m)

④応力度計算

$$M = M_1 \text{ or } M_2 \text{ (①、②の最大値)}$$

As : 配置鉄筋量 (cm²)

$$P = As / (b \cdot d)$$

P : 鉄筋比

$$k = \sqrt{(2 \cdot n \cdot P + n^2 \cdot P^2) - n \cdot P}$$

k : 断面有効高の中立軸比

n : ヤング係数比 (15)

$$i = 1 - (k / 3)$$

$$X = k \cdot d$$

X : 中立軸の位置 (cm)

d : 断面有効高 (cm)

$$sc = (2 \cdot M \cdot 10^6) / (k \cdot j \cdot b \cdot d^2 \cdot 10^3)$$

$$ss = (M \cdot 10^6) / (P \cdot j \cdot b \cdot d^2 \cdot 10^3)$$

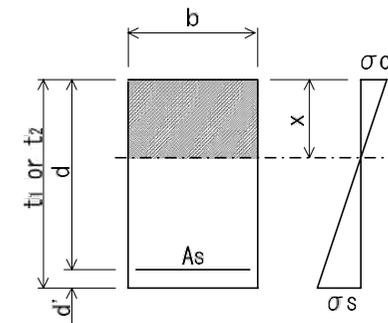
$$t = (S \cdot 10^3) / (b \cdot d \cdot 10^2)$$

sc : コンクリート圧縮応力度 (N/mm²)

ss : 鉄筋引張り応力度 (N/mm²)

t : 平均せん断応力度 (N/mm²)

b : 断面幅 (cm)



[U型水路]

①荷重計算

$$P_1=0$$

P_1 : 側壁上部に作用する水平土圧強度 (kN/m²)

$$P_2=gs \cdot H \cdot k$$

P_2 : 側壁下部に作用する水平土圧強度 (kN/m²)

gs : 土の単位体積重量 (kN/m³)

H : 側壁内高さ (m)

k : 土圧係数 (0.333)

$$P_3=W$$

P_3 : 底版反力 (kN/m²)

w : 側壁重量 (kN/m²)

②断面力計算

(イ)側壁

$$M_1=-[(2 \cdot P_1+P_2) \cdot H^2] / 6$$

M_1 : 曲げモーメント (kN・m/m)

$$S_1=-[(P_1+P_2) \cdot H] / 2$$

S_1 : せん断力 (kN/m)

(ロ)底版

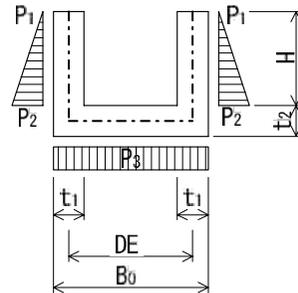
$$M_2=(P_3 \cdot DE^2 / 8) + M_1$$

M_2 : 曲げモーメント (kN・m/m)

$$S_2=P_3 \cdot DE / 2$$

S_2 : せん断力 (kN/m)

DE : 製品幅 (軸心間距離) (m)



③応力度計算

$$M=M_1 \text{ or } M_2$$

A_s : 配置鉄筋量 (cm²)

$$P=A_s / (b \cdot d)$$

P : 鉄筋比

$$k=\sqrt{(2 \cdot n \cdot P+n^2 \cdot P^2)} - n \cdot P$$

k : 断面有効高の中立軸比

n : ヤング係数比 (15)

$$i=1-(k/3)$$

$$X=k \cdot d$$

X : 中立軸の位置 (cm)

d : 断面有効高 (cm)

$$s_c=(2 \cdot M \cdot 10^6) / (k \cdot j \cdot b \cdot d^2 \cdot 10^3)$$

$$s_s=(M \cdot 10^6) / (P \cdot j \cdot b \cdot d^2 \cdot 10^3)$$

$$t=(S \cdot 10^3) / (b \cdot d \cdot 10^2)$$

s_c : コンクリート圧縮応力度 (N/mm²)

s_s : 鉄筋引張り応力度 (N/mm²)

t : 平均せん断応力度 (N/mm²)

b : 断面幅 (cm)

